CODEN：ZASKAN
ISSN 0372-798X

雑草研究

WEED RESEARCH, JAPAN

1991年4月
第36巻 別号II

C·A·B INTERNATIONAL
ACCESSIONS UNIT
10 JUL 199

CAB INTERNATIONAL
Library Services Centre
-3 JUN 1993
AS 405

雑草研究・雑草研究別号(講演会講演要旨)

総 目 録

1980～1990

日本雑草学会

雑　草　研　究

雑草研究別号（講演会講演要旨）

総　目　録

1980～1990

平成３年４月

日本雑草学会

Digitized by the Internet Archive
in 2025

https://archive.org/details/zasso-kenkyu_1980-1990_25-35_index

雑草研究総目録（1980 ～ 1990）

凡　例

1．この総目録は「雑草研究」第25巻第1号(1980)から第35巻第4号(1990)までに掲載された原著論文，総説，資料，雑報，その他，および，「雑草研究別号」（講演要旨集）の25巻(1980)から35巻(1990)までに掲載された研究報告について，その著者名，表題，掲載巻・号およびページを収録したものである。

2．本総目録での上記論文等の分類は昭和56年7月発行の雑草研究第26巻（別号Ⅱ）雑草研究・講演会講演要旨総目次（1962～1979）（以下前号）準じ，別表に示すような項目を設けて分類した。また最近の研究動向から若干の項目の追加を行った。

3．項目の類別に当り表題の内容が2項目以上にわたると思われるものについては，その主たる目的等から判断し一方に入れた。

4．同一項目内での論文等の記載順は筆頭著者名の姓をローマ字で記載した時のアルファベット順とし，同一筆頭著者の場合は発表時期の早い順とした。そして，それぞれに前号からの通番を付し論文番号とした。

5．著者名順に論文等を配列するにあたり，その配列順を決めるための著者名のローマ字による綴り方は前号に準じた。すなわち内閣告示第1号2表により，

シャ－sha	シ－shi	シュ－shu	ショ－sho	ツ－tsu	チャ－cha	チ－chi
チュ－chu	チョ－cho	フ－fu	ジャ－ja	ジ－ji	ジュ－ju	ジョ－jo

を用いた。

6．「雑草研究」に掲載された論文等の内，短報，総説，資料，雑報については個々を収録した末尾にそれぞれ［短］，［総］，［資］，［雑］を付記した。また，論文等が英文で記載されている場合にはその表題の末尾に（英文）と記した。

7．利用の便を図るため本総目録の末尾には雑草名，除草剤名，および，著者名による索引を付けた（索引凡例参照)。この内，雑草名と除草剤名は論文等の表題に記載されているものを，また著者名は共著者も含め全員について抽出した。

8．索引は前号に収録されている論文等も含めて作成した。したがって，索引中にある「雑草研究」の論文番号480，「別号」番号779以前の論文の目次については前号を参照されたい。

項目の分類*

Ⅰ. 雑　　草	Ⅰ-1	分類，適応，変異
	Ⅰ-2	分布，群落，遷移
	Ⅰ-3	雑草害，競争，他感作用
	Ⅰ-4	生態，生理，形態
Ⅱ. 雑草の防除，管理	Ⅱ-1	水田
	Ⅱ-2	畑
	Ⅱ-3	草地，芝生
	Ⅱ-4	樹園地，林地
	Ⅱ-5	生物的防除，機械的防除
	Ⅱ-6	湖沼，水路，その他
Ⅲ. 除　草　剤	Ⅲ-1	作用力，作用性
	Ⅲ-2	作用機構，選択性機構
	Ⅲ-3	挙動，代謝
	Ⅲ-4	有用生物への作用・薬害
	Ⅲ-5	剤型，構造と活性
	Ⅲ-6	処理法
	Ⅲ-7	混合効果，解毒，生育制御
	Ⅲ-8	抵抗性
Ⅳ. 実験方法		
Ⅴ. 受賞業績，記念講演		
Ⅵ. 普及，海外事情，その他		

* 上記項目の分類は前号：雑草研究・講演会要旨総目次（1962〜1979）に準じ，それのⅠ-3に他感作用の項目を追加した。またⅡ-6 湖沼，水路，その他，およびⅢ-8 抵抗性の項目を新設するとともに，Ⅴ. 受賞業績，記念講演の項目も新たに設けた。

目　次

雑草研究 ………………………………………………………………………… 5

Ⅰ. 雑　　草 ……………………………………………………………… 7

Ⅰ-1　分類，適応，変異 …………………………………………… 7

Ⅰ-2　分布，群落，遷移 …………………………………………… 8

Ⅰ-3　雑草害，競争，他感作用 ………………………………… 9

Ⅰ-4　生態，生理，形態 …………………………………………… 10

Ⅱ. 雑草の防除，管理 ……………………………………………… 13

Ⅱ-1　水田 ……………………………………………………………… 13

Ⅱ-2　畑 ………………………………………………………………… 14

Ⅱ-3　草地，芝生 …………………………………………………… 15

Ⅱ-4　樹園地，林地 ………………………………………………… 15

Ⅱ-5　生物的防除，機械的防除 ………………………………… 15

Ⅱ-6　湖沼，水路，その他 ……………………………………… 16

Ⅲ. 除　草　剤 ………………………………………………………… 16

Ⅲ-1　作用力，作用性 ……………………………………………… 16

Ⅲ-2　作用機構，選択性機構 …………………………………… 17

Ⅲ-3　挙動，代謝 …………………………………………………… 18

Ⅲ-4　有用生物への作用・薬害 ………………………………… 19

Ⅲ-5　剤型，構造と活性 …………………………………………… 19

Ⅲ-6　処理法 ………………………………………………………… 19

Ⅲ-7　混合効果，解毒，生育制御 ……………………………… 19

Ⅲ-8　抵抗性 ………………………………………………………… 20

Ⅳ. 実 験 方 法 ………………………………………………………… 20

Ⅴ. 受賞業績，記念講演 …………………………………………… 20

Ⅵ. 普及，海外事情，その他 ……………………………………… 21

付　会議出席報告，小会議報告，文献紹介 ……………………… 22

雑草研究・別号（講演会・講演要旨） ………………………………… 25

Ⅰ. 雑　　草 ……………………………………………………………… 27

Ⅰ-1　分類，適応，変異 …………………………………………… 27

Ⅰ-2　分布，群落，遷移 …………………………………………… 29

Ⅰ-3　雑草害，競争，他感作用 ………………………………… 31

Ⅰ-4　生態，生理，形態 …………………………………………… 34

Ⅱ. 雑草の防除，管理 ……………………………………………… 41

Ⅱ-1　水田 ……………………………………………………………… 41

Ⅱ-2　畑 ………………………………………………………………… 43

Ⅱ-3　草地，芝生 …………………………………………………… 44

Ⅱ-4　樹園地，林地 ………………………………………………… 45

Ⅱ-5　生物的防除，機械的防除 ………………………………… 45

Ⅱ-6　湖沼，水路，その他 ……………………………………… 45

Ⅲ. 除　草　剤 …… 46
Ⅲ-1　作用力，作用性 …… 46
Ⅲ-2　作用機構，選択性機構 …… 50
Ⅲ-3　挙動，代謝 …… 54
Ⅲ-4　有用生物への作用・薬害 …… 55
Ⅲ-5　剤型，構造と活性 …… 57
Ⅲ-6　処理法 …… 57
Ⅲ-7　共力効果，解毒，生育制御 …… 58
Ⅲ-8　抵抗性 …… 58
Ⅳ. 実験方法 …… 60
Ⅴ. 受賞業績，記念講演 …… 60
Ⅵ. 普及，海外事情，その他 …… 61
総索引 …… 63
Ⅰ. 著者名索引 …… 66
Ⅱ. 雑草名索引 …… 88
Ⅲ. 除草剤名索引 …… 93

── 雑 草 研 究 ──

1980 ～ 1990

総 目 録

雑 草 研 究

I. 雑　　草

I-1. 分類，適応，変異

481. 浅野紘臣・寺澤輝雄・広瀬昌平：雑草の環境適応に関する生態学的研究　第2報　窒素レベルがメヒシバ，スベリヒユの生育と種子生産構造に及ぼす影響．**25** (2)，88～92（1980）．
482. 橋本昭彦：ネナシカズラ属の検索について．**26** (1)，44～51（1981）〔資〕．
483. 岩崎桂三・綿島朝次・荻本　宏：“ホタルイ”と総称されるホタルイ属水田雑草の草種について．**25** (2)，110～115（1980）．
484. 岩崎桂三・出野粂太郎・荻本　宏：日本各地で採集されたイヌホタルイの変異について．**28** (1)，35～42（1983）．
485. 片岡政之・茨木和典・徳永初彦：メヒシバの出穂習性にみられる集団間差異（英文）．**31** (1)，36～40（1986）．
486. 河野昭一：雑草の繁殖戦略と生活史の進化．**29** (1)，1～10（1984）〔総〕．
487. 小林央往・植木邦和：カヤツリグサ科水田多年生雑草クログワイの表現型変異と適応について（英文）．**28** (3)，179～186（1983）．
488. 小林央往：水田多年生雑草クログワイの生態と変異．**29** (2)，95～109（1984）〔総〕．
489. 小林央往・本村弥恵子・植木邦和：田畑共通雑草スズメノカタビラの発芽性における水田型と畑地型の差異．**33** (2)，145～147（1988）〔短〕．
490. 松尾喜義・片岡孝義：アゼガヤの変異型．**26** (1)，39～41（1981）〔短〕．
491. 松尾喜義・片岡孝義：アゼガヤの2変異型の生育特性．**27** (3)，204～209（1982）．
492. 森田弘彦：北海道における帰化雑草の特徴と防除上の問題点．**26** (3)，200～214（1981）〔総〕．
493. 沖　陽子・K. R. REDDY：フロリダのホテイアオイにおける生産性に関する形質の変異性（英文）．**34** (2)，107～116（1989）．
494. 阪本寧男：イネ科耕地雑草における種の問題．**28** (2)，92～99（1983）〔総〕．
495. 高山真幸・菅　　洋：水田多年生雑草ヒルムシロの生理生態学的研究　第2報　葉の形態の種内変異．**29** (3)，232～235（1984）．
496. 高山真幸・菅　　洋：水田多年生雑草ヒルムシロの生理生態学的研究　第3報　鱗茎および鱗茎群の形態の種内変異．**29** (3)，236～241（1984）．
497. 高山真幸・菅　　洋：水田多年生雑草ヒルムシロの生理生態学的研究　第4報　鱗茎の伸長と鱗茎形成の光周反応の種内変異．**29** (4)，278～284（1984）．
498. 高山真幸・菅　　洋：水田多年生雑草ヒルムシロの生理生態学的研究　第5報　除草剤に対する感受性の種内変異．**29** (4)，285～288（1984）．
499. 寺澤輝雄・浅野紘臣・広瀬昌平：雑草の環境適応に関する生態学的研究　第1報　密度がメヒシバ，スベリヒユの生育と種子生産構造に及ぼす影響．**25** (1)，10～16（1980）．
500. 寺澤輝雄・浅野紘臣・広瀬昌平：雑草の環境適応に関する生態学的研究　第3報　土壌水分がメヒシバ，スベリヒユの生育と種子生産構造に及ぼす影響．**26** (1)，14～18（1981）．
501. 寺澤輝雄・浅野紘臣・広瀬昌平：雑草の環境適応に関する生態学的研究　第4報　遮光がメヒシバ，スベリヒユの生育と種子生産構造に及ぼす影響．**26** (1)，19～23（1981）．
502. 寺澤輝雄・広瀬昌平・浅野紘臣：雑草の環境適応に関する生態学的研究　第5報　栽培条件がスベリヒユ種子の発芽に及ぼす影響．**27** (4)，245～250（1982）．
503. 冨永　達・小林央往・植木邦和：紀伊大島におけるチガヤの集団間および集団内変異（英文）．**34** (4)，273～279（1989）．
504. 冨永　達・小林央往・植木邦和：日本産チガヤの温度および日長に対する出穂反応における変異（英

文). **35** (1), 81～83 (1990)〔短〕.

505. 矢原徹一: 分類学における種の認識と命名. **29** (4), 268～277 (1984)〔総〕.

506. 山口裕文: カラスムギの生態遺伝学的研究 I 自生集団の穎果の変異. **27** (1), 28～33 (1982).

507. 山口裕文: カラスムギ生態型の草型のクラスター分析. **27** (2), 79～84 (1982).

508. 山口裕文・佐々木鉄二: カラスムギの生態遺伝学的研究 II 生育期間, 草丈, 穂長, 小穂数および穎果の大きさの変異. **30** (1), 35～41 (1985).

509. 山口裕文・平井佐津紀: ニワゼキショウの自然雑種と花色の遺伝 (英文). **32** (1), 38～45 (1987).

510. 山河重弥・井手欽也・小林央往・植木邦和: オモダカの窒素反応におけるクローン間差異について (英文). **31** (1), 41～50 (1986).

511. 山河重弥・井手欽也・小林央往・植木邦和: 親植物に対する窒素施用量の差異がオモダカ塊茎の萌芽に及ぼす影響のクローン間差異について (英文). **32** (3), 180～187 (1987).

512. 山末祐二・江田貞文・植木邦和・松中昭一: *Echinochloa oryzicola* Vasing. の生育, 種子休眠性および除草剤感受性における系統間差異について (英文). **26** (1), 6～13 (1981).

513. 米倉正直: 神奈川県におけるミズガヤツリの種内変異と防除上の特性に関する研究 第1報 生態的, 形態的特性の系統間差異. **28** (1), 12～24 (1983).

514. 米倉正直: 神奈川県におけるミズガヤツリの種内変異と防除上の特性に関する研究 第2報 塊茎萌芽特性及び初期生育特性の系統間差異. **28** (4), 271～279 (1983).

515. 米倉正直: 神奈川県におけるミズガヤツリの種内変異と防除上の特性に関する研究 第3報 塊茎形成期の系統間差異. **28** (4), 280～284 (1983).

516. 米倉正直: 神奈川県におけるミズガヤツリの種内変異と防除上の特性に関する研究 第4報 形態特性の異なる系統の直播水稲の生育収量に及ぼす影響. **30** (3), 213～218 (1985).

517. 吉岡俊人・山末祐二・植木邦和: タイヌビエの不斉一発生に関する種子生態学的研究 1. 種子重及び登熟日の着粒位置による個体内変異. **30** (1), 58～64 (1985).

I-2. 分布, 群落, 遷移

518. 千蔵昭二・大隈光善・矢野雅彦・中村盛三: 筑後川下流域のクリーク雑草「チクゴスズメノヒエ」の生態と防除 第1報 発生の状況とクリーク環境. **27** (4), 283～287 (1982).

519. 後藤三千代: 庄内地方におけるタイヌビエ, イヌビエの発生と生育. **30** (4), 270～277 (1985).

520. 浜島繁隆: 濃尾平野における農業用水路の水生雑草の分布と 2, 3 の環境要因. **28** (4), 266～270 (1983).

521. 原田二郎・Y. パイスクサンティワタナ・S. ズングソンティポーン: 北部タイ高地における *Eupatorium odoratum* L. と *E. adenophorum* SPRENG. の分布. **35** (2), 185～188 (1990)〔短〕.

522. 原田二郎・メレセイニ ナガタレブ: 熱帯高地におけるカッコウアザミとオオカッコウアザミの分布に関する一観察. **35** (2), 182～184 (1990)〔短〕.

523. 本江昭夫: 北海道東部の牧草地におけるエゾノギシギシ (*Rumex obtusifolius* L.) の発生と個体の分布について (英文). **31** (4), 300～305 (1986).

524. 石嶺行男・仲間 操・仲田栄二・松本重男: 琉球列島・石垣島におけるサトウキビ畑の雑草群落に関する研究. **30** (4), 262～269 (1985).

525. 伊藤捷夫: 北海道上川北部地方の雑草誌. **25** (4), 273～278 (1980).

526. 伊藤捷夫: 北海道日高地方の雑草誌. **31** (3), 212～220 (1986).

527. 伊藤操子・伊山幸秀・植木邦和: 果樹園内日照条件の相違が下草群落組成に及ぼす影響. **32** (4), 292～299 (1987).

528. 角野康郎: 兵庫県東播磨地方のため池における「チクゴスズメノヒエ」の分布—類似した生態的地位を占めるイネ科水生雑草3種との比較. **30** (1), 47～50 (1985).

529. 木俣美樹男・阪本寧男: イネ科雑草のカモジグサおよびミズタカモジグサにおける繁殖様式と生育場所の相互関係について (英文). **27** (2), 103～111 (1982).

530. 桑原 勉・石井義久・野間 豊: 畑地におけるパラコートの連年処理が発生雑草草種および発生量に及ぼす影響. **34** (2), 123～130 (1989).

531. 森田弘彦・土井康生: ミズアオイとコナギの分類と北海道における分布について. **25** (4), 297～299 (1980)〔資〕.

532. 中村 拓・椛木信幸・佐藤陽一・今野善一郎: 秋田県及びその周辺におけるホタルイ類の分布. **28** (2), 135～136 (1983)〔短〕.

533. 梨木 守・野本達郎・目黒良平: 公共育成牧場におけるエゾノギシギシとワラビの発生要因. **29** (1), 61～70 (1984).

534. 根本正之・ピロート ポングスクール・林 茂一・釜野井正男: 東北タイで行われた実験的焼畑におけ

る雑草群落の動態（英文）. **28** (2), 111〜121（1983）.

535. 根本正之・赤池忠光・山中良忠：石礫地草地における堆肥施用が雑草群落に及ぼす影響. **35** (1), 84〜87（1990）〔短〕.

536. 大隈光善・千蔵昭二：筑後川下流域のクリーク雑草「チクゴスズメノヒエ」の生態と防除　第4報　種子繁殖に関する調査. **29** (1), 45〜50（1984）.

537. 酒井　博・佐藤徳雄・奥田重俊・秋山　侃：わが国における牧草地の雑草群落とその動態　第3報　秋田県・山形県における雑草群落区分. **25** (1), 17〜23（1980）.

538. 酒井　博・佐藤徳雄・奥田重俊・秋山　侃：わが国における牧草地の雑草群落とその動態　第4報　秋田県・山形県における雑草群落の動態. **25** (1), 24〜29（1980）.

539. 酒井　博・佐藤徳雄・奥田重俊・秋山　侃：わが国における牧草地の雑草群落とその動態　第5報　静岡県における牧草地雑草の群落区分とその動態. **27** (4), 251〜258（1982）.

540. 酒井　博・佐藤徳雄・奥田重俊・秋山　侃：わが国における牧草地の雑草群落とその動態　第6報　九州地方阿蘇・久住地域における牧草地雑草の群落区分. **30** (3), 200〜207（1985）.

541. 酒井　博・佐藤徳雄・奥田重俊・秋山　侃：わが国における牧草地の雑草群落とその動態　第7報　長野県中南部地域における牧草地雑草の群落区分. **32** (3), 223〜231（1987）.

542. 須藤孝久・菊池卓弥：八郎潟干拓地における植物相と雑草の変遷. **27** (2), 112〜120（1982）.

543. 菅原清康：熟畑化過程における雑草植生の変遷に関する研究　第10報　熟畑化過程における雑草の量的指標について. **25** (2), 121〜126（1980）.

544. 菅原清康：熟畑化過程における雑草植生の変遷に関する研究　第11報　土壌酸度の変化による雑草の生態的防除について. **26** (3), 233〜238（1981）.

545. 菅原清康：熟畑化過程における雑草植生の変遷に関する研究　第12報　エゴマの作付による雑草の抑草効果. **27** (3), 184〜190（1982）.

546. 住吉　正・佐藤陽一・原田二郎：秋田県およびその周辺におけるホタルイ類の分布と推移. **35** (2), 192〜194（1990）〔短〕.

547. 高柳　繁・草薙得一：ダイズ栽培条件下のメヒシバ個体群の乾物分配率および比葉面積の推移と発育ステージとの関係―ダイズ単植群落と比較して―. **35** (2), 144〜154（1990）.

548. 冨永　達・小林央往・植木邦和：紀伊大島におけるチガヤ草地の現存量の季節変化（英文）. **34** (3), 204〜209（1989）.

549. 鶴内孝之：九州地域における畑麦作の主な雑草及びフラサバソウの分布. **33** (4), 266〜270（1988）.

550. 宇佐美洋三・小泉　博・佐藤光政：管理方法が異なる休耕畑の植生の二次遷移過程. **35** (1), 74〜80（1990）.

551. S. ズングソンティポーン・C. プレマスチラ・原田二郎：タイ中央平原における水性雑草 *Vossia cuspidata*（ROXB.）GRIFF. の分布. **35** (3), 290〜292（1990）〔短〕.

I-3. 雑草害，競争，他感作用

552. 江口末馬・高林　実・大隈光善：キシュウスズメノヒエとチクゴスズメノヒエの生育及び水稲に及ぼす影響の差異. **33** (3), 209〜211（1988）〔短〕.

553. 藤井義晴・渋谷知子・安田　環：他感作用物質検索のための発芽・生育試験のロジスチック関数（Richards 関数）を用いた解析. **35** (4), 354〜362（1990）.

554. 藤井義晴・渋谷知子・安田　環：発芽・生育試験による雑草・作物からの他感作用植物の検索. **35** (4), 363〜371（1990）.

555. 原田二郎・田中孝幸・佐々武史：新植物生長調節剤コチレニンEによるオモダカ休眠塊茎の萌芽（英文）. **26** (1), 37〜39（1981）〔短〕.

556. 原田二郎・丸山幸夫・田中孝幸：晩植水田におけるミズガヤツリの増殖と雑草害. **26** (4), 311〜313（1981）〔短〕.

557. 原田二郎・中山正義：稲苗の生長に及ぼす非テルペン族精油成分の影響. **34** (1), 65〜67（1989）〔短〕.

558. 堀江秀樹・根本正之・西村　格：エニシダ由来の他感物質の土壌中への移動と蓄積. **34** (1), 47〜56（1989）.

559. 石嶺行男・宮里清松・松本重男：琉球列島のサトウキビ畑における雑草の生理・生態　第7報　生育初期におけるサトウキビとタチアワユキセンダングサの競合（英文）. **31** (4), 287〜293（1986）.

560. 石嶺行男・仲間　操・松本重男：琉球列島のサトウキビ畑における優占雑草タチスズメノヒエ，タチアワユキセンダングサ，ウシハコベのアレロパシー作用（英文）. **32** (4), 274〜281（1987）.

561. 石嶺行男・村山盛一・松本重男：琉球列島のサトウキビ畑における雑草の生理・生態　第10報　生育初期におけるサトウキビとツノアイアシの競合（英文）. **33** (2), 122〜128（1988）.

562. 伊藤一幸・宮原益次：水田多年生雑草オモダカの水稲に対する雑草害．**33** (1)，49〜54（1988）．

563. 伊藤操子・市橋隆寿・長谷部信治・植木邦和：雑草草生がリンゴ樹の根群の発達と分布に及ぼす影響．**26** (1)，24〜29（1981）．

564. 伊藤操子・松下美郎・梅木陽一郎・植木邦和：敷草雑草からの溶脱成分の生物活性．**26** (3)，221〜227（1981）．

565. 伊藤操子・鎌田祐介・植木邦和：メヒシバ幼植物及び成植物の作物に対するアレロパシー能の検定（英文）．**31** (2)，116〜123（1986）．

566. 岩田岩保・高柳　繁：畑作物の雑草害に関する研究　I．主要畑作物と雑草の競争．**25** (3)，194〜199（1980）．

567. 岩田岩保・高柳　繁：畑作物の雑草害に関する研究　II．作物の生育，収量に及ぼす雑草の影響．**25** (3)，200〜206（1980）．

568. 岩田岩保・高柳　繁：畑作物の雑草害に関する研究　III．作物と雑草の窒素吸収競争．**25** (3)，207〜211（1980）．

569. 岩田岩保・高柳　繁：畑作物の雑草害に関する研究　IV．トウモロコシの生育と窒素吸収に対する雑草の影響．**25** (4)，253〜257（1980）．

570. 岩田岩保・高柳　繁：畑作物の雑草害に関する研究　V．トウモロコシと雑草との競争過程の生長解析．**25** (4)，258〜263（1980）．

571. 金　吉雄・中山治彦：ハマスゲの塊茎形成に対する植物生長調節物質の影響（英文）．**29** (1)，55〜60（1984）．

572. 駒井功一郎・植木邦和：ハマスゲに含まれる生長抑制物質について．**25** (1)，42〜47（1980）．

573. 駒井功一郎・岩村淳一・植木邦和：ヤエムグラ種子中の植物生長抑制物質（英文）．**28** (3)，205〜209（1983）．

574. 駒井功一郎・濱田昌之・岩村淳一・植木邦和：ヤエムグラ種子中の植物生長抑制物質とそれらの他感作用（英文）．**31** (4)，280〜286（1986）．

575. 駒井功一郎・中杉　徹・辻井郁雄・三浦　睦・浜田昌之：イリドイド配糖体類の植物生長抑制作用．**35** (1)，44〜52（1990）．

576. 駒井功一郎・瀬戸尚美・松林健悟・浜田昌之：ハマスゲ塊茎から単離したセスキテルペンケトアルコール，cyperolone の植物生長阻害作用（英文）．**35** (2)，164〜168（1990）．

577. 佐藤光政・宇佐美洋三・小泉　博：培地に混和したシロザおよび数種植物葉のアレロパシー．**34** (4)，285〜291（1989）．

578. 佐藤光政・宇佐美洋三・小泉　博：レタス種子を用いた雑草のアレロパシーの検定．**34** (4)，330〜332（1989）〔短〕．

579. 高柳　繁：メヒシバと陸稲の競争に関する研究　第2報　乾物生長と高さの生長との関係．**29** (4)，295〜300（1984）．

580. 続　栄治・安藤尚登・西山浩幸：高等植物のアレロパシーに関する研究　第2報　根からの滲出物が同種あるいは異種植物の生育に及ぼす影響．**29** (3)，203〜207（1984）．

581. 続　栄治・荒木　誠：高等植物のアレロパシーに関する研究　第3報　オオツメクサ（*Spergula arvensisi* L.）に含まれる生長抑制物質．**29** (3)，208〜213（1984）．

582. 渡辺　泰・ジャムノン ノルドーソンブーン・ビッチェン サシプラパ：緑豆，大豆の生育，収量に及ぼす除草期間の影響（英文）．**26** (2)，96〜103（1981）．

583. モハメッド S. ザルーグ・伊藤浩司：ネナシカヅラの寄主範囲と作物の感受性（英文）．**33** (2)，129〜135（1988）．

I-4. 生態，生理，形態

584. 浅野紘臣・寺沢輝雄・広瀬昌平：温度および日射量に対するタイヌビエの初期生育反応．**26** (3)，228〜232（1981）．

585. 芦田　馨・杉野　守：イネ科雑草の葉身における気孔の形態と分布．**29** (2)，138〜146（1984）．

586. M. A. CHOZIN・中川恭二郎：カヤツリグサ科一年生雑草コゴメガヤツリ・カヤツリグサの個生態学的研究　1．種子の休眠，発芽および出芽（英文）．**33** (1)，23〜30（1988）．

587. 本江昭夫・八木沢祐介・福永和男：土壌中における切断したシバムギ地下茎からの shoot の生長．**25** (2)，127〜130（1980）．

588. 本江昭夫・岩橋信也：多年生イネ科雑草シバムギ，ナガハグサ，コヌカグサにおける地下茎の拡散能力．**27** (2)，98〜102（1982）．

589. 本江昭夫：畑地から採取したシバムギの種子生産について．**30** (2)，137〜142（1985）．

590. 本江昭夫：北海道東部におけるエゾノギシギシとナガバギシギシの生長と種子生産におよぼす刈取りの影響　I．移植個体についての異なる生育段階と異なる高さでの刈取り（英文）．**33** (1)，1〜7（1988）．

591. 本江昭夫：北海道東部におけるエゾノギシギシとナガバギシギシの生長と種子生産におよぼす刈取り

の影響　II．種子から育成した個体についての異なる生育段階での刈取り（英文）．**33** (1)，8～13（1988）．

592．堀江秀樹・根本正之：ススキの生育に対する土壌pHとアルミニウムの影響．**35** (3)，292～295（1990）〔短〕．

593．堀江秀樹・根本正之：ギシギシ属植物のリンとアルミニウムに対する生育反応の種間差異．**35** (4)，341～346（1990）．

594．池田正昭・岡　　啓・伊藤操子：キレハイヌガラシの栄養繁殖について．**30** (1)，65～67（1985）〔短〕．

595．石倉教光・曾我義雄：ホタルイ属雑草の生態と防除に関する研究　第3報　イヌホタルイ種子の発芽ならびに出芽．**27** (4)，278～282（1982）．

596．石嶺行男・宮里清松・松本重男：琉球列島のサトウキビ畑における雑草の生理・生態　第1報　タチスズメノヒエ種子の休眠覚醒と発芽に及ぼす光・温度・貯蔵条件の影響．**29** (4)，308～313（1984）．

597．石嶺行男・宮里清松・松本重男：琉球列島のサトウキビ畑における雑草の生理・生態　第2報　タチスズメノヒエの生育と種子生産に及ぼす窒素施肥量の影響．**30** (2)，143～147（1985）．

598．石嶺行男・宮里清松・松本重男：琉球列島のサトウキビ畑における雑草の生理・生態　第3報　タチスズメノヒエの生育と種子生産に及ぼす遮光の影響．**30** (2)，148～150（1985）．

599．石嶺行男・宮里清松・松本重男：琉球列島のサトウキビ畑における雑草の生理・生態　第4報　タチスズメノヒエの生育と種子生産に及ぼす土壌水分の影響．**30** (2)，151～154（1985）．

600．石嶺行男・宮里清松・松本重男：琉球列島のサトウキビ畑における雑草の生理・生態　第5報　タチアワユキセンダングサの種子の発芽に及ぼす諸要因の影響．**30** (4)，290～296（1985）．

601．石嶺行男・宮里清松・松本重男：琉球列島のサトウキビ畑における雑草の生理・生態　第6報　タチアワユキセンダングサの生育と種子生産に及ぼす窒素・遮光・土壌水分の影響．**31** (1)，16～23（1986）．

602．石嶺行男・村山盛一・松本重男：琉球列島のサトウキビ畑における雑草の生理・生態　第8報　窒素施肥量がツノアイアシとテリミノイヌホウズキの生育と種子生産に及ぼす影響（英文）．**33** (1)，14～22（1988）．

603．石嶺行男・村山盛一・松本重男：琉球列島のサトウキビ畑における雑草の生理・生態　第9報　遮光がツノアイアシとテリミノイヌホウズキの生育と種子生産に及ぼす影響（英文）．**33** (2)，114～121（1988）．

604．伊藤一幸・渡辺　泰：オモダカ科雑草の生育と繁殖体形成に及ぼす水位の影響．**28** (3)，187～193（1983）．

605．伊藤一幸・宮原益次：水田多年生雑草オモダカ繁殖体の生存状態と出芽に関する生態学的研究　第1報　水田における塊茎の生存状態の推移．**32** (2)，136～143（1987）．

606．伊藤一幸・宮原益次・渡辺　泰：水田多年生雑草オモダカ繁殖体の生存状態と出芽に関する生態学的研究．**33** (2)，136～144（1988）．

607．伊藤一幸・宮原益次：水田多年生雑草オモダカ繁殖体の生存状態と出芽に関する生態学的研究　第3報　塊茎の休眠覚醒および萌芽温度反応．**34** (1)，19～26（1989）．

608．伊藤一幸・宮原益次：水田多年生雑草オモダカ繁殖体の生存状態と出芽に関する生態学的研究　第4報　水田における塊茎の休眠覚醒時期．**34** (2)，154～162（1989）．

609．伊藤一幸・宮原益次：水田多年生雑草オモダカ繁殖体の生存状態と出芽に関する生態学的研究　第5報　塊茎からの発生消長と出芽に及ぼす要因．**34** (4)，299～307（1989）．

610．岩崎桂三・綿島朝次・萩本　宏：ホタルイ，イヌホタルイおよびタイワンヤマイの越冬性と越冬株から発生した植物の防除．**26** (2)，104～110（1981）．

611．椛木信幸・中村　拓：水田雑草の養分吸収特性の草種間差　第1報　混植による窒素吸収力の推定．**29** (2)，147～152（1984）．

612．椛木信幸・中村　拓：水田雑草の養分吸収特性の草種間差　第2報　生育経過および光・温度に対する反応．**29** (2)，153～158（1984）．

613．北岡政弘・植木邦和：ヨモギの生育経過にともなう物質分配および地下茎における炭水化物含量の推移．**29** (1)，33～37（1984）．

614．北岡政弘・植木邦和：ヨモギにおける生長相関現象．**30** (1)，42～46（1985）．

615．小林　聖・村山三郎・小阪進一：エゾノギシギシの防除に関する生態学的研究　第5報　窒素施肥レベルがエゾノギシギシの生育および体内無機成分におよぼす影響．**32** (1)，30～37（1987）．

616．小林　聖・島影　孝・広田秀憲：遮光処理が春播きしたエゾノギシギシ（*Rumex obtusifolius* L.）の初期生育および再生におよぼす影響．**34** (4)，292～298（1989）．

617．駒井功一郎・植木邦和：ハマスゲの茎葉部切除に伴う再生と炭水化物の消長．**27** (4)，272～277（1982）．

618. 近内誠登・一前宣正・安斉達雄・竹松哲夫：yellow nutsedge (*Cyperus esculentus*) の個生態に関する研究. **35** (2), 175〜179 (1990).

619. 小山　豊・深山政治・山岸　淳・武市義雄：多年生雑草コウキヤガラの生態　第1報　塊茎からの出芽特性. **33** (2), 105〜113 (1988).

620. 馬久地隆行・酒井　博：異なった生育地におけるエゾノギシギシの芽ばえの生存と開花について（英文). **29** (2), 123〜130 (1984).

621. 松尾喜義・片岡孝義：アゼガヤの出芽に及ぼす土壌水分と土壌かくはん時期の影響. **26** (3), 239〜242 (1981).

622. 松尾喜義・片岡孝義：アゼガヤ種子の休眠覚醒に及ぼす光，温度，貯蔵条件の影響. **28** (2), 122〜128 (1983).

623. 松尾和之・野口勝可・奈良正雄：スカシタゴボウの生態に関する研究　第1報　種子の休眠性とその覚醒条件. **29** (3), 220〜225 (1984).

624. 松尾和之・野口勝可・奈良正雄：スカシタゴボウの生態に関する研究　第2報　栄養体からの再生. **31** (2), 171〜175 (1986).

625. 松尾和之・窪田哲夫：シロザ種子の休眠覚醒に及ぼす温度および光の影響. **33** (4), 293〜300 (1988).

626. 森田弘彦：水田雑草ミズアオイの幼植物の形態および開花，種子生産の特性について—コナギとの比較. **27** (1), 16〜21 (1982).

627. 本村輝正：水田におけるホテイアオイ栽培上のいくつかの問題点について. **34** (3), 261〜265 (1989)〔資〕.

628. 村上利男・土井康生・森田弘彦：寒地における水田雑草の出葉の温度反応とその地域性. **32** (2), 112〜122 (1987).

629. 長尾弓郎：カラスビシャクの抽だいと結実に関する2, 3の実験. **25** (2), 93〜97 (1980).

630. 梨木　守・野本達郎・目黒良平・佐藤健次：公共育成牧場における主要雑草の発生環境. **31** (3), 221〜227 (1986).

631. 梨木　守・野本達郎・目黒良平：草地におけるメヒシバの発生・繁茂に及ぼす施肥，刈取りの影響. **33** (1), 31〜40 (1988).

632. 西　克久：イネおよびヒメタイヌビエのほ場集団の乾物生産　I　単植条件. **26** (4), 281〜285 (1981).

633. 沖　陽子・植木邦和：種々の育成状態におけるホテイアオイの組織学的研究. **26** (4), 291〜297 (1981).

634. 沖　陽子・中川恭二郎：温度要因がホテイアオイの生育及び繁殖に及ぼす影響. **29** (1), 25〜32 (1984).

635. 大隈光善・千蔵昭二・吉留純一：筑後川下流域のクリーク雑草「チクゴスズメノヒエ」の生態と防除　第2報　2, 3の形態的特徴と生育特性. **28** (1), 25〜30 (1983).

636. 大隈光善・千蔵昭二・森山義一：筑後川下流域のクリーク雑草「チクゴスズメノヒエ」の生態と防除　第3報　ほふく茎の萌芽力に関する調査. **28** (1), 31〜34 (1983).

637. 住吉　正：湛水土壌中におけるイヌホタルイ種子の二次休眠に及ぼす貯蔵温度の影響. **34** (1), 62〜64 (1989)〔短〕.

638. 鈴木住夫・伊藤操子・植木邦和：ギシギシの地下部切断片の再生力について. **29** (1), 51〜54 (1984).

639. 高林　実・小林紀彦・駒田　旦：ハクサイ黄化病発生圃場に発生する雑草からの *Verticillium* 菌の検出. **25** (4), 294〜296 (1980)〔短〕.

640. 高林　実・中山兼徳：主要畑雑草種子の休眠性の季節的変化. **26** (3), 249〜252 (1981).

641. 高林　実：メヒシバ種子の休眠覚醒. **26** (3), 253〜255 (1981)〔短〕.

642. 高江洲賢文・中川恭二郎：多年生雑草ムラサキカタバミ (*Oxalis corymbosa* DC.) の生理，生態　第1報　鱗茎からの器官形成様式. **30** (1), 51〜57 (1985).

643. 高橋道彦：ヒガンバナの生理生態に関する研究　I. ヒガンバナの繁殖に関する調査. **25** (1), 1〜5 (1980).

644. 高橋道彦：ヒガンバナの生理生態に関する研究　II. 畦畔における鼠害予防効果に関する実験. **25** (1), 6〜9 (1980).

645. 高山真幸・菅　　洋：水田多年生雑草ヒルムシロの生理生態学的研究　第1報　生活史について. **29** (3), 226〜231 (1984).

646. 高柳　繁・中谷敬子・草薙得一：メヒシバ，ヒメイヌビエ，シロザの出芽後出穂・着蕾までの日数に対する日長と気温の効果. **34** (1), 12〜18 (1989).

647. 高柳　繁・草薙得一：メヒシバの発生消長を気温と土壌水分によって表現する動的モデルの策定. **34** (3), 253〜260 (1989).

648. 田中　肇：オモダカの虫媒受粉. **30** (2), 155〜156 (1985)〔短〕.

649. 種坂英次：ヒエ属多年生種，*Echinochloa stagnina* (Retz.) Beauv. と *E. picta* (Koen.) Michael の浮性. **31** (2), 136〜142 (1986).

650. M. テラワッサクール・村田吉男・草薙得一：*Euphorbia geniculata* の光合成，蒸散作用のトウモロコシ及び *E. hirta* との比較（英文). **32** (2), 97〜103

(1987).

651. M. テラワッサクール・高柳　繁・草薙得一・野田健児：*Euphorbia geniculata*　の種子発芽の特徴（英文）. **32** (3), 168～172 (1987).

652. 冨久保男・小林正志：ホテイアオイの生態学的研究　第2報　越冬に関する微細気象学的調査. **26** (2), 111～117 (1981).

653. 冨久保男：ホテイアオイの生態学的研究　第3報　開花，受粉，結実に関する調査. **31** (1), 24～29 (1986).

654. 冨永　達：チガヤ切断根茎からの shoots の萌芽. **35** (4), 372～374 (1990)〔短〕.

655. 鶴内孝之・古屋忠彦・村山祥子・島野　至・松本重男：フラサバソウの生育，開花及び結実に及ぼす温度の影響―オオイヌノフグリと対比して. **33** (3), 185～190 (1988).

656. 鶴内孝之：夏期湛水土中における冬雑草，とくに水田及び畑地産ヤエムグラ種子の生存期間. **33** (4), 260～265 (1988).

657. 露崎　浩・中川恭二郎：メヒシバ種子の休眠覚醒，発芽特性および死滅に及ぼす埋土位置の影響. **32** (3), 209～216 (1987).

658. 山岸　淳：ミズガヤツリ―その生態と防除法について. **28** (4), 243～259 (1983)〔総〕.

659. 山河重弥・小林央往・植木邦和：日長処理の差異がオモダカ（*Sagittaria trifolia* L.）の生育および繁殖体の生産に及ぼす影響. **26** (2), 118～122 (1981).

660. 山末祐二・植木邦和・千坂英雄：タイヌビエ種子の休眠と発芽－呼吸および呼吸関連酵素活性の変動（英文）. **32** (3), 188～197 (1987).

661. 山末祐二・植木邦和：タイヌビエ種子の休眠と発芽－発芽初期過程におけるアルコール発酵の関与（英文）. **32** (4), 263～267 (1987).

662. 山末祐二・長谷川亮・植木邦和：タイヌビエ種子の休眠と発芽－エタノールの休眠覚醒効果について（英文）. **32** (4), 268～273 (1987).

663. 山末祐二・長谷川亮・植木邦和：タイヌビエ種子の休眠と発芽－青酸カリの休眠覚醒機構（英文）. **33** (3), 172～179 (1988).

664. シリポン ズングソンティポーン・草薙得一・杉山浩・村田吉男：ヒメイヌビエ種子の水吸収および貯蔵期間における ATP 量の変化（英文）. **34** (4), 280～284 (1989).

665. シリポン ズングソンティポーン・草薙得一・杉山浩・村田吉男：ヒメイヌビエ発芽初期の ATP 測定における種子消毒について（英文）. **34** (4), 322～325 (1989)〔短〕.

II. 雑草の防除・管理

II-1. 水　　田

666. 千葉和夫・川島長治・平野哲也：多年生水田雑草コウキヤガラの防除法確立に関する基礎的研究　第3報　分株の形成・生育について. **29** (2), 131～137 (1984).

667. 千葉和夫・近内誠登：多年生水田雑草コウキヤガラの防除法確立に関する基礎的研究　第4報　薬剤による防除について. **34** (2), 146～153 (1989).

668. 萩原武雄：水稲作雑草防除の現状と問題点　寒冷地（岩手県を中心として）. **30** (3), 181～187 (1985)〔総〕.

669. 一前宣正・近内誠登・竹松哲夫：フロアブル剤による水田除草剤についての一考察. **35** (3), 261～267 (1990).

670. 一前宣正・米山弘一・木下　強・近内誠登・竹松哲夫：数種除草剤のフロアブル剤，水和剤，粒剤によるタイヌビエ殺草効果の比較. **35** (3), 268～272 (1990).

671. 岩崎桂三：ホタルイ類の生態と防除. **28** (3), 163～171 (1983)〔総〕.

672. 川島長治・千葉和夫・平野哲也：多年生水田雑草コウキヤガラの防除法確立に関する基礎的研究　第2報　塊茎の萌芽および出芽について. **26** (2), 123～128 (1981).

673. 古城斉一：水稲作雑草防除の現状と問題点　暖地. **30** (3), 195～199 (1985)〔総〕.

674. 草薙得一：ウリカワの生態と防除. **29** (1), 11～24 (1984)〔総〕.

675. 丸山幸夫・下坪訓次・田中孝幸：水田における CNP-ベンチオカーブ・シメトリン除草体系下での多年生雑草の増殖と水稲に及ぼす影響. **31** (1), 58～59 (1986)〔短〕.

676. 森田弘彦・川名義明・中山荘一：水田裏作雑草カズノコグサとスズメノテッポウの幼植物の簡易識別法と除草剤に対する反応の差異. **35** (4), 374～377 (1990)〔短〕.

677. 村上士明・馬庭義則・阪上和久：タイヌビエの葉齢進展の推定法とプレチラクロールの散布適期の表示方法. **35** (3), 253〜260 (1990).

678. 中山荘一・高林　実：水稲の湛水直播栽培における芽干しの時期および期間によるピラゾレート剤の除草効果の変動. **33** (3), 180〜184 (1988).

679. 大隈光善・今林惣一郎・古城斉一・森山義一：水田雑草セリの耕種的防除法. **25** (2), 116〜120 (1980).

680. 佐合隆一・大西茂志・田中文隆：水田作におけるクサネムの生態と防除. **28** (2), 100〜105 (1983).

681. 坂本真一・江藤博六・梅木佳良・村社久米夫・梶本　明：暖地水稲早期栽培における稲刈後の管理方式が水田多年生雑草群落の遷移に及ぼす影響　第1報　耕うん時期の影響. **27** (4), 259〜263 (1982).

682. 坂本真一・江藤博六・梅木佳良・村社久米夫・梶本　明：暖地水稲早期栽培における稲刈後の管理方式が水田多年生雑草群落の遷移に及ぼす影響　第2報　作物の種類及び作畦方法の影響. **27** (4), 264〜271 (1982).

683. 世古晴美・佐村　薫・越生博次：水稲除草剤の苗箱施用による本田の省力雑草防除法. **28** (1), 51〜53 (1983)〔短〕.

684. 谷川晃一：北海道稲作における除草剤の合理的使用. **26** (3), 215〜220 (1981)〔総〕.

685. 谷川晃一：水稲作雑草防除の現状と問題点　寒地. **30** (3), 177〜181 (1985)〔総〕.

686. 山岸　淳：水稲作雑草防除の現状と問題点　温暖地. **30** (3), 188〜194 (1985)〔総〕.

687. 山崎慎一・林真三男：CNP による水稲苗代の雑草防除—中国における試験例—. **26** (2), 142〜144 (1981)〔短〕.

II-2. 畑

688. 新井文男：麦作雑草防除の現状と問題点　温暖地. **31** (1), 6〜10 (1986)〔総〕.

689. 荒川義清：たばこ作雑草防除の現状と問題点　温暖地・暖地—中国四国地域を中心として. **32** (3), 160〜163 (1987)〔総〕.

690. 土肥　紘：タマネギ作雑草防除の現状と問題点　寒地＝春播. **33** (4), 223〜228 (1988)〔総〕.

691. 古川　定：麦作雑草防除の現状と問題点　暖地—佐賀県を中心として—. **31** (1), 11〜15 (1986)〔総〕.

692. 林　三徳：ホウレンソウ作雑草防除の現状と問題点. **33** (3), 161〜166 (1988)〔総〕.

693. 井貝敬太郎・西　静雄：アメリカネナシカズラに対する土壌処理型除草剤の防除効果. **25** (3), 212〜214 (1980)〔短〕.

694. 今林惣一郎・古城斉一・大隈光善・木崎原千秋：麦の水稲立毛間散播栽培における雑草防除. **27** (2), 85〜90 (1982).

695. 今井栄一：豆作雑草防除の現状と問題点　寒冷地—福島県を中心として. **31** (3), 195〜201 (1986)〔総〕.

696. 猪野　誠：いも作雑草防除の現状と問題点　温暖地（カンショ）—千葉県を中心として. **31** (4), 266〜269 (1986)〔総〕.

697. 川崎重治：タマネギ作雑草防除の現状と問題点　暖地. **33** (4), 228〜234 (1988)〔総〕.

698. 今　友親：いも作雑草防除の現状と問題点　寒地（バレイショ）. **31** (4), 259〜265 (1986)〔総〕.

699. 御子柴公人：豆作雑草防除の現状と問題点　温暖地—長野県を中心として. **31** (3), 201〜207 (1986)〔総〕.

700. 梨木　守・野本達郎・目黒良平：ワルナスビ発生草地の追播更新におけるグリホサートの散布適期. **30** (2), 131〜136 (1985).

701. 新妻芳弘：陸稲作雑草防除の現状と問題点—茨城県を中心として. **30** (4), 255〜261 (1985)〔総〕.

702. 野口勝可・中山兼徳：グレインソルガム畑の雑草防除に関する研究　1. グレインソルガムの生育特性の解明と除草必要期間の設定. **27** (3), 198〜203 (1982).

703. 野口勝可・中山兼徳：グレインソルガム畑の雑草防除に関する研究　2. 雑草害の様相と除草必要期間の実証. **28** (2), 129〜134 (1983).

704. 野村信史：テンサイ作雑草防除の現状と問題点. **32** (4), 243〜246 (1987)〔総〕.

705. 大城幸尚：サトウキビ作雑草防除の現状と問題点. **32** (4), 239〜242 (1987)〔総〕.

706. 佐藤久泰：麦作雑草防除の現状と問題点　寒地. **31** (1), 1〜6 (1986)〔総〕.

707. 関口　明：豆作雑草防除の現状と問題点　寒地. **31** (3), 191〜195 (1986)〔総〕.

708. 菅原清康：焼畑農法の中における雑草防除対策. **25** (4), 300〜303 (1980)〔資〕.

709. 住吉　強：いぐさ作雑草防除の現状と問題点. **32** (3), 164〜167 (1987)〔総〕.

710. 田畑耕作：サトイモ作雑草防除の現状と問題点—鹿児島県を中心として—. **33** (3), 167〜171 (1988)〔総〕.

711. 高林　実・中山兼徳：耕起方法の違いが畑雑草の土中種子の分布と発生に及ぼす影響. **25** (4), 269〜272 (1980).

712. 高林　実・中山兼徳：土壌攪拌の有無が畑雑草の発生に及ぼす影響．**26** (1)，41〜43（1981）〔短〕．

713. 竹内安智：栽培技術の変遷に伴う雑草の変化—畑作—．**35** (4)，305〜316（1990）〔総〕．

714. 田中行久：たばこ作雑草防除の現状と問題点　寒冷地．**32** (3)，157〜163（1987）〔総〕．

715. 鳥生誠二・兼頭明宏・渡辺　全：土壌処理型除草剤による裸麦畑のノミノフスマの防除について．**30** (2)，117〜122（1985）．

716. 鶴内孝之：豆作雑草防除の現状と問題点　暖地．**31** (3)，207〜211（1986）〔総〕．

717. 内村　力：いも作雑草防除の現状と問題点　暖地（カンショ）—鹿児島県を中心として．**31** (4)，269〜272（1986）〔総〕．

718. 山本泰由・岩田岩保・大庭寅雄：畑地かんがい栽培における雑草発生生態と防除　第5報　かんがい畑における雑草の変化ならびに陸稲と雑草の競合．**26** (4)，286〜290（1981）．

II-3. 草 地，芝 生

719. 本江昭夫・福永和男：草地雑草シバムギ，コヌカグサの防除におよぼす刈り取りと窒素施用の影響．**27** (1)，22〜27（1982）．

720. 梨木　守・野本達郎・原島徳一：放牧地のワラビに対する asulam の散布時期．**25** (3)，214〜216（1980）〔短〕．

721. 梨木　守・野本達郎・目黒良平：草地の雑草管理に関する研究　I．雑草の発生が新播草地における牧草の個体密度および分布に及ぼす影響．**32** (1)，25〜29（1987）．

722. 梨木　守・原島徳一・佐藤健次：草地の雑草管理に関する研究　II．新播草地におけるオーチャードグラスとエゾノギシギシの空間分布について．**32** (4)，247〜254（1987）．

723. 梨木　守・沢田　均・原島徳一・佐藤健次：草地の雑草管理に関する研究　III．エゾノギシギシ侵入草地におけるオーチャードグラス個体の減少過程．**33** (4)，253〜259（1988）．

724. 梨木　守・原島徳一・佐藤健次：草地の雑草管理に関する研究　IV．エゾノギシギシの発芽・初期生育に及ぼす種子のサイズと裸地面積の影響．**34** (4)，308〜314（1989）．

725. 根本正之・小林茂樹・川島　榮・金木良三：エゾノギシギシの生態的防除に関する研究　第1報　永年草地におけるエゾノギシギシの発生と優占牧草との関係．**28** (3)，198〜204（1983）．

726. 根本正之：エゾノギシギシの生態的防除に関する研究　第2報　生育を阻害する2〜3の要因．**31** (3)，244〜251（1986）．

727. 根本正之：栽培技術の変遷に伴う雑草群落の変化—草地—．**35** (4)，317〜324（1990）〔総〕．

II-4. 樹園地，林地

728. 大東　宏・森永邦久：glyphosate 剤によるカンキツ園内のネザサ，クズ防除に関する試験（英文）．**25** (4)，279〜285（1980）．

729. 埴岡靖男：桑園雑草防除の現状と問題点．**32** (1)，7〜12（1987）〔総〕．

730. 伊藤操子・植木邦和：除草剤の連用が開墾畑ミカン園の下草植生に及ぼす影響．**32** (3)，198〜208（1987）．

731. 久米　懿：林業苗畑における雑草防除の現状と問題点—三重県（温暖地）を中心として．**33** (4)，247〜252（1988）〔総〕．

732. 小幡兼男：茶園雑草防除の現状と問題点—静岡県を中心として—．**32** (1)，1〜6（1987）〔総〕．

733. 鈴木　富：静岡県における柑橘園雑草防除体系の現状と問題点．**33** (4)，235〜240（1988）〔総〕．

734. 高橋健二：瀬戸内海地帯における果樹栽培の雑草防除の現状と問題点—香川県を中心として—．**33** (4)，241〜246（1988）〔総〕．

735. 竹林晃男：柑橘園における雑草群落遷移の事例．**30** (3)，237〜244（1985）〔資〕．

736. 谷本丈夫：林業における雑草木の防除に関する研究の展開（I）—戦前期の研究概要と問題点—．**25** (2)，79〜87（1980）〔総〕．

737. 谷本丈夫：林業における雑草木の防除に関する研究の展開（II）—戦後期の研究概要と問題点—．**25** (3)，165〜172（1980）〔総〕．

738. 柳沼泰衛・河田明芳：薬剤による桑園内のアズマザサ防除に関する試験．**25** (1)，30〜33（1980）．

739. 横田　清・高舘城雄・野中政伸：リンゴ園における除草剤の秋処理が翌春の雑草量および施肥窒素の動態に及ぼす影響．**34** (3)，239〜245（1989）．

II-5. 生物的防除，機械的防除

740. 本江昭夫・大江康彦：シバムギ（*Agropyron repens* (L.) Beauv.）の生長におよぼす機械的刺激の影響　I．刈り取り頻度と土壌の締め固め処理が異なる条件における踏圧の影響（英文）．**30** (3)，224〜230（1985）．

741. 本江昭夫・白尾　円：シバムギ（*Agropyron repens* (L.) Beauv.）の生長におよぼす機械的刺激の影響

Ⅱ．窒素施肥量と生育時期が異なる条件における踏圧と接触刺激の比較（英文）．**30** (3)，231～236（1985）．

742. 大隈光善・千蔵昭二・矢野雅彦：筑後川下流域のクリーク雑草「チクゴスズメノヒエ」の生態と防除　第5報　草種間競合の利用と草魚による防除．**29** (3)，214～219（1984）．

Ⅱ-6．湖沼，水路，その他

743. サエド アシューラ アハメド・伊藤操子・植木邦和：2,4-D及びアメトリン処理後のホテイアオイの枯死・分解が水質に及ぼす影響（英文）．**25** (4)，286～293（1980）．

744. サエド アシューラ アハメド・伊藤操子・植木邦和：2,4-D処理及び細断処理後のホテイアオイの枯死・分解が水質に及ぼす影響（英文）．**27** (1)，34～40（1982）．

745. サエド アシューラ アハメド・伊藤操子・植木邦和：ホテイアオイの水抽出物および枯死・分解物の植物生育阻害作用（英文）．**27** (3)，177～183（1982）．

746. 伊藤操子・植木邦和・坂本修一：鉄道敷の雑草管理に関する研究　第1報　優占雑草の種類とその分布．**27** (1)，41～48（1982）．

747. 伊藤操子：非農耕地の雑草とその管理．**27** (3)，162～176（1982）〔総〕．

748. 大隈光善・千蔵昭二：筑後川下流域のクリーク雑草「チクゴスズメノヒエ」の生態と防除　第6報　法面への引き上げと除草剤による防除．**30** (3)，208～212（1985）．

Ⅲ．除　草　剤

Ⅲ-1．作用力，作用性

749. 石川尚雄・保坂秀夫・川名　貴：除草剤アロキシジムおよびセトキシジムの殺草特性の比較．**34** (3)，246～252（1989）．

750. 松本　宏・ソンバット チナウォン・石塚皓造：シメトリンとジメタメトリンのイネ品種およびタイヌビエの光合成と生育に対する異なる影響（英文）．**32** (2)，123～128（1987）．

751. 松本　宏・ソンバット チナウォン・石塚皓造：シメトリンとジメタメトリンのイネ品種およびタイヌビエの生育に対する異なる影響の発現機構（英文）．**32** (2)，129～135（1987）．

752. 松本啓志・日野修徳・嶺　昭彦・酒井正三：新除草剤bromobutideの作用性―除草効果およびイネに対する薬害―．**31** (4)，273～279（1986）．

753. 森島靖雄・長部広和・後藤幸久・正本和久・八木原熙：除草活性を有する4-ピリドン-3-カルボン酸アミド誘導体の研究　第1報　水田条件における除草活性と構造活性相関．**35** (3)，273～281（1990）．

754. 森島靖雄・長部広和・後藤幸久・正本和久・八木原熙：除草活性を有する4-ピリドン-3-カルボン酸アミド誘導体の研究　第2報　2'-,6'-ジ置換アニリド類の畑地除草活性と生理作用．**35** (3)，281～289（1990）．

755. 村上士明：温室におけるプレチラクロールのイネとタイヌビエに対する除草活性の検討（英文）．**35** (2)，155～163（1990）．

756. 中山裕人・近内誠登・一前宣正・大渕　悟・竹松哲夫：プロパニルの殺草活性に及ぼす界面活性剤の影響（英文）．**34** (3)，196～203（1989）．

757. 小笠原勝・近内誠登・竹松哲夫・加藤祥三・石崎雅彦：新規α-クロロアセトアニリド系化合物の化学構造と除草活性．**34** (2)，131～137（1989）．

758. 小笠原勝・近内誠登・竹松哲夫・加藤祥三・石崎雅彦：α-Chloro-N-(3-methoxy-2-thienyl)methyl-2',6'-dimethylacetanilide, NSK-850の除草作用特性．**34** (2)，138～145（1989）．

759. 小笠原勝・渡辺裕美子・尾川新一郎・近内誠登：新しい除草剤作用検定法としての種子根伸長テスト．**35** (2)，95～101（1990）．

760. 小木曽正敏：土壌殺菌剤PCNBの雑草抑制効果．**28** (3)，194～197（1983）．

761. 沖井三孔・松隈征夫・寺西正行・近内誠登・竹松哲夫：アミノ酸系化合物の除草活性　第1報　チオカルボニルアミノ酸誘導体の除草活性．**25** (2)，98～103（1980）．

762. 沖井三孔・寺西正行・松隈征夫・近内誠登・竹松哲夫：アミノ酸系化合物の除草活性　第2報　N-置換フェニルカルバモイルアミノ酸誘導体の除草活性．**25** (2)，104～109（1980）．

763. 沖井三孔・寺西正行・松隈征夫・近内誠登・竹松哲夫：アミノ酸系化合物の除草活性　第3報　1-アルキル-3-(置換フェニル)ジヒドロウラシルおよびそ

の他のアミノ酸誘導体の除草活性. **25** (3), 173～178 (1980).

764. 沖井三孔・寺西正行・松隈征夫・近内誠登・竹松哲夫: アミノ酸系化合物の除草活性 第4報 3-(3,4-Dichlorophenyl)-1-methyl dihydrouracil (DCMD) の除草作用特性. **25** (3), 179～184 (1980).

765. 杉山 浩・駒宮一雄・小林勝一郎: ブタクロール並びにプレチラクロールの水田土壌中濃度と稲に対する作用性. **35** (2), 116～121 (1990).

766. 杉山 浩・駒宮一雄・小林勝一郎: ペンディメタリンの土壌中濃度の経時的変動と植物の生育に及ぼす影響. **35** (2), 122～128 (1990).

767. 杉山 浩・駒宮一雄・小林勝一郎: メフェナセットの水田土壌中濃度と稲に対する作用性. **35** (2), 180～182 (1990)〔短〕.

768. 武田俊司・湯山 猛・R. C. ACKERSON・R. C. WEIGEL: 数種スルホニルウレア化合物よりの水稲用除草剤の選抜 (英文). **30** (4), 278～283 (1985).

769. 武田俊司・湯山 猛・R. C. ACKERSON・R. F. SAUERS・L. W. NEAL・D. G. GIBIAN・P. K. TSENG・R. C. WEIGEL: 新水稲用除草剤 DPX-F5384 の作用特性 (英文). **30** (4), 284～289 (1985).

770. 米山弘一・一前宣正・近内誠登・竹松哲夫・牛ノ濱一行・直原哲夫: N-〔(R)-2,3-Epoxypropyl〕-N-〔(R)-α-methylbenzyl〕-2,4,6-trimethyl-benzene-sulfonamide (UY-510) の除草活性 (英文). **28** (4), 285～290 (1983).

771. 吉田 亮・武元一樹・里見健男・鴨下克三・炭田精造: 大豆用茎葉処理型除草剤 S-3552 の除草活性 (英文). **26** (2), 129～134 (1981).

772. チャレムチャイ ウオンワッタナ・アンポーン スワナメク・石塚皓造: クロメプロップの生理作用に及ぼすカーバメート殺虫剤の影響 (英文). **35** (2), 169～174 (1990).

III-2. 作用機構, 選択性機構

773. ソンバット チナウォン・松本 宏・石塚皓造: シメトリンとジメタメトリンに対するタイ国産イネ品種の耐性 (英文). **34** (4), 326～329 (1989)〔短〕.

774. 保坂秀夫・稲葉英雄・佐藤淳司・田上 徹: イネ科雑草防除剤 sethoxydim のウシノケグサ属異種間における選択性機構 (英文). **32** (4), 255～262 (1987).

775. 本澤彰一・松中昭一: 除草剤 glyphosate のエンドウ葉色素生合成に及ぼす影響. **31** (1), 30～35 (1986).

776. 本澤彰一・松中昭一: 除草剤 glyphosate のエンドウ葉の代謝経路に及ぼす影響. **32** (1), 13～17 (1987).

777. 井貝敬太郎・上園孝雄・太田英明・浜田虔二・田中文隆: アロキシジムがメヒシバの生育, アントシアニン含量及びクロロフィル含量に及ぼす影響. **27** (2), 121～125 (1982).

778. 池田 修・中村 晶・安宅敏英・瀬川博三・竹内安智・近内誠登・竹松哲夫: 2,3-Dicyano-5-propylamino-6-(3-chlorophenyl)pyrazine の除草作用に関する研究 第1報 選択殺草性及び色素生成阻害作用. **28** (4), 260～265 (1983).

779. 石川尚雄・小原健一: アロキシジムのトウモロコシと大豆における取込み, 移行, 代謝 (英文). **32** (2), 91～96 (1987).

780. 石塚皓造・松本 宏・角本芳樹: イネ品種におけるシメトリンの吸収, 移行に及ぼす温度の影響 (英文). **29** (2), 116～122 (1984).

781. 石塚皓造・松本 宏・今長谷共利: イネ品種間におけるシメトリンの選択作用機構 (英文). **29** (4), 289～294 (1984).

782. 石塚皓造・松本 宏・百武 博: 明暗条件下におけるクロメトキシニルの作用と消失 (英文). **33** (1), 41～48 (1988).

783. 小林勝一郎・百武 博・石塚皓造: naproanilide のイネ・タマガヤツリ間の選択殺草性と RNA 生合成に対する作用 (英文). **26** (1), 30～36 (1981).

784. 小林勝一郎・福地和恵・百武 博・石塚皓造: イネに対するシメトリンの作用および吸収・移行におよぼす温度の影響 (英文). **27** (3), 210～216 (1982).

785. 小林勝一郎・一瀬勝紀・百武 博・石塚皓造: ミズガヤツリの塊茎形成および RNA 生合成に対する naproanilide の作用 (英文). **28** (1), 43～50 (1983).

786. 小林勝一郎・一瀬勝紀: 根部処理 naproanilide のタマガヤツリ, ミズガヤツリならびにイネにおける吸収, 移行および代謝 (英文). **29** (1), 38～44 (1984).

787. 小林勝一郎・一瀬勝紀: ミズガヤツリにおける naproanilide の吸収, 移行および代謝 (英文). **32** (1), 46～53 (1987).

788. 小林勝一郎・一瀬勝紀: ナプロアニリドのミズガヤツリの株間移行性と塊茎形成抑制作用 (英文). **34** (3), 231～238 (1989).

789. マス スンダル・馬場 赳・田辺 猛・玉井富士雄: 水田雑草々種の 2,4-D に対する感受性ならびにそのエチレンとの関係 (英文). **27** (2), 126～135 (1987).

790. 松本 宏・石塚皓造: シメトリンの茎葉処理における選択作用機構: イネ科植物におけるシメトリンの吸収・移行・代謝 (英文). **25** (3), 185～193 (1980).

791. 松本 宏・石塚皓造: シメトリンの根部処理にお

ける選択作用機構：イネ科植物におけるシメトリンの吸収・移行・代謝（英文）．**26** (2)，135～141 (1981)．

792．松本　宏・石塚皓造：イネおよびタイヌビエの単離葉緑体における光化学反応に対するシメトリンの影響（英文）．**27** (2)，91～97（1982）．

793．松本　宏：除草剤研究最近の進歩(2) ジフェニルエーテル系除草剤の作用機構研究の新展開（英文）．**35** (1)，1～12（1990）〔総〕．

794．松本　宏・小島修一・石塚皓造：ジフェニルエーテル系除草剤 oxyfluorfen および bifenox のアオウキクサに対する作用の特徴（英文）．**35** (1)，36～43 (1990)．

795．水戸信彰・吉田　亮・大塩裕陸：ホルモン型除草剤のヤエナリ下胚軸エチレン発生系に及ぼす影響（英文）．**35** (4)，325～331（1990）．

796．水戸信彰・吉田　亮・大塩裕陸：ホルモン型除草剤のヤエナリ下胚軸プロトン放出系及びアントシアニン生合成系に及ぼす影響（英文）．**35** (4)，332～340 (1990)．

797．中村啓一：オオムギ細胞の微細構造に及ぼすテトラピオンの影響について．**28** (3)，210～212（1983）．

798．中村啓一：tetrapion がイネのカルスの生長と器官分化に及ぼす影響（英文）．**29** (2)，110～115（1984）．

799．小山田正美・田中俊実・高沢良夫・竹松哲夫：ナプロアニリドの数種の植物における吸収および吸収に及ぼす他除草剤の影響（英文）．**31** (2)，124～129 (1986)．

800．小山田正美・田中俊実・高沢良夫・竹松哲夫：ナプロアニリドのイネおよびウリカワの葉片による酵素的加水分解（英文）．**31** (2)，130～135（1986）．

801．沈　利星・臼井健二・石塚皓造：プレチラクロールの選択性機構に関する研究　1．各種植物のプレチラクロール抵抗性とグルタチオン含量およびグルタチオン S-トランスフェラーゼ活性との関係（英文）．**35** (1)，25～35（1990）．

802．沈　利星・松本　宏・石塚皓造：プレチラクロールの選択性機構に関する研究　2．プレチラクロールの吸収，移行および代謝（英文）．**35** (3)，245～252 (1990)．

803．アンポーン スワナメク・チャレムチャイ ウォンワッタナ・石塚皓造：クロメプロップのダイコン幼植物における植物ホルモン作用（英文）．**35** (2)，129～136（1990）．

804．アンポーン スワナメク・ランシット スワンケットニコム：硫安および 2,4-D がピクロラムの *Eupatorium adenophorum* による吸収とその除草活性に及ぼす影響（英文）．**35** (2)，137～143（1990）．

805．高橋明裕・石塚皓造：コムギ，メヒシバ間におけるオルベンカーブの選択作用機構（英文）．**30** (1)，21～29（1985）．

806．武田俊司・湯山　猛・D. L. ERBES・P. B. SWEETSER・J. V. HAY：DPX-F5384 の除草作用と選択作用機構（英文）．**31** (2)，157～163（1986）．

807．田中　易・松中昭一：没食子酸と 2,3,6-TBA の作用機構の比較（英文）．**31** (4)，294～299（1986）．

808．チャレムチャイ ウォンワッタナ・石塚皓造：各種植物に対するクロメプロップの殺草特性と吸収・移行（英文）．**33** (3)，191～199（1988）．

809．輿語靖洋・石塚皓造：シコクビエの propanil 抵抗性機構（英文）．**30** (2)，123～130（1985）．

810．輿語靖洋・石塚皓造：齢及び系統の異なるメヒシバの propanil 抵抗性機構（英文）．**31** (1)，51～57 (1986)．

811．輿語靖洋・石塚皓造：シコクビエの propanil 抵抗性機構　2．propanil の光合成阻害からの回復（英文）．**31** (2)，143～151（1986）．

812．輿語靖洋・石塚皓造：シコクビエの propanil 抵抗性機構　3．葉緑体への propanil 吸着と光合成電子伝達系阻害（英文）．**31** (2)，152～156（1986）．

813．湯山　猛・武田俊司・R. C. ACKERSON：bensulfuron methyl のイネ体内への吸収と分布（英文）．**32** (3)，173～179（1987）．

III-3．挙動，代謝

814．陳玉麟・江漢全・呉来貴・王一雄：グリホサートによるホテイアオイ（*Eichhornia crassipes*）防除後の水域における残留（英文）．**34** (2)，117～122（1989）．

815．池田光政・右内忠昭・富澤長次郎：除草剤オルベンカルブのダイズ，コムギ，トウモロコシ及びメヒシバ幼苗における代謝（英文）．**31** (3)，238～243（1986）．

816．松本　宏・石塚皓造：イネ品種におけるシメトリン代謝に及ぼす温度の影響（英文）．**29** (2)，159～164 (1984)．

817．中村　晶・池田　修・竹内安智・近内誠登・竹松哲夫：2,3-Dicyano-5-propylamino-6-(3-chlorophenyl)pyrazine の除草作用に関する研究　第2報 土壌中の挙動．**30** (1)，30～34（1985）．

818．佐藤姚子・佐藤　守・鈴木隆之：土壌細菌による除草剤ペンディメタリンの分解．**35** (1)，61～67（1990）．

819．佐藤姚子・佐藤　守・鈴木隆之：ペンディメタリン分解菌による4種除草剤の分解．**35** (1)，68～73

(1990).

820. 杉山 浩・江森 京・佐藤姚子：野菜畑における土壌処理粒状除草剤の効果と土壌中濃度の変化. **32** (2), 104〜111 (1987).

821. 豊岡 洪・塩崎正雄：林地用除草剤塩素酸ソーダの土壌中における行動の土壌型間差異について. **25** (4), 264〜268 (1980).

822. 右内忠昭・池田光政・富澤長次郎：orbencarb sulfoxide および benthiocarb sulfoxide のクロルベンジル部分のダイズ幼苗中における代謝運命（英文). **31** (3), 228〜237 (1986).

823. チャレムチャイ ウォンワッタナ・石塚皓造：各種植物体におけるクロメプロップの代謝（英文). **33** (3), 200〜208 (1988).

824. 山田忠男：水田除草剤の環境中における動態. **30** (1), 1〜20 (1985)〔総〕.

825. 山田忠男・Prateep KRASAESINDHU・Chanya MANEECHOTE・Khempetch CHAIYAMART：タイ・パクチョン地区のトウモロコシ畑土壌中におけるアトラジンの残留（英文). **32** (3), 217〜222 (1987).

826. 湯山 猛・武田俊司・R. C. ACKERSON・渡辺嘉久：水田モデル系におけるベンスルフロンメチルの挙動（英文). **32** (4), 282〜291 (1987).

III-4. 有用生物への作用・薬害

827. 陳玉麟・江漢全・王一雄・呉来貴：イネの種子発芽と幼植物の生育に及ぼすグリホサートの影響（英文). **30** (3), 219〜223 (1985).

828. 江口末馬・宮原益次・大塚紘雄：九州地域における土壌の種類，稲わら施用及び温度がベンチオカーブによる水稲の薬害変動に及ぼす影響. **26** (4), 298〜303 (1981).

829. 藤田 究・芝山秀次郎：数種除草剤が水稲に及ぼす形態的影響とジメピペレートの薬害軽減効果 第1報 ベンスルフロンメチルとそのジメピペレート混合剤の形態的影響と苗の植付深度. **33** (4), 278〜284 (1988).

830. 藤田 究・芝山秀次郎：数種除草剤が水稲に及ぼす形態的影響とジメピペレートの薬害軽減効果 第2報 異なる土壌あるいは処理薬量条件におけるベンスルフロンメチルとそのジメピペレート混合剤の形態的影響の変動. **34** (1), 1〜11 (1989).

831. 藤田 究・芝山秀次郎：数種除草剤が水稲に及ぼす形態的影響とジメピペレートの薬害軽減効果 第3報 異なる土壌あるいは処理薬量条件におけるフェノチオール・シメトリンとそのジメピペレート混合剤の形態的影響の変動. **34** (3), 222〜230 (1989).

832. 池田 芳・菅谷清志：数種除草剤によるイネ根部阻害に対するジメピペレートの薬害軽減作用. **34** (1), 37〜46 (1989).

833. 片岡孝義・小松良行：カブトエビに対する除草剤の影響. **27** (4), 288〜289 (1982)〔短〕.

834. 小笠原勝・石川公広・近内誠登：数種 α-クロロアセトアニリド系除草剤の移植水稲薬害に及ぼす湛水深の影響. **35** (2), 102〜108 (1990).

835. 佐合隆一・田中文隆・西 静雄：シメトリンの水稲に対する薬害発現の機構—温湿度条件と葉位別消長との関係—. **26** (3), 243〜248 (1981).

836. 白倉伸一・湯山 猛・石塚皓造：イネ根部施用ベンスルフロンメチルの作用に対するジメピペレートの軽減効果（英文). **33** (4), 271〜277 (1988).

837. 高橋健二・坂井義春：ミカン園のミミズに対する除草剤加用展着剤の作用について. **27** (1), 10〜15 (1982).

838. 鳥生誠二・渡辺 全：裸麦に対する除草剤の生育期処理が光合成と生育に及ぼす影響. **27** (3), 191〜197 (1982).

839. 鳥生誠二・兼頭明宏・渡辺 全：裸麦と小麦に対する除草剤の薬害の差異. **28** (2), 106〜110 (1983).

840. 湯山 猛・武田俊司・P. B. SWEETSER・R. C. ACKERSON：DPX-F5384 とチオカーバメート除草剤との組合せによる薬害軽減作用（英文). **31** (2), 164〜170 (1986).

III-5. 剤型，構造と活性

841. 榎本祐司・船越安信・藤田 高・北條祥賢・河本展夫：除草剤 5-アルキルチオ-6-クロルピリミジンの作用機作と構造活性相関（英文). **28** (3), 172〜178 (1983).

842. 池田 芳・菅谷清志：α,α-ジアルキルベンジル基含有チオールカーバメート系化合物の化学構造と除草活性. **34** (1), 27〜36 (1989).

843. 沖井三孔・寺西正行・松隈征夫・近内誠登・竹松哲夫：除草活性物質 N-置換フェニルカルバモイル β-アラニン誘導体の構造活性相関. **25** (1), 34〜41 (1980).

III-6. 処 理 法

844. 武長 孝：除草剤散布方法の最近の進歩. **26** (1), 1〜5 (1981)〔総〕.

III-7. 混合効果，解毒，生育制御

845. 一前宣正：除草剤の解毒剤開発．**25** (4)，245～252 (1980)〔総〕．

846. アンポーン スワナメク・ランシット スワンケットニコム：*Artemisia vulgaris* L. の防除に対するピクロラムの殺草活性に及ぼす 2,4-D の添加効果（英文）．**35** (4)，347～353 (1990)．

III-8. 抵 抗 性

847. 浅野紘臣：ハルジオンのパラコート抵抗性に対する葉身表皮系の関与．**35** (1)，13～19 (1990)．

848. 浅野紘臣：パラコート抵抗性ハルジオンの切断葉におけるパラコートの動態．**35** (1)，20～24 (1990)．

849. 浅野紘臣：パラコート抵抗性ハルジオンにおける POD および SOD アイソザイム．**35** (2)，109～115 (1990)．

850. 埴岡靖男：埼玉県内桑園におけるパラコート抵抗性ハルジョオンの分布（予報）．**28** (3)，213～215 (1983)〔短〕．

851. 埴岡靖男：埼玉県の桑園におけるパラコート抵抗性のオニタビラコについて．**34** (2)，163～168 (1989)．

852. 埴岡靖男：埼玉県の桑園におけるパラコート抵抗性のオオアレチノギクについて．**34** (3)，210～214 (1989)．

853. 埴岡靖男：埼玉県の桑園におけるパラコート抵抗性ハルジオンの分布実態と特性について．**34** (3)，215～221 (1989)．

854. 本澤彰一・松葉恭一・松中昭一：除草剤 glyphosate 耐性ニンジンカルスと野生カルスとの比較．**32** (1)，18～24 (1987)．

855. 伊藤一幸・宮原益次：ハルジョオンにおけるパラコート抵抗性の遺伝（英文）．**29** (4)，301～307 (1984)．

856. 加藤彰宏・奥田義二：パラコート抵抗性のヒメムカシヨモギについて．**28** (1)，54～56 (1983)〔雑〕．

857. 南　栄一：除草剤研究最近の進歩 (1) 雑草防除分野における DNA 操作．**34** (3)，181～187 (1989)〔総〕．

858. 佐藤光政・伊藤一幸・宇佐美洋三・小泉　博：除草剤に抵抗性を示す雑草のバイオタイプの日本国内における出現—アンケートによる調査の結果—．**35** (4)，378～385 (1990)〔資〕．

859. スィーソム スワンウォン・臼井健二・石塚皓造：ニンジン懸濁培養細胞由来ベンスルフロンメチル，グルホサートおよびグリホシネート耐性細胞の選抜．**34** (4)，315～321 (1989)．

860. スィーソム スワンウォン・臼井健二・石塚皓造：ニンジン培養細胞のグルホシネート耐性とその機構（英文）．**35** (1)，53～60 (1990)．

861. 宇佐美洋三・小泉　博・坂　　斉・佐藤光政：茨城県におけるパラコート抵抗性ハルジオンの分布．**34** (1)，57～61 (1989)．

862. 渡辺博之・久光晴恵・石塚皓造：ニンジン懸濁細胞におけるベンスルフロンメチル耐性細胞の選抜およびアセトラクテート合成酵素の薬剤感受性の変化（英文）．**33** (4)，285～292 (1988)．

863. 渡辺　泰・本間豊邦・伊藤一幸・宮原益次：パラコート抵抗性のハルジオン（英文）．**27** (1)，49～54 (1982)．

IV. 実 験 方 法

864. 坂　　斉・千坂英雄：酸素電極法による除草剤光合成阻害力の検定．**26** (2)，145～150 (1981)〔資〕．

865. 坂　　斉・千坂英雄：酸素電極法による光合成・呼吸測定法の検討とその除草剤作用検定への利用．**26** (4)，304～310 (1981)．

866. 坂　　斉・千坂英雄：除草剤の酸素電極法による光合成阻害力の検定．**27** (3)，217～224 (1982)．

867. 清水矩宏：雑草研究におけるデータベースの利用．**26** (4)，271～280 (1981)〔総〕．

868. 高柳　繁・中谷敬子・草薙得一・松永順子・野口勝可：浮選法による土壌中雑草種子分離回収装置の試作．**35** (2)，189～191 (1990)〔短〕．

V. 受賞業績，記念講演

869. 千坂英雄：水田除草剤の作用特性ならびに利用法開発に関する研究—除草剤の相互作用の検定法について（学会賞）．**31** (2)，91～95 (1986)．

870. 石塚皓造：除草剤の選択殺草機構に関する生理生

化学的研究（学会賞）．**28** (4), 229〜242（1983）.

871. 伊藤一幸：水田雑草オモダカの生態と防除に関する研究（学会賞）．**34** (2), 101〜106（1989）.

872. 伊藤操子：果樹園の雑草管理に関する基礎研究（学会賞）．**33** (2), 82〜88（1988）.

873. 岩崎桂三：ホタルイ類水田雑草の防除に関する生理生態学的研究（学会賞）．**30** (2), 93〜106（1985）.

874. 岩田岩保：暖地畑夏作雑草の発生相と雑草害（学会賞）．**30** (2), 107〜116（1985）.

875. 片岡孝義：水田裏麦作の雑草防除技術に関する研究（学会賞）．**33** (2), 77〜81（1988）.

876. 河村雄司：オキサジアゾン乳剤による新しい水田除草法の確立に関する研究（学会賞）．**28** (2), 79〜91（1983）.

877. 小林勝一郎：ミズガヤツリの塊茎形成に対するナプロアニリドの作用に関する研究（学会賞）．**32** (2), 85〜90（1987）.

878. 草薙得一：水田多年生雑草の繁殖特性の解明と防除に関する研究（学会賞）．**29** (4), 255〜267（1984）.

879. 松本　宏：トリアジン系除草剤の作用機構に関する研究（学会賞）．**33** (2), 97〜104（1988）.

880. 嶺　昭彦：ベンタゾン等水田多年生雑草防除剤の作用性に関する研究（学会賞）．**32** (2), 78〜84（1987）.

881. 宮原益次：タイヌビエその主要一年生雑草の生態と防除に関する研究（学会賞）．**28** (1), 1〜11（1983）.

882. 森　康明：畑地除草剤の粒剤改良と散布方法に関する研究（学会賞）．**32** (2), 73〜77（1987）.

883. 村山三郎：北海道の牧草地における雑草の生態的防除に関する研究（学会賞）．**35** (3), 221〜230（1990）.

884. 根本正之：草地と焼畑雑草の生態的防除に関する基礎的研究（学会賞）．**31** (2), 102〜107（1986）.

885. 野田健児：暖地の水田作における雑草の生態ならびに防除に関する研究（学会賞）．**27** (1), 1〜9（1982）.

886. 野口勝可：畑作物と雑草の光競合に関する生態学的研究（学会賞）．**31** (2), 96〜101（1986）.

887. 沖　陽子：ホテイアオイの防除と利用に関する基礎研究（学会賞）．**35** (3), 231〜238（1990）.

888. 大隈光善：筑後川下地域のクリーク雑草「チクゴスズメノヒエ」の生態と防除（学会賞）．**31** (2), 108〜115（1986）.

889. 小山　豊：千葉県の早期水稲栽培におけるオモダカおよびコウキヤガラの生態と防除に関する研究（学会賞）．**35** (3), 239〜244（1990）.

890. 酒井　博：牧草地における雑草の動態に関する研究（学会賞）．**29** (3), 190〜202（1984）.

891. 坂本真一：暖地水稲早期栽培における雑草の生態と防除に関する研究（学会賞）．**34** (3), 188〜195（1989）.

892. 芝山秀次郎：筑後川下流域水田地帯のクリークにおける水生雑草の生態に関する研究（学会賞）．**35** (3), 213〜220（1990）.

893. 菅原清康：熟畑化過程における雑草植生の変遷に関する研究（学会賞）．**27** (3), 155〜161（1982）.

894. 武田俊司・湯山　猛・R. C. ACKERSON：ベンスルフロンメチルの除草作用と選択性機構に関する研究（学会賞）．**34** (2), 87〜93（1989）.

895. 竹松哲夫：これからの除草剤研究開発（記念講演）．**26** (2), 85〜95（1981）.

896. 冨久保男：岡山県におけるホテイアオイの生態と防除に関する研究（学会賞）．**34** (2), 94〜100（1989）.

897. 植木邦和：雑草をめぐる今日的課題（記念講演）．**26** (2), 78〜84（1981）.

898. 渡辺　泰：北海道における一年生畑雑草の発生生態に関する研究（学会賞）．**26** (3), 193〜199（1981）.

899. 山田忠男：水田土壌中における除草剤の動態に関する研究（学会賞）．**29** (3), 179〜189（1984）.

900. 山岸　淳：ミズガヤツリの生活過程の解析と防除に関する研究（学会賞）．**28** (2), 71〜78（1983）.

901. 米倉正直：神奈川県におけるミズガヤツリの種内変異と防除上の特性に関する研究（学会賞）．**33** (2), 89〜96（1988）.

VI. 普及，海外事情，その他

902. 野田健児・マニサ テラワッサクール：タイ国の雑草問題と日・タイ雑草研究プロジェクトの紹介．**27** (1), 55〜60（1982）〔雑〕.

付. 会議出席報告

進藤　登：第７回アジア太平洋雑草学会会議（APWSS）に出席して．**25** (1)，71～72（1980）〔雑〕．

山末祐二：稲作雑草防除に関する国際会議に出席して．**26** (3)，256～258（1981）〔雑〕．

萩本　宏：第５回国際農薬化学会議概要．**27** (4)，290～294（1982）〔雑〕．

松本　宏：第10回国際植物保護会議に出席して．**28** (4)，291～292（1983）〔雑〕．

駒井功一郎：第９回アジア太平洋雑草学会会議（APWSS）に出席して．**28** (4)，292～293（1983）〔雑〕．

百武　博：第１回熱帯雑草学会に出席して．**30** (2)，157～159（1985）〔雑〕．

伊藤操子：第10回アジア太平洋雑草学会会議（APWSS）に出席して．**31** (1)，60～62（1986）〔雑〕．

沼田　眞：第14回国際植物学会における雑草関係の部会の報告．**32** (3)，232～232（1987）〔雑〕．

中川恭次郎・百武　博：植物生長調節剤および除草剤の最近の進歩に関する国際シンポジウムに出席して．**32** (4)，300～302（1987）〔雑〕．

沖　陽子：第11回アジア太平洋雑草学会会議（APWSS）に出席して．**33** (3)，212～215（1988）〔雑〕．

腰岡政二：塩素化ダイオキシンおよび関連化合物に関する第８回国際会議に出席して．**33** (4)，301～303（1988）〔雑〕．

小林勝一郎：「除草剤の作用性と選択性に関与する要因に関する国際シンポジウム」に出席して．**34** (1)，68～69（1989）〔雑〕．

中村　拓：第12回アジア太平洋雑草学会会議（APWSS）に出席して．**34** (4)，333～334（1989）〔雑〕．

付. 小集会報告

伊藤一幸：種とは何か―第23回講演会小集会報告―．**29** (3)，242～243（1984）〔雑〕．

付. 文献紹介

Weed Science

第27巻 1～3号：植木邦和・百武　博・小林勝一郎・高林　実：**25** (1)，63～70（1980）．

第27巻 4～6号：植木邦和・百武　博・小林勝一郎・高林　実：**25** (2)，149～156（1980）．

第28巻 1～3号：植木邦和・小林勝一郎・坂　斉・高林　実：**26** (1)，52～60（1981）．

第28巻 4～6号：植木邦和・小林勝一郎・坂　斉・高林　実：**26** (2)，151～159（1981）．

第29巻 1～3号：植木邦和・小林勝一郎・坂　斉・高林　実：**27** (1)，61～68（1982）．

第29巻 4～6号：植木邦和・小林勝一郎・坂　斉・高林　実・中山荘一：**27** (2)，136～143（1982）．

第30巻 1～3号：植木邦和・中山荘一・松本　宏・小林勝一郎：**28** (1)，57～64（1983）．

第30巻 4～6号：植木邦和・中山荘一・松本　宏・小林勝一郎：**28** (2)，137～145（1983）．

第31巻 1～3号：小林央往・冨永　達・中山荘一・松本　宏・小林勝一郎：**29** (1)，71～79（1984）．

第31巻 4～6号：小林央往・冨永　達・中山荘一・松本　宏・小林勝一郎：**29** (2)，165～174（1984）．

第32巻 1～3号：小林央往・冨永　達・中山荘一・松本　宏・小林勝一郎：**30** (1)，68～76（1985）．

第32巻 4～6号：小林央往・冨永　達・中山荘一・松本　宏・小林勝一郎：**30** (2)，160～168（1985）．

第33巻 1～3号：小林央往・冨永　達・中山荘一・松本　宏・小林勝一郎：**31** (1)，63～70（1986）．

第33巻 4～6号：小林央往・冨永　達・中山荘一・松本　宏・小林勝一郎：**31** (2)，176～185（1986）．

第34巻 1〜3 号: 小林央往・冨永 達・中山荘一・松本宏・小林勝一郎: **32** (1), 54〜62 (1987).

第34巻 4〜6 号: 住吉 正・小林央往・冨永 達・松本宏・小林勝一郎: **32** (2), 144〜151 (1987).

第35巻 1〜3 号: 松本 宏・冨永 達・住吉 正・腰岡政二: **33** (1), 55〜64 (1988).

第35巻 4〜6 号: 松本 宏・冨永 達・住吉 正・腰岡政二: **33** (2), 148〜155 (1988).

第36巻 1〜3 号: 松本 宏・冨永 達・住吉 正・腰岡政二: **34** (1), 70〜77 (1989).

第36巻 4〜6 号: 松本 宏・冨永 達・住吉 正・腰岡政二: **34** (2), 169〜177 (1989).

第37巻 1〜3 号: 松本 宏・冨永 達・住吉 正・腰岡政二: **35** (2), 195〜203 (1990).

第37巻 4〜6 号: 松本 宏・冨永 達・住吉 正・石坂眞澄: **35** (3), 296〜302 (1990).

Weed Research

第19巻 1〜3 号: 一前宣正・千坂英雄・伊藤一幸・児嶋清・野口勝可: **25** (3), 232〜238 (1980).

第19巻 4〜6 号: 一前宣正・芝山秀次郎・児嶋 清・野口勝可: **25** (4), 317〜322 (1980).

第20巻 1〜3 号: 一前宣正・千坂英雄・伊藤一幸・児嶋清・勝田真澄・野口勝可: **26** (3), 259〜266 (1981).

第20巻 4〜6 号: 一前宣正・児嶋 清・高柳 繁・椛木信幸・野口勝可: **26** (4), 314〜321 (1981).

第21巻 1〜4 号: 一前宣正・伊藤一幸・児嶋 清・松尾和之・野口勝可: **27** (3), 225〜231 (1982).

第21巻 5〜6 号: 高柳 繁・椛木信幸・松尾和之・野口勝可: **27** (4), 295〜298 (1982).

第22巻 1〜3 号: 一前宣正・伊藤一幸・松尾和之・野口勝可: **28** (3), 216〜222 (1983).

第22巻 4〜6 号: 高柳 繁・椛木信幸・松尾和之・野口勝可: **28** (4), 294〜298 (1983).

第23巻 1〜3 号: 一前宣正・伊藤一幸・松尾和之・野口勝可: **29** (3), 244〜248 (1984).

第23巻 4〜6 号: 松尾和之・野口勝可・高柳 繁・渡辺寛明: **29** (4), 314〜319 (1984).

第24巻 1〜3 号: 一前宣正・伊藤一幸・不破敬子・渡辺寛明: **30** (3), 245〜251 (1982).

第24巻 4〜6 号: 児嶋 清・松尾和之・野口勝可・高柳繁: **30** (4), 297〜303 (1985).

第25巻 1〜3 号: 重川弘宣・中谷啓子・高柳 繁・松尾和之: **31** (3), 252〜256 (1986).

第25巻 4〜6 号: 伊藤一幸・渡辺寛明・野口勝可・住吉正: **31** (4), 306〜309 (1986).

第26巻 1〜3 号: 松尾和之・森田弘彦・高柳 繁: **32** (3), 233〜237 (1987).

第26巻 4〜6 号: 重川弘宜・中谷敬子・渡辺寛明: **32** (4), 303〜307 (1987).

第27巻 1〜3 号: 渡辺寛明・高柳 繁・松尾和之・重川弘宜: **33** (3), 216〜220 (1988).

第27巻 4〜6 号: 露崎 浩・中谷敬子・森田弘彦・重川弘宜: **33** (4), 304〜308 (1988).

第28巻 1〜3 号: 中谷敬子・松尾和之・森田弘彦・重川弘宜: **34** (3), 266〜270 (1989).

第28巻 4〜6 号: 高柳 繁・渡辺寛明・露崎 浩・重川弘宜: **35** (1), 88〜93 (1990).

―― 雑草研究・別号 ――

（講演会・講演要旨）

1980 ～ 1990

総　目　録

雑草研究・別号
（講演会・講演要旨）

I．雑　　草

I-1．分類，適応，変異

780. 江田貞文・山末祐二・植木邦和：京大高槻農場におけるヒエ属雑草の分布と形質変異．**31**（別），165～166（1986）．

781. 榎本　敬・廣内いと代・福山利範：ホウキギク類に関する種生物学的研究　第1報　染色体数および形態について．**30**（別），179～180（1985）．

782. 榎本　敬・広内いと代：ホウキギク類に関する種生物学的研究　第3報　ヒロハホウキギクの学名について．**31**（別），79～80（1986）．

783. 榎本　敬・河口芳里・高江洲賢文：日本および台湾におけるヒメムカショモギ節雑草について．**33**（別），69～70（1988）．

784. 原田二郎・S. ズングソンティポーン・C. プレマスチラ：タイの非農耕地雑草．**35**（別），65～66（1990）．

785. 原田二郎・M. ナガタレブ：フィジーの非農耕地雑草．**35**（別），67～68（1990）．

786. 原田景次：仙台近郊におけるクワモドキ（オオブタクサ）生態—形質の変異ならびに遺伝性．**34**（別），155～156（1989）．

787. 原田景次：仙台近郊におけるクワモドキ（オオブタクサ）生態形質の変異ならびに発芽の生態．**35**（別），79～80（1990）．

788. 百武　博・高橋信孝：イネおよびタイヌビエの人為突然変異体の特性に関する研究（1）—葉緑素突然変異体の誘発—．**33**（別），159～160（1988）．

789. 百武　博：野生稲および雑草型野生稲種子の休眠性の系統間差異．**35**（別），75～76（1990）．

790. 石井滋規・辻谷勝弘：キク科雑草の種子形成機構に関する研究　第1報　セイタカアワダチソウの生育・開花・結実性にみられる栄養系間の差異について．**27**（別），141～142（1982）．

791. 伊藤一幸・宮原益次：オモダカの繁殖体形成と塊茎からの出芽の種内変異．**31**（別），177～178（1986）．

792. 伊藤直人・植木邦和：ホテイアオイの生長・繁殖特性の系統間差異について．**31**（別），121～122（1986）．

793. 岩崎桂三・出野粂太郎・萩本　宏：日本各地で採集されたイヌホタルイの変異について．**26**（別），91～92（1981）．

794. 笠原安夫：出土種実からみた日本古代の作物と雑草種類．**29**（別），115～116（1984）．

795. 片岡政之・茨木和典・徳永初彦：メヒシバの出穂性にみられる集団間差異．**30**（別），73～74（1985）．

796. 片岡政之・片岡健治：日本産メヒシバの出穂性にみられる地理的変異．**33**（別），57～58（1988）．

767. 片岡政之・片岡健治：メヒシバの出穂習性にみられる地域内集団間変異．**33**（別），59～60（1988）．

798. 片岡政之・片岡健治：日本産メヒシバの日長反応にみられる地理的変異．**34**（別），147～148（1989）．

799. 片岡政之・片岡健治：メヒシバの数種生活史特性にみられる地域内集団間変異．**34**（別），149～150（1989）．

800. 片岡政之・片岡健治：メヒシバの物質分配パターンにみられる地域内集団間変異．**34**（別），151～152（1989）．

801. 片岡政之・片岡健治：日本産メヒシバの数種生活史特性にみられる地理的変異．**35**（別），69～70（1990）．

802. KIATSOONTHORN, Verapongs・伊藤操子・植木邦和・駒井功一郎：Variation of Thai purple nutsedge planted in upland and lowland condition（タイ産ハマスゲの変異—湛水及び畑条件下での諸形質の比較—）．**30**（別），189～190（1985）．

803. 小林央往・植木邦和：クログワイの窒素反応におけるクローン間変異について．**25**（別），89～90（1980）．

804. 小林央往・植木邦和：クログワイの変異とその諸特性．**26**（別），51～52（1981）．

805. 小林央往・伊藤松雄・植木邦和：スズメノカタビラの変異について—ゴルフ場における各種プレー区

集団の諸特性―. **28** (別), 149～150 (1983).

806. 児島　清・宮原益次：各地産ノビエの水田における生育. **28** (別), 7～8 (1983).

807. 駒井功一郎・小川俊也・濱田昌之・植木邦和：南九州および南西諸島に分布するハマスゲの種内変異とその様相. **31** (別), 197～198 (1986).

808. 駒井功一郎・濱田昌之・植木邦和：エステラーゼアイソザイム分析によるハマスゲの種内変異. **31** (別), 199～200 (1986).

809. 万谷信弘・山口裕文：チカラシバの出穂日と草型の変異. **31** (別), 71～72 (1986).

810. 松尾喜義・片岡信浩・片岡孝義：アゼガヤの草型と出穂期の種内変異. **29** (別), 29～30 (1984).

811. 宮原益次・渡辺寛明：各地産ノビエの水稲畦間における生育. **29** (別), 35～36 (1984).

812. 森田弘彦・土井康生：北海道産オモダカおよび野生化クワイの2,3の特性について. **26** (別), 57～58 (1981).

813. ムハマド アマハド ホーズィン・小西猛朗・中川恭二郎：カヤツリグサ属における同位酵素の変異. **33** (別), 67～68 (1988).

814. ムハマド アマハド ホーズィン・安田昭三・小西猛朗：カヤツリグサ科雑草における種間交雑に関する研究　第1報　コゴメカヤツリとカヤツリグサの自然雑種について. **34** (別), 153～154 (1989).

815. 中山修一：北海道に分布する雑草性ヨモギ属植物4種（オオヨモギ，ヒロハウラジロヨモギ，ヨモギ，ヤブヨモギ）の繁殖特性の比較. **30** (別), 95～96 (1985).

816. 中山壮一：水田におけるウリカワの増殖予測モデル. **34** (別), 157～158 (1989).

817. 根本正之：生育型からみた雑草の繁殖戦略　1 ツユクサについて. **35** (別), 145～146 (1990).

818. 沖　陽子・K. R. REDDY・R. P. WAIN：フロリダにおけるホテイアオイの外部形態の変化とアイソザイム分析について. **30** (別), 191～192 (1985).

819. PAKONGVONGS, Chanpen・野田健児：Some observations for identification of *Marsilea crenata* in Thailand. **28** (別), 75～76 (1983).

820. 清水　勉・小林央往・植木邦和：アキメヒシバの変異について　ゴルフ場における各種プレー区集団の諸特性. **33** (別), 61～62 (1988).

821. 種坂英次・藪野友三郎：浮性野生ヒエ，*Echinochloa stagnina* の西アフリカと東南アジア系統の種生物学的研究. **30** (別), 41～42 (1985).

822. 種坂英次・藪野友三郎：タイにおける多年性野生ヒエ *Echinochloa stagnina* の浮性能力の集団内変異および集団間変異. **31** (別), 173～174 (1986).

823. 寺澤輝雄・広瀬昌平・浅野紘臣：雑草の環境適応に関する生態学的研究　第6報　栽培前歴がスベリヒユの生育と種子生産構造に及ぼす影響. **27** (別), 135～136 (1982).

824. 寺澤輝雄・広瀬昌平：雑草の環境適応に関する生態学的研究　第7報　栽培前歴がメヒシバの生育と種子生産構造に及ぼす影響. **28** (別), 129～130 (1983).

825. 冨永　達・小林央往・植木邦和：クログワイ塊茎の萌芽性におけるクローン間変異について. **25** (別), 91～92 (1980).

826. 冨永　達・小林央往・植木邦和：チガヤの海岸前線砂丘と内陸集団の差異について. **30** (別), 93～94 (1985).

827. 冨永　達・小林央往・植木邦和：チガヤの日本における変異について. **31** (別), 189～190 (1986).

828. 冨永　達・小林央往・植木邦和：チガヤの耐塩性におけるクローン間変異. **33** (別), 65～66 (1988).

829. 露崎　浩・中川恭二郎：メヒシバ属植物の種生物学的研究　I 畑，畑の周辺および砂丘で採集したメヒシバの小穂の形態について. **31** (別), 65～66 (1986).

830. 露崎　浩・中川恭二郎：メヒシバ属植物の種生物学的研究　II. メヒシバの小穂長に関する変異について. **32** (別), 129～130 (1987).

831. 露崎　浩・中川恭二郎：メヒシバ属植物の種生態学的研究　3. 畑とその周辺に生育していたメヒシバ個体群の出穂習性. **33** (別), 169～170 (1988).

832. 露崎　浩・中川恭二郎：メヒシバの種生態学的研究　IV. 畑およびその周囲草地に生育するメヒシバ個体の再生産効率と種子の休眠性. **34** (別), 145～146 (1989).

833. 梅本信也・小林央往・植木邦和：タカサブロウの種生態学的研究　1. 種内雑種第一代における稔性低下について. **30** (別), 47～48 (1985).

834. 梅本信也・小林央往・植木邦和：タカサブロウの種生態学的研究　2. 種内2型の日長反応性について. **31** (別), 117～118 (1986).

835. 梅本信也・小林央往・植木邦和：タカサブロウの種生態学的研究　4. 紀伊半島南端から能登半島における種内2型の地理的変異. **33** (別), 63～64 (1988).

836. 梅本信也・草薙得一：タカサブロウの種生態学的研究　6. 和歌山県紀伊大島における難脱粒性R変異型の生態分布様式. **35** (別), 73～74 (1990).

837. 渡辺寛明・芝山秀次郎：水田雑草イヌホタルイの生育経過にみられる種内変異. **35** (別), 71～72 (1990).

838. 山口裕文：日本産雑草燕麦の生態学的研究—生態遺伝学的アプローチ—．**25**（別），65〜66（1980）．

839. 山口裕文・佐々木鉄二：雑草エンバクの自生集団にみられる変異について—量的形質と集団の多様度—．**26**（別），117〜118（1981）．

840. 山口裕文・山田敏彦：ノビル自生集団に変異—とくに近畿地方の個体群について—．**26**（別），119〜120（1981）．

841. 山口裕文・平井佐津紀：ニセゼキショウとアイイロニワゼキショウの生態的変異と自然種間雑種．**28**（別），137〜138（1983）．

842. 山口裕文・田中　泉：カラスムギの埋土種子集団とロゼット集団の変異とその分布．**29**（別），67〜68（1984）．

843. 山口裕文：カラスムギの出穂日の変異と低温処理の影響．**30**（別），91〜92（1985）．

844. 山口裕文：帰化雑草ニワゼキショウ属植物について．**31**（別），77〜78（1986）．

845. 山口裕文・塩津　晃：カタバミ（*Oxalis corniculata* L.）の蒴果形成の変異—着果の年間推移と再生個体の着果能力—．**33**（別），177〜178（1988）．

846. 山河重弥・井手鉄也・小林央往・植木邦和：オモダカの種内変異について—近畿地方採取クローンにおける生育特性—．**28**（別），13〜14（1983）．

847. 米倉正直・増山幸三：ミズガヤツリ系統の特性の差異に関する研究　第6報　神奈川県内産系統の差異と異なる酸素条件下の塊茎萌芽特性．**26**（別），61〜62（1981）．

848. 米倉正直：ミズガヤツリ系統の特性の差異に関する研究　第7報　神奈川県内産系統の差異と除草剤の殺草性．**26**（別），63〜64（1981）．

849. 米倉正直・増山幸三・永山　功：神奈川県内産ミズガヤツリ系統の特性の差異に関する研究　第4報　代表系統の塊茎の発芽と初期生育．**25**（別），95〜96（1985）．

850. 米倉正直・増山幸三：神奈川県内産ミズガヤツリ系統の特性の差異に関する研究　第5報　数種系統の光強度に対する適応．**25**（別），97〜98（1985）．

851. 吉川治利・山本朝子・萩本　宏：スベリヒユとその類似種について．**26**（別），103〜104（1981）．

852. 吉岡俊人・山末祐二・植木邦和：ノビエ種子の穂上位置による個体内変異．**26**（別），73〜74（1981）．

853. 吉岡俊人・山末祐二・植木邦和：タイヌビエ種子の穂上位置による個体内変異—種子量と生育との関係．**27**（別），21〜22（1982）．

854. 吉岡俊人・山末祐二・植木邦和：タイヌビエ種子の穂上位置による個体内変異—種子量と休眠・発芽との関係—．**28**（別），11〜12（1983）．

855. 吉岡俊人・植木邦和：タイヌビエ種子の穂上位置による個体内変異—初期生育に及ぼす種子量と遮光の影響—．**29**（別），41〜42（1984）．

Ⅰ-2．分布，群落，遷移

856. 浅沼晟吾・大場貞男・真部辰夫：林地におけるアズマネザサ・チマキザサ・スズタケの稈・枝の形状について．**27**（別），139〜140（1982）．

857. 千蔵昭二・大隈光善・矢野雅彦・中村盛三：筑後川下流のクリーク雑草「キシュウスズメノヒエ亜種」の生態と防除　第1報　発生の状況とクリーク環境．**27**（別），147〜148（1982）．

858. 榎本　敬・藤沢　浅：笠岡湾干拓地における植生遷移と雑草の発生．**25**（別），51〜52（1980）．

859. 榎本　敬・藤沢　浅：笠岡湾干拓地の雑草—新しく設置された作物栽培圃場内の種類とその侵入経路—．**26**（別），177〜178（1981）．

860. 江崎次夫・藤久正文・井門義彦・水野　治・高橋義夫：堤防のり面樹草の根系量について．**35**（別），151〜152（1990）．

861. 原田二郎・Hamdan PANE・Mas SUNDARU：インドネシアにおける *Mimosa* 属雑草の分布と2，3の特性．**28**（別），73〜74（1983）．

862. HYAKUTAKE, Hiroshi・Chaiyot SUPATANAKUL・Siriporn ZUNGSONTIPORN・Kenji NODA：Distribution and some ecological features of wild rice in deep-water rice areas in Thailand (Preliminary Report)．**27**（別），163〜164（1982）．

863. 百武　博・Preasarn VONGSAROJ・Chaiyot SUPATANAKUL・Siriporn ZUNGSONTIPORN：タイの深水イネ及び他の地帯における野生イネの分布と生育について．**28**（別），181〜182（1983）．

864. 井上裕靖・植木邦和：ホテアオイ個体群の生長に伴う葉群構造の変化．**29**（別），103〜104（1984）．

865. 井上裕靖・植木邦和：ホテアオイ個体群の生長に及ぼす初期密度の影響について．**30**（別），193〜194（1985）．

866. 伊藤一幸：フィジーの稲作雑草について．**32**（別），19〜20（1987）．

867. 笠原安夫：日本の作物とくにイネと雑草の渡来時期と経路．**29**（別），117〜118（1984）．

868. 河野昭一・野口順子・中山修一：スズメノカタビラの生態型分化　Ⅰ．陸地方の集団解析．**30**（別），87〜88（1985）．

869. 小林央往・植木邦和：雑穀ヒエ・アワの擬態随伴雑草について—現地調査から—. **27**（別），131～132（1982）.

870. 小林央往・阪本寧男：ドクムギ（*Lolium temulentum* L.）の有芒型および無芒型の穀類随伴性について. **30**（別），89～90（1985）.

871. 小林央往：インドデカン高原におけるイネおよび雑穀随伴雑草について. **33**（別），161～162（1988）.

872. 工藤聰彦・木野田憲久・浪岡　実：シズイの生態と防除　第1報　発生分布と形態. **26**（別），87～88（1981）.

873. 馬久地隆行・酒井　博：人工草地におけるエゾノギシギシの個体群動態　第1報　その出現場所について. **26**（別），185～186（1981）.

874. 馬久地隆行・酒井　博：人工草地におけるエゾノギシギシの個体群動態　第3報　放牧地，採草地，裸地及び林縁における動態の比較. **28**（別），79～80（1983）.

875. MOODY, Keith：*Echinocloa colona* [L.] Link, the most commonly reported weed of rice in south and south-east Asia. **33**（別），15～16（1988）.

876. 森田弘彦・中山荘一・真鍋尚義・今林惣一郎・川名義明：暖地における水田裏作麦圃の新帰化雑草イボミキンポウゲとトゲミノキツネノボタンとの特性と発生の概要. **34**（別），47～48（1989）.

877. 本江昭夫：3種類の牧草地に移植したエゾノギシギシとナガバギシギシの生存個体の推移. **32**（別），101～102（1987）.

878. 中村　拓・椛木信幸・佐藤陽一・今野善一郎：秋田県及びその周辺におけるホタルイ類の分布と種子の休眠. **27**（別），1～2（1982）.

879. 梨木　守・原島徳一・佐藤健次：オーチャードグラスとエゾノギシギシの空間分布について. **32**（別），105～106（1987）.

880. 根本正之・林　茂一・釜野井正男・Virote PONGSKUL：東北タイの焼畑における雑草群落の動態. **27**（別），153～154（1982）.

881. 根本正之：焼畑放棄後の雑草群落について—東北タイにおける1例—. **29**（別），81～82（1984）.

882. 西　克久：アメリカ南部の稲作と雑草をみて. **30**（別），49～50（1985）.

883. 西　克久：我国におけるヒメタイヌビエの分布について. **34**（別），53～54（1989）.

884. 野田健児・チャンペン プラポンゴン・ターウイ サングトン：マレーシアにおける2・3の雑草問題の紹介. **34**（別），107～108（1989）.

885. 沖　陽子・宇根和昌・中川恭二郎：山陽地方の水系における水生雑草の分布と水質との関係　2. 種組成に関与する水質について. **33**（別），73～73（1988）.

886. 沖　陽子・宇根和昌：山陽地方の水系における水生雑草の分布と水質との関係　3. 植物体内要素含量と水質について. **34**（別），97～98（1989）.

887. 坂　斉・宇佐美洋三・佐藤光政：茨城県県南地方におけるパラコート抵抗性ハルジオンの分布と特性. **30**（別），131～132（1985）.

888. 酒井　博・佐藤徳雄・遊佐健司：牧草地（放棄草地）による雑草の変遷について　I　1972年—1976年の成績. **26**（別），183～184（1981）.

889. 酒井　博・奥田重俊・秋山　侃：静岡県における牧草地雑草の群落区分. **27**（別），125～126（1982）.

890. 佐村　董・世古晴美・西田清数・田中萬紀穂：兵庫県における水田雑草の発生状況—1975年以後の変化. **26**（別），175～176（1981）.

891. 佐藤久泰・山川　勉：北海道における「アメリカネナシカズラ」の発生推移. **26**（別），111～112（1981）.

892. 佐藤久泰・佐藤辰四郎・佐藤正三：北海道における「アメリカオニアザミ」の発生分布と被害実態. **26**（別），113～114（1981）.

893. 佐藤久泰・森脇芳男：アメリカネナシカズラの異常発生について. **28**（別），151～152（1983）.

894. 佐藤久泰：秋まき小麦畑の新しい雑草. **29**（別），1～2（1984）.

895. 清野嘉之：60年生ヒノキ林における下層木本植物の齢構成. **28**（別），141～142（1983）.

896. SHIBAYAMA, Hidejiro・Paitoon KITTIPONG・Tawee SANGTONG・Chaiyot SUPATANAKUL・Cha-um PREMASTHIRA：Distribution and habitats of *Mimosa Pigra* L. in aquatic and other areas of Thailand. **27**（別），157～158（1982）.

897. 須藤孝久・菊池卓弥：八郎潟干拓地における植生と雑草の変遷. **26**（別），179～180（1981）.

898. 菅原清康：熟畑化課程における雑草植生の変遷に関する研究　第10報　雑草の量的特性による熟畑化の指標. **25**（別），53～54（1980）.

899. 菅原清康：熟畑化課程における雑草植生の変遷に関する研究　第12報　エゴマの作付による雑草の抑草効果. **27**（別），103～104（1982）.

900. 住吉　正・佐藤陽一・原田二郎：秋田県及びその周辺におけるホタルイの分布と2，3の知見. **35**（別），45～46（1990）.

901. 住吉　正・鈴木啓一郎・佐藤陽一・原田二郎：秋田県におけるアギナシの分布と球茎の萌芽. **35**（別），

47〜48（1990）.

902. 鈴木邦彦・河瀬憲次：カンキツ園の高接ぎ更新による日照の変化が下草発生に及ぼす影響．**32**（別），79〜80（1987）.

903. 鈴木邦彦・小寺義郎：ケニアのマカダミア園における雑草とその生態．**33**（別），185〜186（1988）.

904. 鈴木住夫・伊藤操子・植木邦和：京都市に生育するギシギシ属草種の分布調査．**26**（別），187〜188（1981）.

905. 高江洲賢文：沖縄の主要作物栽培畑における雑草群落の周年変化．**35**（別），51〜52（1990）.

906. 竹松哲夫・近内誠登・一前宣正：世界の農耕地雑草研究　1. 主要畑作雑草．**30**（別），51〜52（1985）.

907. 竹松哲夫・近内誠登・一前宣正：世界の農耕地雑草研究　2. 主要水田雑草．**30**（別），53〜54（1985）.

908. TEERAWATSAKUL, Maneesa・Somchert KANJANAJIRAWONG・Kenji NODA：Distribution and some ecological features of a parasite weed, *Striga asiatica* (L.) Kuntz in Thailand (preliminary Rep.) Thai - Japan Weed Science Research Project, DOA, Thailand. **26**（別），115〜116（1981）.

909. 冨永　達：カラスビシャク球茎の土中分布．**35**（別），135〜136（1990）.

910. 塚野　豊・小林明晴・堀江秀樹：茨城県東谷田川，西谷田川および牛久沼における水生植物の分布．**31**（別），129〜130（1986）.

911. 鶴内孝之：九州における畑麦作の主な雑草．**28**（別），127〜128（1983）.

912. 埴岡靖男：桑園におけるつる性雑草マルバルコウ・マメアサガオについて．**33**（別），187〜188（1988）.

913. 梅本信也・小林央往・植木邦和：タカサブロウの種生態学的研究　3. 京都市北東部における種内２型の生態分布様式．**32**（別），91〜92（1987）.

914. 梅本信也・小林央往・植木邦和：タカサブロウの種生態学的研究　5. 種内２型の帰化時期と起源地の推定．**34**（別），59〜60（1989）.

915. 宇根和昌・沖　陽子・中川恭二郎：山陽地方の水系における水生雑草の分布と水質との関係　1. 水性雑草の出現頻度と種組成．**33**（別），71〜72（1988）.

916. 宇佐実洋三・小泉　博・佐藤光政：休耕田の管理法と植生の遷移との関係．**34**（別），57〜58（1989）.

917. 山河重弥・上山良人：ヒメクグ類の小地域における分布と各種形質における差異．**35**（別），53〜54（1990）.

918. ZUNGSONTHIPORN, S.・C. PREMASTHIRA・J. HARADA：A newly found aquatic weed, *Vossia cuspidata* (Roxb.) Griffo., in the lower central plains of Thailand. **32**（別），23〜24（1987）.

I-3. 雑草害，競争，他感作用

919. AHMED, Sayyed Ashour・Misako ITO・Kunikazu UEKI：Phytotoxic effect of waterhyacinth water extract and decayed residues（ホテイアオイの水抽出物及び分解物の生育阻害作用について）．**27**（別），113〜114（1982）.

920. 千葉和夫：水稲とコウキヤガラの競合について．**35**（別），95〜96（1990）.

921. 江口末馬・高林　実・芝山秀次郎・宮原益次：ウリカワによる水稲の雑草害．**27**（別），17〜18（1982）.

922. 江口末馬・高林　実：水稲に対するキシュウスズメノヒエの雑草害．**29**（別），33〜34（1984）.

923. 藤井義晴・渋谷知子・米元志保・安田　環：発芽・生育試験による他感物質の検索．**32**（別），217〜218（1987）.

924. 藤井義晴・渋谷知子・宇佐美洋三：ムクナ（*Stizolobium deeringianum*）の植物体抽出液が、数種の雑草の発芽・生育に及ぼす影響．**33**（別），107〜108（1988）.

925. 藤井義晴・古河　衛・早川嘉彦・菅原和夫・渋谷知子・浅川征男：薬害植物からの他感作用候補植物の検索．**34**（別），89〜90（1989）.

926. 藤井義晴・古河　衛・渋谷知子・浅川征男：オキナグサ，センニンソウに含まれる他感作用候補物質．**34**（別），91〜92（1989）.

927. 原田二郎・矢野雅彦：雑草に含まれる植物生長抑制物質　1. 水田雑草．**28**（別），45〜46（1983）.

928. 原田二郎：雑草に含まれる植物生長抑制物質（その3）．**29**（別），149〜150（1984）.

929. 原田二郎：作物に含まれる植物生長抑制物質．**29**（別），151〜152（1984）.

930. 原田二郎：エゴマおよびシソに含まれる植物生長抑制物質のGC-MSによる同定．**29**（別），153〜154（1984）.

931. HARADA, J.・S. ZUNGSONTHIPORN：Utilization of weeds in Thailand. **32**（別），25〜26（1987）.

932. 原田二郎・S. ズングソンティポーン・鈴木啓一郎：雑草防除における植物の伝統的な利用例．**35**（別），81〜82（1990）.

933. 原田景次：長期休閑田における数種の雑草の共植による競合．**28**（別），177〜178（1983）.

934. 原田景次：仙台近郊におけるクワモドキ（オオブタクサ）の生態 1. 生育の様相の実態並びに他雑草との競合について. **30**（別），85～86（1985).

935. 堀江秀樹・根本正之・塚野 豊：他感作用の識別装置の開発. **34**（別），93～94（1989).

936. 堀江秀樹・根本正之・西村 格：エニシダ由来の他感物質の移動と土壌への蓄積. **34**（別），95～96（1989).

937. 飯田裕子・伊藤操子・植木邦和：ハマスゲ，ヨモギおよびセイタカアワダチソウの1年生雑草に対するアレロパシー. **25**（別），75～76（1980).

938. 伊藤一幸・宮原益次：オモダカの発生密度と水稲の雑草害. **29**（別），95～96（1984).

939. 伊藤操子・植木邦和：メヒシバ根群がその根圏土壌に及ぼす影響. **25**（別），73～74（1980).

940. 伊藤操子・梅木陽一郎・佃 和明・植木邦和：多年生雑草排出物によるダイズの生育阻害について. **28**（別），53～54（1983).

941. 伊藤操子・住吉 正・植木邦和：空間的配置よりみたダイズとメヒシバの競合について. **29**（別），79～80（1984).

942. 岩崎桂三・萩本 宏：ホタルイ，イヌホタルイおよびタイワンヤマイと水稲および他雑草との競争. **25**（別），11～12（1980).

943. 梶野三枝子・高橋道彦：クズのアレロパシーに関する研究 1. 乾葉抽出物の発芽抑制作用. **27**（別），111～112（1982).

944. 片岡政之・茨木和典・徳永初彦：草地条件下におけるメヒシバとローズグラスの競争. **32**（別），107～108（1987).

945. KIATSOONTHORN, Verapongs・伊藤操子・植木邦和・駒井功一郎：Inhibitory substances and their variation among the strains in purple nutsedge tuber（ハマスゲ塊茎中の阻害物質とその系統間差異). **29**（別），143～144（1984).

946. 駒井功一郎・植木邦和：ハマスゲ精油成分の組成変異と2，3の生理生態的特性. **25**（別），71～72（1980).

947. 駒井功一郎・植木邦和：ヤエムグラ種子の発芽抑制物質について. **27**（別），115～116（1982).

948. 駒井功一郎・岩村淳一・植木邦和：ヤエムグラ種子の発芽抑制物質と2，3の特性について. **28**（別），55～56（1983).

949. 駒井功一郎・岩村淳一・ウィラポーンキェトスーントーン・植木邦和：ハマスゲの形態と精油組成の地理的変異について. **28**（別），57～58（1983).

950. 駒井功一郎・岩村淳一・濱田昌之・植木邦和：ヤエムグラ種子中の生長抑制物質とその他感作用. **29**（別），141～142（1984).

951. 駒井功一郎・森 雅男・浜田昌之・岩村淳一・ケイスムーディ・植木邦和：フィリピン産ハマスゲの精油組成とその2，3の生理的特性. **30**（別），103～104（1985).

952. 駒井功一郎・山岡幸伸・浜田昌之・ウィラポンケトスントーン・植木邦和：タイ産ハマスゲ塊茎中に存在する植物調節物質について. **30**（別），105～106（1985).

953. 駒井功一郎・牛沢順子・浜田昌之・岩村淳一・植木邦和：ヤエムグラ植物体より単離した有機酸とその植物生理活性. **30**（別），107～108（1985).

954. 駒井功一郎・柳詰ちとせ・浜田昌之・植木邦和：ヤエムグラ植物体の水抽出画分中に存在する2，3の生長抑制成分. **30**（別），109～110（1985).

955. 駒井功一郎・岩村淳一・竹内 稔・足立 茂・進藤 隆・植木邦和：エゴマの他感作用について. **32**（別），221～222（1987).

956. 駒井功一郎・中村 徹・村 洋子・濱田昌之：イリドイド配糖体類の植物生理活性. **32**（別），223～224（1987).

957. 駒井功一郎・瀬戸尚美・松林健悟・浜田昌之：ハマスゲ精油から単離したセスキルペンケトアルコールの生理活性. **34**（別），87～88（1989).

958. 駒井功一郎・今中千秋・冷水 充・浜田昌之：イリドイド配糖体 Aucubin の生理活性. **35**（別），85～86（1990).

959. 駒井功一郎・垣本芳孝・浜田昌之：ヤエムグラから単離したイリドイド配糖体の多糖化とその生理活性. **35**（別），87～88（1990).

960. 工藤聰彦・木野田憲久・浪岡 実：シズイの生態と防除 第3報 シズイの発生による水稲収量への影響. **27**（別），7～8（1982).

961. 松尾和之・野口勝可・奈良正雄：畑作物における雑草害の発生機構の解析 1. 大豆とヒメイヌビエの競合の様相. **31**（別），53～54（1986).

962. 松尾和之・野口勝可・奈良正雄：大豆とヒメイヌビエの競合の様相―大豆の品種間差について. **32**（別），111～112（1987).

963. 本村輝正・堤 忠一：ホテイアオイの各部位中成分の分布. **33**（別），77～78（1988).

964. 梨木 守・原島徳一・佐藤健次：小型雑草がオーチャードグラスの生育に及ぼす影響. **34**（別），183～184（1989).

965. 根本正之・清水幹雄・田辺 猛・金木良三：大豆

の収量におよぼす畦内雑草の影響．**25**（別），149～150（1980）．

966. 根本正之・小林茂樹：エゾノギシギシの生態的防除に関する研究 (1) リードカナリーグラスとエゾノギシギシの競合．**28**（別），77～78（1983）．

967. 根本正之：牧草の草種と草地侵入雑草との関係．**31**（別），49～50（1986）．

968. 西　克久：ノビエとイネの集団生育に関する研究　第9報　気温とヒメタイヌビエの乾物生産．**25**（別），3～4（1980）．

969. 西　克久：ノビエとイネの集団生育に関する研究　第10報　混植条件下における乾物生産と気温の関係について．**26**（別），75～76（1981）．

970. 西　克久：ヒメタイヌビエの乾物重の早期推定について．**27**（別），27～28（1982）．

971. 西　克久・部田英雄：タイヌビエ集団の病害について．**33**（別），163～164（1988）．

972. 岡田道則・小寺牧子・鈴木清一・井貝敬太郎・柴田吉有・菅原清康：エゴマの雑草抑制の研究．**29**（別），139～140（1984）．

973. 奥村俊勝・竹内史郎・杉野　守：トウモロコシ栽培における施肥窒素の雑草による収奪について．**30**（別），83～84（1985）．

974. REE, Dong Woo：Morphology and growth habit of the red rice spontaneously occurring in Korea and its competition with the cultivated rice. **31**（別），13～14（1986）．

975. 佐藤光政・宇佐美洋三・小泉　博：雑草の抽出液が作物種子の発芽と幼根の伸長におよぼす影響．**32**（別），219～220（1987）．

976. 佐藤光政・宇佐美洋三・小泉　博：培地にすきこんだシロザ葉のアレロパシー作用．**34**（別），99～100（1989）．

977. 佐藤陽一・高田隆剛・中村　拓：水田転換畑（大豆作）における雑草の発生消長と雑草害について（予報）．**26**（別），139～140（1981）．

978. 渋谷知子・藤井義晴・岡部郁子・浅川征男：農耕地周辺雑草中に含まれるフェノール性酸の種間差．**35**（別），83～84（1990）．

979. 住吉　正・伊藤操子・植木邦和：雑草との競争関係が大豆の開花に及ぼす影響　第1報　開花まで日数及び花房別開花数．**33**（別），189～190（1988）．

980. 住吉　正・伊藤操子・植木邦和：雑草との競争関係が大豆の根粒発達に及ぼす影響　第1報　競争による根粒の増加及び減少．**34**（別），83～84（1989）．

981. 住吉　正：根粒着生の有無及び施肥条件と大豆の雑草害．**35**（別），93～94（1990）．

982. 高橋道彦：ヒガンバナ鱗茎抽出液が2，3の作物の初期生育におよぼす影響．**25**（別），79～80（1980）．

983. 高橋道彦：ヒガンバナ鱗茎が夏生雑草に発生に及ぼす影響．**26**（別），127～128（1981）．

984. 高橋道彦・植木邦和：ヒガンバナ鱗茎の発芽抑制物質とその作用について．**27**（別），107～108（1982）．

985. 高橋道彦・植木邦和：ヒガンバナ自生地における雑草発生抑制の実態．**27**（別），109～110（1982）．

986. 高橋道彦：ヒガンバナ鱗茎に含まれる生長抑制物質について．**28**（別），51～52（1983）．

987. 高橋道彦・梶野三枝子・植原正博：クズのアレロパシーに関する研究　II．莢および発芽種子の生長抑制作用．**29**（別），145～146（1984）．

988. 高橋道彦：ヒガンバナ鱗茎密生地の雑草植生とアレロケミカル成分の2，3の雑草に対する生長抑制作用．**29**（別），147～148（1984）．

989. 高橋道彦：ヒガンバナ・アレロパシー効果のセイタカアワダチソウへの発現．**31**（別），193～194（1986）．

990. 高橋道彦：ヒガンバナ・アレロパシー効果のギシギシへの発現．**31**（別），195～196（1986）．

991. 高橋道彦：ヒガンバナ・アレロパシー効果のセイタカアワダチソウ・ギシギシの発芽幼根への発現機構．**32**（別），211～212（1987）．

992. 高橋道彦：ヒガンバナの雑草に対するアレロパシー作用機構．**32**（別），213～214（1987）．

993. 高橋道彦：ヤブカンゾウのレタス発芽幼根に対するアレロパシー作用．**33**（別），101～102（1988）．

994. 高橋道彦：ヒガンバナ成分Aのアレロパシーに抗して発芽したホソバアオゲイトウ発芽幼根細胞の動態．**33**（別），103～104（1988）．

995. 高橋道彦：クズ抑制成分のギシギシ発芽幼根への発現機構．**34**（別），85～86（1989）．

996. 高柳　繁：メヒシバと陸稲の競争に関する研究　第2報　乾物生長と草高の関係．**26**（別），193～194（1981）．

997. 高柳　繁・草薙得一：大豆とメヒシバの競争関係の解析 (1)．**28**（別），123～124（1983）．

998. 高柳　繁・草薙得一：大豆とメヒシバの競争関係の解析 (2) 1983年圃場試験の様相とそのモデル化．**29**（別），107～108（1984）．

999. 高柳　繁・草薙得一：大豆とメヒシバの競争関係の解析 (3) 大豆・メヒシバ混合群落の生長モデル．**30**（別），79～80（1985）．

1000. 高柳　繁・草薙得一：大豆とメヒシバの競争関係の解析 (3) 圃場試験の結果とシュミレーション実験

との比較. **30** (別), 81～82 (1985).

1001. 高柳　繁・草薙得一: 大豆とメヒシバの競争関係の解析 (5) 雑草重群落比と雑草害早期予測. **31** (別), 55～56 (1986).

1002. TEERAWATSUKUL, Maneesa・Tawee SANGTONG・Kenji NODA: Some observations on the weediness of *Euphorbia geniculata* in corn. **29** (別), 69～70 (1984).

1003. 寺澤輝雄: 栽培前歴がメヒシバ, スベリヒユの生育と種子生産構造におよぼす影響について―特に栽植密度との関係―. **29** (別), 13～14 (1984).

1004. 植原正博・高橋道彦: ヒガンバナ鱗茎が数種の小動物行動におよぼす影響について. **26** (別), 129～130 (1981).

1005. 植原正博・高橋道彦: ヒガンバナ自生地における埋土種子発生雑草について. **27** (別), 105～106 (1982).

1006. 植原正博・高橋道彦: ヒガンバナ自生地の埋土種子とその発芽抑制の傾向について. **28** (別), 49～50 (1983).

1007. 植原正博・高橋道彦: ヒガンバナのレタス葉緑素量への影響. **32** (別), 215～216 (1987).

1008. 植原正博・高橋道彦: クズ・アレロパシー成分のレタス発芽幼根細胞への作用. **33** (別), 105～106 (1988).

1009. 渡辺寛明・芝山秀次郎・宮原益次: イヌホタルイの発生量が稚苗移植水稲の生育・収量に及ぼす影響. **34** (別), 81～82 (1989).

1010. 山本泰由・岩田岩保・大庭寅雄: 畑地かんがい栽培における雑草発生生態と防除　第5報　かんがい畑における雑草の変化並びに陸稲と雑草の競合. **25** (別), 143～144 (1980).

1011. 山崎裕子・泉　和夫・宮門正和・大野信夫・大塩裕陸: 熱帯産植物中の植物生長抑制物質. **30** (別), 111～112 (1985).

1012. 矢野雅彦・原田二郎: 雑草に含まれる植物生長抑制物質　2. 畑地・非農耕地雑草. **28** (別), 47～48 (1983).

1013. 矢野雅彦・原田二郎: タデ科雑草の魚毒性. **28** (別), 167～168 (1983).

1014. 湯田保彦: 早期水稲に対するコウキヤガラの雑草害. **26** (別), 95～96 (1981).

I-4. 生態, 生理, 形態

1015. 芦田　馨・杉野　守: 雑草表皮の微細構造　I 雑草の葉身における気孔分布. **25** (別), 63～64 (1980).

1016. 芦田　馨・杉野　守: 雑草表皮の微細構造 (2) イネ科雑草の葉身部表皮における気孔分布と細胞の配列パターンについて. **26** (別), 149～150 (1981).

1017. 芦田　馨・杉野　守: 雑草表皮の微細構造 (3) イネ科雑草の葉身部表皮細胞の配列について. **27** (別), 137～138 (1982).

1018. 芦田　馨・杉野　守: 雑草の気孔開閉の日変化について. **28** (別), 137～138 (1983).

1019. 芦田　馨・杉野　守: 雑草表皮の微細構造 (4) イネ科雑草の葉身部表皮におけるシリカ細胞の分布. **29** (別), 111～112 (1984).

1020. 芦田　馨・杉野　守: 雑草の気孔開度の日変化 (2). **30** (別), 183～184 (1985).

1021. 芦田　馨・杉野　守: イネ科雑草の葉身におけるシリカ小体の分布. **31** (別), 43～44 (1986).

1022. 芦田　馨・杉野　守: イネ科雑草の葉身部表皮におけるシリカ小体の分布. **32** (別), 83～84 (1987).

1023. 芦田　馨・杉野　守: コムギ類の野生, 栽培種の葉身における気孔装置およびシリカ小体の分布について. **33** (別), 165～166 (1988).

1024. 芦田　馨・杉野　守: 雑草表皮の微細構造 (6) 生育条件の違いによるスズメノテッポウ, イヌビエの葉身における気孔およびシリカ小体の分布について. **34** (別), 161～162 (1989).

1025. 芦田　馨・杉野　守: 野生コムギの葉身における気孔装置とシリカ小体の分布について. **35** (別), 139～140 (1990).

1026. 千坂英雄・伊藤一幸・児嶋　清・古谷勝司・片岡孝義・宮原益次: 数種水田雑草の埋土種子の寿命. **30** (別), 133～134 (1985).

1027. 土井康生・村上利男・森田弘彦: 寒地における水田雑草出葉の温度反応　第2報　出葉の温度反応とその地域性. **26** (別), 71～72 (1981).

1028. 江田貞文・山末祐二・植木邦和: ヒエ属雑草の土壌水分適応性について―冠水下生長と O_2 吸収―. **29** (別), 31～32 (1984).

1029. 榎本　敬・藤沢　浅: 干拓地に生育する雑草の発芽に及ぼす塩分濃度の種類. **32** (別), 191～192 (1987).

1030. 江藤博六・坂本真一・矢野京蔵・富永祐市: 暖地早期水稲田におけるノビエの生態について　第1報　宮崎県早期水稲田におけるノビエの種類. **31** (別), 159～160 (1986).

1031. 江藤博六・坂本真一・郡司節夫・服部福良: 暖地早期水稲田におけるノビエの生態について　第2報　刈株からのノビエの再生 (二番立ち). **31** (別), 161～162 (1986).

1032. 江藤博六・坂本真一・仁田脇義幹・堀本義一・安藤定美：暖地早期水稲田におけるノビエの生態について　第3報　刈株からのノビエの再生と二・三の生育条件. **31**（別），163～164（1986）.

1033. 江藤博六・坂本真一・堀本義一・安藤定美：暖地早期水稲田におけるノビエの生態について　第4報　切断散布された稈から発生した茎の生育及び種子生産(1)―ノビエ種類間差―. **32**（別），85～86（1987）.

1034. 江藤博六・坂本真一・富永祐市・矢野京蔵：暖地早期水稲田におけるノビエの生態について　第5報　切断散布された稈から発生した茎の生育及び種子生産(2)―二・三の環境並びに切断条件の影響―. **32**（別），87～88（1987）.

1035. 江藤博六・坂本真一・郡司節夫・富永祐市・仁田脇義幹：暖地早期水稲田におけるノビエの生態について　第6報　切断散布された稈から発生した茎の生育及び種子生産(3)―出穂後日数並びに稲わら散布量と稲わら内での混入位置の影響―. **33**（別），149～150（1988）.

1036. 江藤博六・坂本真一・服部福良・矢野京蔵・郡司節夫：暖地早期水稲田におけるノビエの生態について　第7報　早期水稲収穫後におけるノビエの種子発生(1)―発生実態並びに生産条件・種類の異なる種子からの発生と生態―. **33**（別），151～152（1988）.

1037. 江藤博六・坂本真一：暖地早期水稲田におけるノビエの生態について　第9報　生活環. **34**（別），105～106（1989）.

1038. 江崎次夫・藤久正文・井門義彦・水野　治・高橋義夫：チガヤの再生について. **35**（別），141～142（1990）.

1039. 江崎次夫・藤久正文・井門義彦・水野　治・高橋義夫：土壌pHの改変がチガヤの生育に及ぼす影響について. **35**（別），143～144（1990）.

1040. 藤本　晃：アメリカネナシカズラの寄生範囲とネナシカズラ類の発生経過. **26**（別），109～110（1981）.

1041. 不破敬子・草薙得一：主要畑雑草の光周反応と種子生産特性(2). **29**（別），77～78（1984）.

1042. 不破敬子・草薙得一：主要畑雑草の光周反応と種子生産特性(3). **30**（別），99～100（1985）.

1043. 不破敬子・草薙得一：スギナの発生生態(1)実態調査及び胞子・地下茎からの発生（予報）. **30**（別），101～102（1985）.

1044. 不破敬子・草薙得一：主要畑雑草の光周反応と種子生産特性(4)―播種時期及び施肥条件―. **31**（別），73～74（1986）.

1045. 浜田暢之・山末祐二・草薙得一：ヒエ属雑草のEcophysiology―嫌気種子発芽能の遺伝およびADHアイソザイムとの関与―. 34（別），137～138（1989）.

1046. 原田二郎・佐々武史・田中孝幸：アメリカセンダングサの発芽特性と各種植物生長調節物質による休眠覚醒. **27**（別），19～20（1982）.

1047. 原田景次：仙台近郊におけるクワモドキ（オオブタクサ）の生態　2. 野地における群落の推移並びに発芽生態. **31**（別），191～192（1986）.

1048. 原田景次：仙台近郊におけるクワモドキ（オオブタクサ）の生態　施肥による生育の様相と子実量. **32**（別），135～136（1987）.

1049. 原田景次：仙台近郊におけるクワモドキ（オオブタクサ）の生態　播種期の移動による発芽及び生育の様相. **33**（別），197～198（1988）.

1050. 長谷川　亮・山末祐二・植木邦和：タイヌビエ種子におけるKCNの休眠覚醒機構―Hendricks & Taylorson's scheme の検証―. **31**（別），167～168（1986）.

1051. 廣内いと代・榎本　敬：ホウキギク類に関する種生物学的研究　第2報　生長に及ぼす塩分および水分レベルの影響について. **30**（別），181～182（1985）.

1052. 本間豊邦・伊藤一幸・渡辺　泰：クログワイ塊茎の萌芽特性について. **26**（別），53～54（1981）.

1053. 堀江秀樹：土壌蓄積リンを有効に利用し得る植物の探索. **31**（別），131～132（1986）.

1054. 堀江秀樹：土壌蓄積リンを有効に利用し得る植物の探索　第2報　難溶性リン利用能の植物種間差. **32**（別），161～162（1987）.

1055. 堀江秀樹・根本正之：雑草群落の生理生態的特性とその成立可能な立地条件　1. ギシギシ属植物の養分吸収特性の比較. **33**（別），195～196（1988）.

1056. 堀江秀樹・根本正之：雑草群落の生理・生態的特性とその成立可能な立地条件　2. ギシギシ属植物の低リン耐性，耐酸性の種間差. **35**（別），147～148（1990）.

1057. 堀江秀樹・根本正之：雑草群落の生理・生態的特性とその成立可能な立地条件　3. ススキの養分吸収特性. **35**（別），149～150（1990）.

1058. 百武　博・Siriporn ZUNGSONTIPORN・Chaiyot SUPATANAKUL：タイの深水イネ地帯の野生イネの生態的特性. **28**（別），183～184（1983）.

1059. 百武　博・Siriporn ZUNGSONTIPORN・Prasarn VONGSARIJ・Chaiyot SUPATANAKUL：タイにおける雑草型野生稲の生態的特性について. **29**（別），89～90（1984）.

1060. 百武　博：雑草型野生稲種子の休眠覚醒に及ぼす温度および化学物質の影響. **30**（別），147〜148（1985）.

1061. 百武　博：雑草型野生稲種子の高温処理による休眠覚醒と呼吸との関係. **31**（別），171〜172（1986）.

1062. 百武　博・佐野芳雄：野生稲および雑草型野生稲の二，三の生理生態的特性. **32**（別），71〜72（1987）.

1063. 井上裕靖・植木邦和：ホテイアオイにおける密度効果について. **31**（別），119〜120（1986）.

1064. 井上裕靖・植木邦和：ホテイアオイ個体群の生長に及ぼす間引きの影響. **32**（別），67〜68（1987）.

1065. 石井滋規・城内敏美・岡　正夫：セイタカアワダチソウの生育，開花及び結実に及ぼす遮光及び日長の影響. **25**（別），47〜48（1980）.

1066. 石井滋規・西村勝美：ブタクサの生育及び性発現と気候及び日長との関係. **25**（別），49〜50（1980）.

1067. 石井滋規・片岡由紀：キク科の帰化雑草種子の発芽に及ぼす日長と温度の影響. **28**（別），143〜144（1983）.

1068. 石井滋規・草深滋美：ブタクサの雌性化促進に及ぼすジベレリンの影響. **28**（別），145〜146（1983）.

1069. 石嶺行男・宮里清松・松本重男・林　真人：タチスズメノヒエ種子の休眠覚醒に及ぼす光と温度の影響. **29**（別），37〜38（1984）.

1070. 石嶺行男・今西　競・宮里清松・松本重男：タチアワユキセンダングサ（*Bidens pilosa* var. *radiata*）の種子の発芽に対する諸要因の影響. **30**（別），187〜188（1985）.

1071. 伊藤一幸・草薙得一：オモダカ科水田雑草の繁殖器官の形成に及ぼす遮光の影響. **25**（別），93〜94（1980）.

1072. 伊藤一幸・渡辺　泰：オモダカ科水田雑草の繁殖器官の形成におよぼす水深の影響. **26**（別），55〜56（1981）.

1073. 伊藤一幸・渡辺　泰：オモダカの生育に及ぼす水稲作期ならびに出芽時期の影響. **27**（別），11〜12（1982）.

1074. 伊藤一幸・渡辺　泰：地下水位の差異がクログワイの生育に及ぼす影響. **27**（別），13〜14（1982）.

1075. 伊藤一幸・宮原益次：オモダカ塊茎の出芽におよぼす湛水開始時期および埋没深の影響. **28**（別），15〜16（1983）.

1076. 伊藤一幸・宮原益次：オモダカ塊茎の生存状態の推移. **29**（別），91〜92（1984）.

1077. 伊藤一幸・宮原益次：オモダカ塊茎の休眠覚醒時期とそれに関与する 2，3 の要因. **29**（別），93〜94（1984）.

1078. 伊藤一幸・宮原益次：土壌水湿条件および水稲作期の差異とオモダカの動態. **32**（別），93〜94（1987）.

1079. 伊藤操子・植木邦和・池田正昭・岡　　啓：畑地におけるスギナ地下部の動態について（予報）. **29**（別），71〜72（1984）.

1080. 伊藤操子・渡辺靖洋・植木邦和：スギナ地下部の生長と充実の季節消長. **32**（別），127〜128（1987）.

1081. 伊藤操子・渡辺靖洋・植木邦和：スギナ個体の地下部分布拡大様式. **33**（別），193〜194（1988）.

1082. 伊藤操子・浦郷昭子・川上充子：根断片による栄養繁殖（予報）. **34**（別），141〜142（1989）.

1083. 岩男　徹・橋本義人・熊谷千代子：実験材料としての雑草種子の発芽に関する研究　第 2 報　ナズナ種子の発芽. **26**（別），101〜102（1981）.

1084. 岩崎桂三・荻本　宏：ホタルイ，イヌホタルイおよびタイワンヤマイの出芽性. **25**（別），9〜10（1980）.

1085. 岩崎桂三・荻本　宏：ホタルイ，イヌホタルイおよびタイワンヤマイの生育に及ぼす遮光の影響. **27**（別），3〜4（1982）.

1086. 椛木信幸・中村　拓：水田雑草の養分吸収特性の種間差. **28**（別），1〜2（1983）.

1087. 椛木信幸・中村　拓：水田雑草の養分吸収特性の種間差　第 2 報　生育および窒素吸収経過. **29**（別），25〜26（1984）.

1088. 片岡孝義・児嶋　清：タイヌビエとイヌホタルイの種子の休眠覚醒と出芽との関係. **25**（別），7〜8（1980）.

1089. 河原裕子・植木邦和：ハマスゲ地下部の生育に及ぼす N 施肥量の影響. **28**（別），139〜140（1983）.

1090. 河原裕子・植木邦和：ハマスゲのライゾーム長及び塊茎形成部位等との関係. **32**（別），123〜124（1987）.

1091. 小林明晴・塚野　豊：水中に存在する合成有機化合物のホテイアオイによる除去. **31**（別），127〜128（1986）.

1092. 小林　聖・村山三郎・小阪進一：エゾノギシギシの防除に関する生態学的研究　第 5 報　窒素施肥がエゾノギシギシの生育，重量および体内成分におよぼす影響. **31**（別），185〜186（1986）.

1093. 児嶋　清・Y. YINGVIWATANAPONG：タイにおける水田産イヌビエの発芽力に及ぼす貯蔵条件の影響. **32**（別），205〜206（1987）.

1094. 児嶋　清・Y. YINGVIWATANAPONG：タイにおける水田広葉雑草 *Sphenoclea zeylanica* の出芽について. **32**（別），207〜208（1987）.

1095. 駒井功一郎・植木邦和：ハマスゲの地上部切除に伴う再生と炭水化物の消長. **26**（別），125〜126

(1981).

1096. 近内誠登・高橋　仁・鈴木清一・一前宣正・竹松哲夫：キハマスゲ（*Cyperus esculentus*）の自生と生態. **32**（別），133〜134（1987).

1097. 小山直樹・西　克久：ヒメジョオンとヘラバヒメジョオンの発芽について. **31**（別），67〜68（1986).

1098. 小山　豊・武市義雄：コウキヤガラの生態的特性について—塊茎置床時期による生育の相異—. **26**（別），93〜94（1981).

1099. 小山　豊・武市義雄・山岸　淳：コウキヤガラ塊茎の出芽に関する諸要因. **28**（別），19〜20（1983).

1100. 小山　豊・深山政治・武市義雄：コウキヤガラの生態的特性—塊茎からの出芽経過について—. **30**（別），43〜44（1985).

1101. 小山　豊・武市義雄・深山政治：コウキヤガラの生態的特性—塊茎形成について—. **30**（別），45〜46（1985).

1102. 小荒井晃・芝山芝次郎：コナギの種子における蒴果ごとの発芽のばらつき. **35**（別），57〜58（1990).

1103. 草薙得一・不破敬子：主要畑雑草の開花の光周反応と種子生産特性. **28**（別），131〜132（1983).

1104. 楠田　宰・石倉教光・長峰　司：タカサブロウ種子の生態的特性. **28**（別），5〜6（1983).

1105. 前田英三：ネナシカズラの寄生様式の走査電子顕微鏡による研究. **25**（別），61〜62（1980).

1106. 馬久地隆行・酒井　博：人工草地におけるエゾノギシギシの個体群動態　第2報　芽生えの生長・開化および枯死について. **27**（別），129〜130（1982).

1107. 松尾和之・野口勝可・奈良正雄：スカシタゴボウの生態に関する研究　1. 種子の休眠とその覚醒条件. **28**（別），135〜136（1983).

1108. 松尾和之・野口勝可・奈良正雄：スカシタゴボウの生態に関する研究　2. 日長反応および栄養体からの再生. **29**（別），75〜76（1984).

1109. 松尾和之・窪田哲夫：シロザ種子の湿潤処理による休眠覚醒について. **33**（別），175〜176（1988).

1110. 松尾和之・窪田哲夫：主要畑雑草の休眠覚醒におよぼす湿潤処理の影響. **34**（別），67〜68（1989).

1111. 松尾和之・窪田哲夫：シロザ種子の発芽と温度との関係. **34**（別），69〜70（1989).

1112. 松尾和之・窪田哲夫：畑雑草種子の発芽速度と温度・水分条件との関係. **35**（別），77〜78（1990).

1113. 松尾喜義・片岡孝義：アゼガヤの発生に及ぼす土壌水分の影響. **26**（別），191〜192（1981).

1114. 松尾喜義・片岡孝義：アゼガヤ種子の貯蔵条件と休眠覚醒との関係. **27**（別），29〜30（1982).

1115. 松香光夫・飛田有支・山路利英：異なった水分環境下におけるスベリヒユの生育. **35**（別），61〜62（1990).

1116. 三浦励一・小林央往・植木邦和・草薙得一：コハコベおよびミドリハコベの発芽特性と野外における出芽様相. **34**（別），143〜144（1989).

1117. 宮原益次・高林　実：ウリカワ・ミズガヤツリおよびクログワイの栄養繁殖器官からの出芽の年次消長. **27**（別），15〜16（1982).

1118. 宮原益次・高林　実：暖地おける水田の主要一年生雑草の出芽—8年目までの結果—. **27**（別），31〜32（1982).

1119. 宮原益次：自生地別ホテイアオイの水田における生育と種子の発芽. **29**（別），101〜102（1984).

1120. 宮原益次・児嶋　清：土壌水湿条件とノビエ種子の生存状態および出芽. **30**（別），67〜68（1985).

1121. 桃木芳枝・百武　博・長谷川忠男：休眠種子の発芽におよぼす光の生理・生化学的役割　第1報　メヒシバ（*Digitaria adscendens* H.）種子の発芽と光との関連. **25**（別），151〜152（1980).

1122. 桃木芳枝：沖縄県石垣島におけるメヒシバ（*Digitaria ciliaris*）の生態. **33**（別），171〜172（1988).

1123. 森田　淳・西　克久：アゼナ属二種の種子発芽に及ぼす温度，光，発芽床の影響. **32**（別），197〜198（1987).

1124. 森田弘彦・土井康生：水田多年生雑草エゾノサヤヌカグサの生態と防除に関する研究　第1報　増殖形態と繁殖器官の形成. **28**（別），21〜22（1983).

1125. 森田弘彦・宮原益次：水田多年生雑草エゾノサヤヌカグサの生態と防除に関する研究　第3報　開花特性と生育に及ぼす温度の影響. **33**（別），157〜158（1988).

1126. 森田弘彦・Sabri Gamil AHMED：エジプトの水田多年生雑草ハマガヤ（*Diplachne fusca*）の生活環の概要と株の耐干性. **34**（別），49〜50（1989).

1127. 本江昭夫・福永和男：多年生雑草イネ科雑草の地下茎の伸長パターンについて. **26**（別），123〜124（1981).

1128. 本江昭夫：牧草地内におけるエゾノギシギシとナガバギシギシの出芽・定着数の推移—造成後2年間の結果について—. **30**（別），71〜72（1985).

1129. 本村輝正：水田におけるホテイアオイの増殖　1. 窒素濃度と増殖. **32**（別），69〜70（1987).

1130. 本村輝正・堤　忠一：ホテイアオイ生長点部の粘液の役割について. **33**（別），79〜80（1988).

1131. 本村輝正：水田におけるホテイアオイの生育

Ⅱ．肥料形態の差異と生育について．**34**（別），77～78（1989）．

1132. ムハマド アハマド ホーズィン・中川恭二郎：コゴメガヤツリ・カヤツリグサの発芽に及ぼす埋土期間の影響及び出芽深度について．**31**（別），183～184（1986）．

1133. ムハマド アハマド ホーズィン・中川恭二郎：コゴメガヤツリとカヤツリグサ種子の発芽の貯蔵条件による差異．**32**（別），203～204（1987）．

1134. 村上士明・馬庭義則・阪上和久：タイヌビエの発生消長と葉齢進展．**33**（別），147～148（1988）．

1135. 村上士明・阪上和久・輿語靖洋・中村明功：イヌホタルイの発生消長と葉齢進展―タイヌビエとの比較―．**34**（別），101～102（1989）．

1136. 村上利男・土井康生・森田弘彦：寒地における水田雑草出葉の温度反応　第1報　積算有効水温と出葉．**26**（別），69～70（1981）．

1137. 中川恭二郎・高江州賢文・柴谷郁子：ムラサキカタバミの生長および鱗茎の発芽と温度との関係．**25**（別），69～70（1980）．

1138. 中川恭二郎・沖　陽子・冨久保男：ホテイアオイ越冬の温度条件．**28**（別），61～62（1983）．

1139. 中川恭二郎・沖　陽子：ミズガヤツリ種子の休眠・発芽に及ぼす埋土・変温・光の影響．**29**（別），27～28（1984）．

1140. 中村　拓・椛木信幸：ホタルイ類種子の休眠について．**28**（別），17～18（1983）．

1141. 中村　拓・住吉　正・具　然忠：ヘラオモダカ及びサジオモダカ種子の発芽．**32**（別），199～200（1987）．

1142. 中村　拓：ヘラオモダカ種子の休眠―Alcohol dehydrogenase の組織内分布と活性．**34**（別），63～64（1989）．

1143. 中谷敬子・草薙得一：スギナの発生生態 (2) 胞子の発芽定着条件及び地下部繁殖器官の出芽・増殖．**32**（別），125～126（1987）．

1144. 中谷敬子・草薙得一：ハルタデ種子の休眠覚醒及び発芽特性 (1)．**33**（別），173～174（1988）．

1145. 中谷敬子・野口勝可：ハルタデ種子の休眠覚醒及び発芽特性 (2) 数種タデ科雑草との比較．**34**（別），73～74（1989）．

1146. 中谷敬子・野口勝可：スギナの発生生態 (3) 地下部繁殖器官の増殖について．**35**（別），137～138（1990）．

1147. 中山壮一・高林　実：水田多年生雑草ウリカワの開花・結実．**29**（別），43～44（1984）．

1148. 中山壮一・高林　実：ヒメミソハギ属水田雑草2種の発芽特性．**32**（別），195～196（1987）．

1149. 梨木　守・原島徳一・佐藤健次：エゾノギシギシの種子の大きさおよび生育空間の大きさと初期生育について．**33**（別），99～100（1988）．

1150. 梨木　守・須山哲男：エゾノギシギシの発芽・定着に及ぼす牧草播種量の影響．**35**（別），167～168（1990）．

1151. 根本正之・Virote PONGSKUL：東北タイにおけるチガヤの生態とその利用．**27**（別），155～156（1982）．

1152. 根本正之：*Rumex* 属植物の開花・結実特性．**34**（別），75～76（1989）．

1153. 西　克久：ヒエ無効分げつ茎について．**28**（別），9～10（1983）．

1154. 西　克久：ヒエの直立性について．**29**（別），113～114（1984）．

1155. 西　克久：ヒエの直立性について　Ⅱ 混植条件下における株開度．**31**（別），157～158（1986）．

1156. 西　克久：野生ヒエ種子の発芽に及ぼす塩分濃度の影響．**32**（別），193～194（1987）．

1157. 西　克久：野生ヒエ種子の発芽に及ぼす糖分濃度，滲透圧の影響．**35**（別），59～60（1990）．

1158. 野田健児・C. プラコンボン・L. チャイラヌクール：熱帯における雑草の生態的特徴について．**29**（別），83～84（1984）．

1159. 野口勝可・植木邦和：畑雑草種子の発芽とガス条件との関係．**26**（別），107～108（1981）．

1160. 岡武三郎・冨久保男・中野幸彦：水田雑草アメリカコナギ（*Heteranthera limosa*）の生態発芽時期を異にした場合の生育の差異．**25**（別），1～2（1980）．

1161. 岡武三郎・冨久保男・中野幸彦：遮光処理がアメリカコナギ（仮称）の生育に及ぼす影響．**26**（別），67～68（1981）．

1162. 岡武三郎・植木邦和：水田一年生数種雑草の発芽に及ぼす諸要因について．**27**（別），33～34（1982）．

1163. 岡武三郎・冨久保男・中野幸彦：コナギの種子生産に及ぼす2・3要因．**28**（別），3～4（1983）．

1164. 沖　陽子・中川恭二郎・野木真理子：水生雑草ホテイアオイに関する研究　Ⅶ 温度と実生の生育特性との関係．**25**（別），85～86（1980）．

1165. 沖　陽子・中川恭二郎・青山　勲・西崎日佐夫：ホテイアオイの水質浄化能に関する研究―生産力とN・P吸収能―．**26**（別），81～82（1981）．

1166. 沖　陽子・中川恭二郎・野木真理子：光条件の差異がホテイアオイの生産性に及ぼす影響．**27**（別），81～82（1982）．

1167. 沖　陽子・中川恭二郎：水性雑草ホテイアオイの

水田における生産性．**28**（別），63～64（1983）．

1168. 沖　陽子・中川恭二郎：ホテイアオイの生産性とN・P吸収能に関与する環境要因について．**29**（別），105～106（1984）．

1169. 大隈光善・千蔵昭二・吉留純一：筑後川下流域のクリーク雑草「キシュウスズメノヒエ亜種」の生態と防除　第2報　2, 3の形態的特徴と生育．**27**（別），149～150（1982）．

1170. 大隈光善・千蔵昭二・森山義一：筑後川下流域のクリーク雑草「キシュウスズメノヒエ亜種」の生態と防除　第3報　萌芽に関する2, 3の生態調査．**27**（別），151～152（1982）．

1171. 大隈光善・千蔵昭二：筑後川下流域のクリーク雑草「チクゴスズメノヒエ（新称）」の生態と防除　第4報　種子稔性と種子からの生育．**28**（別），65～66（1983）．

1172. 佐藤光政・宇佐美洋三：地下茎で繁殖するセイタカアワダチソウ，ヨメナ，ヒルガオの刈取り後の再生．**31**（別），187～188（1986）．

1173. 芝山秀次郎・宮原益次・江口末馬・高林　実：水田におけるウリカワの増殖．**26**（別），99～100（1981）．

1174. SHIBAYAMA, Hidejiro・Cha-um PREMASTHIRA：Effects of soil and water conditions on seed germination and growth of *Mimosa pigra* L. **27**（別），159～160（1982）．

1175. 芝山秀次郎・Walapa PORNSUKSAWANG：*Mimosa pigra* L. の種子発芽におよぼす温度およびその他要因の影響．**28**（別），71～72（1983）．

1176. 芝山秀次郎・Walapa PORNSUKSAWANG：*Mimosa pigra* L. の種皮の走査電子顕微鏡による観察．**28**（別），117～118（1983）．

1177. 芝山秀次郎・Chaiyote SUPATANAKUL・Somchai KHOMVILAI・Walapa PORNSUKSAWANG：タイの数種水田土壌における雑草発生様相の観察．**29**（別），85～86（1984）．

1178. 杉野　守・芦田　馨：アカウキクサ *Azolla pinnata*（河内産）の生態．**26**（別），83～84（1981）．

1079. 杉野　守・芦田　馨：雑草の伏臥反応．**32**（別），81～82（1987）．

1180. 杉山　浩・S. ZUNGSONTHIPORN・草薙得一・村田吉男：ヒメイヌビエ種子のATP量と発芽力の関係．**33**（別），145～146（1988）．

1181. 高林　実・中山兼徳：主要畑雑草種子の休眠性の季節的変化．**25**（別），153～154（1980）．

1182. 高林　実・小林紀彦・駒田旦：ハクサイ黄化病発生圃場に発生する雑草からの *Verticillium* 菌の検出．**25**（別），67～68（1980）．

1183. 高林　実・藺　道生：水田におけるアゾーラの生態とその利用　第2報　田面被覆による雑草防除効果と水稲の生育・収量に及ぼす影響．**31**（別），115～116（1986）．

1184. 高林　実：水田におけるアゾーラの生態とその利用　第3報　オオアカウキクサの生態的特性．**33**（別），81～82（1988）．

1185. TAKABAYASHI, Minoru：Weed hosts of pathogenic microorganisms and nematodes in farmer's fields of Mantaro Valley in Central Peru. **35**（別），17～18（1990）．

1186. 高江洲賢文・中川恭二郎：多年生雑草ムラサキカタバミの生理生態　1. 生育初期の器官形成．**29**（別），21～22（1984）．

1187. 高江洲賢文：数種タウコギ属畑雑草の生育特性．**32**（別），131～132（1987）．

1188. 高橋道彦・児島真知子：ヒガンバナ鱗茎の繁殖実験と新鱗茎の形成．**25**（別），77～78（1980）．

1189. 竹林晃男：ミカン園におけるガガイモの生態．**30**（別），69～70（1985）．

1190. 竹林晃男：ミカン園におけるガガイモの生態　第2報　根系について．**31**（別），69～70（1986）．

1191. 竹林晃男：ミカン園におけるガガイモの生態　第3報　開花・結実について．**32**（別），121～122（1987）．

1192. 竹内安智・古口正巳・鈴木清志・竹松哲夫：雑草のカルス化に関する研究．**29**（別），165～166（1984）．

1193. 竹内安智・A. D. WORSHAM・A. E. AWAD：Witchweed（*Striga asiatica*）種子の conditioning におよぼす植物成長調節物質の作用．**34**（別），71～72（1989）．

1194. 竹内安智・A. D. WORSHAM・A. E. AWAD：寄生植物 *Aeginetia indica* 種子の発芽に対する生長調節剤の作用．**35**（別），63～64（1990）．

1195. 寺澤輝雄：遮光条件によるメヒシバ，スベリヒユの生育反応．**31**（別），75～76（1986）．

1196. 冨久保男・川中弘二・岡武三郎・中野幸彦・沖陽子・中川恭二郎：ホテイアオイの生態(8)現地における繁殖実態－1．**25**（別），87～88（1980）．

1197. 冨久保男・川中弘二・岡武三郎・中野幸彦：ホテイアオイの生態(9)岡山県南部における繁殖実態－2，越冬個体除去の影響．**26**（別），77～78（1981）．

1198. 冨久保男・岡武三郎・中野幸彦：ホテイアオイの生態（II）種子の発芽条件．**28**（別），59～60（1983）．

1199. 冨永　達・植木邦和：チガヤ草地における現存量

の季節変化. **28** (別), 147〜148 (1983).

1200. 鳥生誠二・渡辺　全・森　丈二: 水田雑草の光合成作用に関する研究 (予報). **25** (別), 13〜14 (1980).

1201. 佃　和明・草薙得一: 畑雑草種子の発芽および出芽に及ぼす土壌水分の影響. **30** (別), 185〜186 (1985).

1202. 鶴内孝之: 長崎県における畑麦作の雑草に関する研究　Ⅶ. 夏期湛水土中における冬雑草とくに田・畑産ヤエムグラ種子の生存期間. **32** (別), 75〜76 (1987).

1203. 鶴内孝之・古屋忠彦・村上祥子・島野　至・松本重男: 長崎県における畑麦作の雑草に関する研究 Ⅷ. フラサバソウの開花に及ぼす温度の影響. **32** (別), 77〜78 (1987).

1204. 露崎　浩・中川恭二郎・小田桂三郎・草薙得一: メヒシバ種子の発芽に及ぼす地温と土壌浸透光の影響. **29** (別), 73〜74 (1984).

1205. 露崎　浩・中川恭二郎: メヒシバ属植物の種子の土中における動態　I 種々の深さに埋土したメヒシバ種子の休眠覚醒, 死滅及び発芽. **30** (別), 75〜76 (1985).

1206. 露崎　浩・中川恭二郎: メヒシバ属植物の種子の土中における動態　II 裸地化によるメヒシバ種子の発芽促進について. **30** (別), 77〜78 (1985).

1207. 露崎　浩・中川恭二郎: メヒシバ属植物の種子の土中における動態　III メヒシバ, アキメヒシバおよびコメヒシバ埋土種子の休眠覚醒と発芽特性. **31** (別), 63〜64 (1986).

1208. 植竹哲夫・山内三治・岩崎憲司: シズイの生態と防除　第2報　芽の切断処理による出芽及び塊茎の形成深度について. **27** (別), 9〜10 (1982).

1209. 宇根和昌・沖　陽子: 水生雑草ヒシの発芽特性と初期生育. **34** (別), 65〜66 (1989).

1210. 渡辺寛明・宮原益次: 水稲畦間および裸地におけるイヌホタルイの種子生産量―発芽時期による差異―. **30** (別), 57〜58 (1985).

1211. 渡辺寛明・宮原益次: 土壌条件とイヌホタルイの出芽 (予報). **30** (別), 59〜60 (1985).

1212. 渡辺寛明・宮原益次: イヌホタルイの土中生存状態 (種子落下後一年間). **31** (別), 175〜176 (1986).

1213. 渡辺寛明・宮原益次: イヌホタルイ種子の休眠性に及ぼす年間の土壌水分条件の影響. **32** (別), 201〜202 (1987).

1214. 渡辺寛明・宮原益次: イヌホタルイ種子の出芽に及ぼす種子の貯蔵条件の影響. **33** (別), 153〜154 (1988).

1215. 渡辺寛明・宮原益次: イヌホタルイ種子の発芽に及ぼす種子の貯蔵条件及び発芽時の温度と光の影響. **33** (別), 155〜156 (1988).

1216. 山口裕文: 雑草アズキの形態的特徴と種子発芽. **34** (別), 51〜52 (1989).

1217. 山河重弥・上山良人: 貯蔵条件および発芽条件がヒメクグ類の発芽に及ぼす影響. **35** (別), 55〜56 (1990).

1129. 山本泰由・岩田岩保: 畑地かんがい栽培における雑草発生生態と防除　第6報　一年生夏雑草種子の休眠覚醒に及ぼす土壌水分, 低地温の影響. **25** (別), 145〜146 (1980).

1219. 山本泰由・岩田岩保: 畑地かんがい栽培における雑草発生生態と防除　第7報　一年生夏雑草種子の発生に及ぼす冬期間のかん水, 土壌かくはんの影響. **25** (別), 147〜148 (1980).

1220. 山本泰由・岩田岩保: 畑地かんがい栽培における雑草発生生態と防除　第8報　かん水および無かん水土壌における雑草種子の休眠性の季節的変化. **28** (別), 119〜120 (1983).

1221. 山本泰由・岩田岩保: 畑地かんがい栽培における雑草発生生態と防除　第9報　雑草種子の発芽に及ぼす湛水処理の影響. **28** (別), 121〜122 (1983).

1222. 山本泰由・岩田岩保: 冬から春までのプラスチックマルチ下での雑草発芽の特性. **29** (別), 7〜8 (1984).

1223. 山本泰由・岩田岩保: 異なる土壌水分条件における主要一年生畑雑草種子の生存年限. **31** (別), 61〜62 (1986).

1224. 山末祐二・植木邦和・千坂英雄: タイヌビエ種子の休眠・発芽における呼吸および呼吸酵素レベル. **29** (別), 39〜40 (1984).

1225. 山末祐二・長谷川亮・植木邦和: タイヌビエ種子のアルコールによる休眠覚醒について. **30** (別), 63〜64 (1985).

1226. 山末祐二・植木邦和: タイヌビエの種子発芽におけるアルコール発酵系の関与. **31** (別), 169〜170 (1986).

1227. 山末祐二・浅井治善・植木邦和: ヒエ属雑草の Ecophysiology―冠水耐性の生理的機作について (予報)―. **32** (別), 209〜210 (1987).

1228. 山末祐二・植木邦和: ヒエ属雑草の Ecophysiology-ADH アイソザイムの変異と遺伝様式―. **33** (別), 141〜142 (1988).

1229. 山末祐二・中村明功・植木邦和: ヒエ属雑草の Ecophysiology―水ストレス感受性の種・変種間差異―. **33** (別), 143〜144 (1988).

1230. 山末祐二・浜田暢之・草薙得一：ヒエ属雑草のEcophysiology—ヒメイヌビエ，ヒメタイヌビエ穎果の嫌気発芽能—．**34**（別），139～140（1989）．

1231. 山内三治・植竹哲夫：シズイの生態と防除　第1報　塊茎の萌芽及び出芽の特性と塊茎の形成時期について．**26**（別），85～86（1981）．

1232. 山崎和己・塚本伸也・柴谷得郎：ノビエの葉数進度について．**32**（別），89～90（1987）．

1233. 柳沢淳二・中川幸子・丸山純孝・福永和男：シバムギ個体の初年目の生長様式—とくに地下茎の生長について．**26**（別），121～122（1981）．

1234. 吉岡俊人・植木邦和：登熟条件がタイヌビエ種子の休眠性に及ぼす影響．**30**（別），65～66（1985）．

II．雑草の防除・管理

II-1．水　　田

1235. AHMED, Sabri Gamil・芝山秀次郎・渡辺寛明：水稲乾田直播栽培の乾田雑草における生育のバラツキについて．**34**（別），165～166（1989）．

1236. 有坂泰志・米山弘一・竹内安智・近内誠登：ホタルイ類に対する数種除草剤の効果の変動について．**35**（別），25～26（1990）．

1237. 千葉和夫・川島長治・平野哲也：多年生水田雑草コウキヤガラの防除法確立に関する基礎的研究—塊茎について—．**27**（別），5～6（1982）．

1238. 千葉和夫・近内誠登・竹松哲夫：コウキヤガラの防除に関する研究．**28**（別），171～172（1983）．

1239. 千葉和夫・川島長治・平野哲也：多年生水田雑草コウキヤガラの防除法確立に関する基礎的研究—水稲の生育・収量に及ぼすコウキヤガラの影響—．**29**（別），97～98（1984）．

1240. 千葉和夫・川島長治：多年生水田雑草コウキヤガラの防除法確立に関する基礎的研究—種子の発芽と実生の生育—．**31**（別），179～180（1986）．

1241. 千葉和夫・川島長治：多年生水田雑草コウキヤガラの防除法確立に関する基礎的研究—塊茎の萌芽に関する2，3の知見—．**31**（別），181～182（1986）．

1242. 土井邦夫・柴谷得郎・小沢啓男：水田多年生雑草の防除に関する研究　第1報　数種除草剤のクログワイに対する作用性について．**33**（別），83～84（1988）．

1243. 土井邦夫・柴谷得郎・小沢啓男：水田多年生雑草の防除に関する研究　第2報　ベンタゾンのクログワイに対する作用性について．**33**（別），85～86（1988）．

1244. 江口末馬・高林　実・芝山秀次郎・宮原益次：水田におけるウリカワの防除．**28**（別），163～164（1983）．

1245. 江口末馬・高林　実・芝山秀次郎・宮原益次：ウリカワの増殖に及ぼす除草剤処理の影響．**28**（別），165～166（1983）．

1246. 江口末馬・高林　実：ウリカワに対する田畑輪換の防除効果．**32**（別），95～96（1987）．

1247. 江口末馬・高林　実：湛水直播栽培における除草期間と水稲の収量．**32**（別），97～98（1987）．

1248. 江藤博六・坂本真一・服部福良・仁田脇義幹：暖地早期水稲田におけるノビエの生態について　第8報　早期水稲収穫前後におけるノビエの種子発生(2)—水稲収穫時における稲わら散布量並びに耕起時期の影響．**34**（別），103～104（1989）．

1249. 藤原修治・佐合隆一・上園孝雄・菅原晴美・西静雄・土田邦夫：水田雑草の発生診断法に関する研究　第2報　除草剤の使用による雑草の遷移と発生診断法について．**33**（別），95～96（1988）．

1250. 原田二郎・田中孝幸：ジベレリン処理による水田多年生雑草オモダカの防除．**26**（別），59～60（1981）．

1251. 原田二郎・丸山幸夫・田中孝幸：水稲の作期移動に伴うミズガヤツリの増殖と被害．**26**（別），65～66（1981）．

1252. 星野光子・一前宣正・近内誠登・竹松哲夫：ワラ施用がイネと水田雑草の生育におよぼす影響．**25**（別），17～18（1980）．

1253. HYAKUTAKE, Hiroshi・Siriporn ZUNGSONTIPORN・Kenji NODA：Effect of herbicides on seed germination and early seedling growth of wild and cultivated species of rice．**27**（別），165～166（1982）．

1254. 一前宣正・近内誠登・人見　浩・竹松哲夫：湛水直播栽培における界面活性剤の利用．**29**（別），173～174（1984）．

1255. 一前宣正・木下　強・近内誠登・竹松哲夫：フロアブル剤による水田雑草防除(3)．**35**（別），133～134（1990）．

1256. 稲村達也：除草剤の連用によるクログワイ地上部

の抑制が新塊茎形成に及ぼす影響. **35** (別), 101〜102 (1990).

1257. 伊藤一幸・宮原益次: オモダカ塊茎の休眠覚醒におよぼす地温および土壌水分の影響. **30** (別), 35〜36 (1985).

1258. 伊藤一幸・宮原益次: オモダカの発生消長と塊茎の出芽におよぼす2, 3の要因. **30** (別), 37〜38 (1985).

1259. 伊藤一幸・宮原益次: オモダカに対する各種除草剤の効果. **30** (別), 39〜40 (1985).

1260. 伊藤一幸・宮原益次: クログワイに対する除草剤連用の効果. **31** (別), 141〜142 (1986).

1261. 伊藤一幸・川崎　健・中山正義・鷲尾　養: 大区画田乾田直播き水稲における雑草防除法. **34** (別), 163〜164 (1989).

1262. 伊藤操子・植木邦和・池田正昭・工藤　純・岡啓: スギナ地下部の分布様式とこれに及ぼす耕耘及びアシュラム処理の影響. **30** (別), 171〜172 (1985).

1263. 菊川憲明・芝山秀次郎・渡辺寛明: 数種除草剤がクログワイの生育に及ぼす影響. **34** (別), 167〜168 (1989).

1264. KIM, Soonchul・Sookwan LEE.: Recent research activity of weed control of paddy rice field in Korea (韓国の水田雑草防除研究現状). **30** (別), 55〜56 (1985).

1265. 金　純哲: Weed occurrence and its effective management for machine transplanted lowland. **31** (別), 17〜18 (1986).

1266. 児嶋　清・宮原益次: 全国各地産ノビエの雑草防除からみた特性の解明に関する研究　1. 種子の土壌中における休眠覚醒. **27** (別), 23〜24 (1982).

1267. 児嶋　清・宮原益次: 全国各地産ノビエの雑草防除からみた特性の解明に関する研究　2. 土壌水分条件と出芽. **27** (別), 25〜26 (1982).

1268. 児嶋　清・Y. YINGVIWATANAPONG・C. SUPATANAKUL: タイにおける水田多年生雑草 *Eleochris dulcis* (シログワイ) の繁殖および増殖その耕種的防除について. **32** (別), 73〜74 (1987).

1269. 工藤聡彦・木野田憲久・浪岡　実: シズイの生態と防除　第2報　薬剤による防除. **26** (別), 89〜90 (1981).

1270. 松尾喜義・小松良行・上村幸正: 麦跡湛水直播水稲の雑草防除について　第1報　麦わらのすきこみが雑草の発生に及ぼす影響. **33** (別), 87〜88 (1988).

1271. 宮原益次・児嶋　清: ベンチオカーブによる水稲わい化症状に及ぼす漏水の影響. **26** (別), 153〜154 (1981).

1272. 宮原益次・伊藤一幸・児嶋　清・渡辺寛明・渡辺泰: 水稲稚苗移植栽培における多年生雑草を主対象とした除草体系について　1. 除草効果と水稲の生育収量. **30** (別), 151〜152 (1985).

1273. 宮原益次・伊藤一幸・児嶋　清・渡辺寛明・渡辺泰: 水稲稚苗移植栽培における多年生雑草を主対象とした除草体系について　2. 発生量の推移. **30** (別), 153〜154 (1985).

1274. 森岡良策: 水田裏作チューリップ雑草の防除. **35** (別), 97〜98 (1990).

1275. 森田弘彦・土井康生: 水田多年生雑草エゾノサヤヌカグサの生態と防除に関する研究　第2報　発生時期と密度が水稲の生育に及ぼす影響. **29** (別), 99〜100 (1984).

1276. 中川恭二郎: 中国・四国地域における水稲作の雑草防除について. **35** (別), 103〜104 (1990).

1277. 中山荘一・高林　実: 水稲の湛水直播栽培におけるる芽干しによるピラゾレート除草剤の効果の変動. **32** (別), 167〜168 (1987).

1278. 中山荘一: 水田におけるウリカワの動態予測システムの試作　1. 個体密度の推移と水稲の減収率. **35** (別), 91〜92 (1990).

1279. 中山荘一・川名義明・高林　實・江口末馬・森田弘彦: 暖地輪換田における大豆不耕起播栽培の雑草発生相と防除法. **35** (別), 157〜158 (1990).

1280. 大隈光善・原田皓二・柴田義弘・古城斉一: 水田雑草の発生予測法とピラゾレート除草剤を2, 3年間使用した水田での雑草の発生状況. **32** (別), 99〜100 (1987).

1281. 佐合隆一・大西茂志・田中文隆: クサネムに対する数種除草剤の効果について. **26** (別), 143〜144 (1981).

1282. 佐合隆一・大西茂志・上園孝雄・井貝敬太郎・浜田虔二: 水田雑草の発生診断法に関する研究 (第1報). **28** (別), 161〜162 (1983).

1283. 坂本真一・江藤博六・梅木佳良・村社久米夫・梶本　明: 暖地水稲早期栽培における稲刈後の管理方式が水田多年生雑草群落の遷移に及ぼす影響 (1) 耕うん時期の影響. **27** (別), 71〜72 (1982).

1284. 坂本真一・江藤博六・梅木佳良・村社久米夫・梶本　明: 暖地水稲早期栽培における稲刈後の管理方式が水田多年生雑草群落の遷移に及ぼす影響 (2) 作物の種類の影響. **27** (別), 73〜74 (1982).

1285. 坂本真一・江藤博六・梅木佳良・村社久米夫・梶本　明: 暖地水稲早期栽培における稲刈後の管理方式が水田多年生雑草群落の遷移に及ぼす影響 (3) 大

豆作の作畦方法の影響. **27**（別），75～76（1982）.

1286. 坂本真一・梅木佳良・江藤博六・村社久米夫・梶本　明：水田における除草剤の連用が雑草ならびに水稲に及ぼす影響　第2報　連用開始後10年次かけての雑草発生相の変化と水稲の生育・収量. **28**（別），159～160（1983）.

1287. 世古晴美・佐村　薫・越生博次：水稲湛水土中直播栽培における数種除草剤の適用性. **30**（別），143～144（1985）.

1288. 芝山秀次郎・宮原益次：水田における緑藻類 *Pithophora* sp. 等の生態と防除. **25**（別），39～40（1980）.

1289. 芝山秀次郎・Kenika PIENPUCK：除草剤および湛水が *Mimosa pigra* L. に及ぼす解剖的影響. **28**（別），115～116（1983）.

1290. 芝山秀次郎・楠田　宰：水稲の耕起乾田直播栽培における作期と発生雑草についての一観察. **29**（別），23～24（1984）.

1291. 鈴木計司・大塚一雄・小川信太郎：栽培環境の差異がクログワイの塊茎形成に及ぼす影響. **28**（別），173～174（1983）.

1292. 鈴木計司・大塚一雄・塩原比佐雄・小川信太郎：クログワイ塊茎の土中深度と薬剤の体系処理効果. **28**（別），175～176（1983）.

1293. 高林　実・江口末馬：水田におけるスズメノヒエの化学的防除. **30**（別），141～142（1985）.

1294. 高林　実・中山荘一・蘭　道生：水田におけるアゾーラの生態とその利用　第1報　アゾーラに対する農薬の影響と水田における生育. **30**（別），155～156（1985）.

1295. 冨久保男・日原誠介・岡武三郎：麦収穫同時播種栽培における雑草防除法　第2報　麦わら被覆と数種除草剤による防除効果. **33**（別），89～90（1988）.

1296. 渡辺　泰・ノルドソンブーン ジャムノン・サシプラパ ビッチェン：タイ中央平原における水田乾季作の畦間灌がい栽培緑豆の除草試験. **29**（別），87～88（1984）.

1297. 山崎史織：同肥料長期連用水田（4処理）に生ずる冬生雑草の特徴. **30**（別），149～150（1985）.

1298. 矢野雅彦・原田二郎：生育調節剤利用による水田畦畔雑草の管理　2. キシュウスズメノヒエの生育に及ぼす各種生育調節剤の影響. **28**（別），169～170（1983）.

1299. 横山昌雄・小沢啓男：単細胞藻類 *Closterium acerosum* と除草剤について. **26**（別），23～24（1981）.

1300. 湯田保彦：水稲早期栽培におけるコウキヤガラの防除体系. **26**（別），97～98（1981）.

1301. 湯田保彦：早期水稲の除草時期と水稲の生育. **28**（別），157～158（1983）.

II-2. 畑

1302. 江口末馬・高林　実：大豆に対するキシュウスズメノヒエの雑草害とその防除. **29**（別），17～18（1984）.

1303. 不破敬子・草薙得一：マイクロ波処理による畑雑草種子の吸収条件と死滅との関係. **28**（別），133～134（1983）.

1304. 一前宣正・近内誠登・竹松哲夫・倉持仁志：アオイ科植物の生態と防除に関する研究. **25**（別），45～46（1980）.

1305. 池田正昭・戸沢英男：麦スタブルマルチ耕法下における雑草化ムギの防除. **34**（別），175～176（1989）.

1306. 今林惣一郎・古城斉一・木崎原千秋・大隈光善：麦の水稲立毛間散播栽培における雑草防除 (1) 切わら被覆による防除. **26**（別），135～136（1981）.

1307. 堅木育雄・花井雄次：テンサイの生育・収量におよぼす雑草の影響. **26**（別），141～142（1981）.

1308. 堅木育雄・花井雄次：不耕起栽培におけるてん菜の生育収量におよぼす雑草の影響. **27**（別），123～124（1982）.

1309. 古城斉一・今林惣一郎・大隈光善：麦の水稲立毛間散播栽培における雑草防除 (2) 除草剤による防除. **26**（別），137～138（1981）.

1310. 近内誠登・安斉達雄・一前宣正・竹松哲夫：キハマスゲの発育習性とその防除. **33**（別），167～168（1988）.

1311. 近内誠登・安斉達雄・一前宣正・斎藤　栄：キハマスゲの防除に関する研究. **34**（別），181～182（1989）.

1312. 草薙得一・伊藤一幸・服部金次郎：転換畑における水田多年生雑草の発生と栄養繁殖器官の死滅について. **25**（別），99～100（1980）.

1313. 草薙得一・大城幸尚・勝田真澄・高柳　繁：野菜作地帯における集約的土壌管理と雑草発生との関係，とくに土壌消毒剤による雑草の発生抑制効果について. **27**（別），87～88（1982）.

1314. 草薙得一・勝田真澄：畑雑草種子の死滅温度，とくに水分条件との関係について. **27**（別），117～118（1982）.

1315. 野口勝可・松尾和之・奈良正雄：寒冷地転換畑における大豆の雑草防除に関する研究　1. 除草必要期間の設定. **27**（別），119～120（1982）.

1316. 野口勝可・工藤　純・松尾和之・奈良正雄：寒冷地転換畑における大豆の雑草防除に関する研究　2. 除草体系の確立. **27**（別），121～122（1982）.

1317. 野口勝可・松尾和之・奈良正雄：寒冷地畑作における雑草の増殖防止技術の確立に関する研究　1. 主要畑雑草の生育特性. **28**（別），125～126（1983）.

1318. 野口勝可・松尾和之・奈良正雄：寒冷地畑作における雑草の増殖防止技術の確立に関する研究　2. 大豆栽培下における雑草の種子生産特性. **29**（別），15～16（1984）.

1319. 野口勝可・松尾和之・奈良正雄：寒冷地畑作における雑草の増殖防止技術の確立に関する研究　3. トウモロコシ栽培下における雑草の種子生産特性. **30**（別），97～98（1985）.

1320. 野口勝可・松尾和之・奈良正雄：寒冷地畑作における雑草の増殖防止技術の確立に関する研究　4. バレイショ，ソバ，ダイコン栽培下における雑草の種子生産特性. **31**（別），51～52（1986）.

1321. 野口勝可・松尾和之・奈良正雄：寒冷地畑作における雑草の増殖防止技術の確立に関する研究　5. 輪作による畑雑草の増殖防止. **34**（別），179～180（1989）.

1322. 野口勝可・中谷敬子・W. M. D. WASALA：大豆の不耕起栽培における除草剤の利用. **35**（別），159～160（1990）.

1323. 奥田浩喜・小沢啓男：ハマスゲの生態とその防除に関する研究. **26**（別），133～134（1981）.

1324. 大西忠男：秋まきタマネギの本畑における雑草防除体系の改善. **32**（別），113～114（1987）.

1325. 佐藤陽一：転換畑における耕種法と雑草の発生相. **29**（別），3～4（1984）.

1326. STUEBLER, Hermann：Herbicidal systems for potato cultivation in West Germany under special considerations of glufosinate. **33**（別），29～30（1988）.

1327. 菅原清康：熟畑化過程における雑草植生の変遷に関する研究　第11報　土壌酸度の変化による雑草の生態的防除. **26**（別），181～182（1981）.

1328. 高林　実・中山兼徳：耕起（ロータリー）時期と畑雑草の発生. **26**（別），105～106（1981）.

1329. 高柳　繁・草薙得一・野口勝可：作付体系の差異と畑雑草の発生との関係. **29**（別），109～110（1984）.

1330. 高柳　繁・草薙得一：畑雑草の発生予測法　1. プロトタイプモデル. **31**（別），57～58（1986）.

1331. 高柳　繁・草薙得一：畑雑草の発生予測法　Ⅱ. 発生量の予測と発生消長の予測. **32**（別），115～116（1987）.

1332. 高柳　繁・Siriporn ZUNGSONTIPORN・草薙得一：畑雑草の発生予測法　Ⅲ. 埋土種子の回収方法―比重分離法の自動化の試み―. **32**（別），117～118（1987）.

1333. 高柳　繁・草薙得一：畑雑草の発生予測法　Ⅳ. 圃場での土壌サンプリング計画―必要最少サンプル数の決定とサンプリング土壌深度―. **32**（別），119～120（1987）.

1334. 高柳　繁・草薙得一：畑雑草の発生予測法　Ⅴ 埋土種子による雑草発生数の予測について. **33**（別），179～180（1988）.

1335. 高柳　繁・草薙得一：畑雑草の発生予測法　Ⅵ 発生消長と気温との関係のプロビット分析. **33**（別），181～182（1988）.

1336. 高柳　繁・草薙得一：畑雑草の発生予測法　Ⅶ. 発生消長と気温・土壌水分との関係のモデル化―メヒシバについて―. **34**（別），159～160（1989）.

1337. 高柳　繁・野口勝可：雑草害診断予測による防除法意志決定支援システムについて. **35**（別），89～90（1990）.

1338. 戸沢英男・池田正昭：除草時期が人参の収量に及ぼす影響. **34**（別），79～80（1989）.

1339. 宇佐美洋三・小泉　博・佐藤光政：畑地の管理法と植生の遷移との関係. **33**（別），75～76（1988）.

1340. 山本泰由・岩田岩保：雑草発生に及ぼす秋期の有機物施用の影響. **29**（別），5～6（1984）.

1341. 山本泰由・岩田岩保：土壌かくはん時期と雑草発生との関係. **29**（別），9～10（1984）.

1342. 安井芳彦・村山三郎・小阪進一：エゾノギシギシの防除に関する基礎的研究　2. 種子の熟度・温度条件がエゾノギシギシ種子の発芽におよぼす影響. **35**（別），165～166（1990）.

Ⅱ-3. 草地，芝生

1343. 菊田智子・原島徳一・佐藤健次：雑草発生量におよぼす草地の利用法の影響. **35**（別），161～162（1990）.

1344. 村山三郎・小阪進一・三輪尚士：草地における雑草の生態的防除に関する研究　第7報　N, P, K 施肥が牧草および雑草の生育，重量および植生におよぼす影響. **25**（別），57～58（1980）.

1345. 村山三郎・小阪進一・武田真一：草地における雑草の生態的防除に関する研究　第8報　温度条件が牧草および雑草の生育，重量および植生におよぼす影響. **25**（別），59～60（1980）.

1346. 村山三郎・小阪進一・猪股　毅：草地における雑草の生態的防除に関する研究　第12報　同伴作物が牧草および雑草の生育・重量および植生におよぼす影響. **27**（別），133～134（1982）.

1347. 村山三郎・小阪進一・松本　哲：草地における雑

草の生態的防除に関する研究　第15報　NPK 施肥が牧草および雑草の生育，重量および植生におよぼす影響（利用1年目）．**29**（別），11～12（1984）．

1348. 村山三郎・小阪進一・青野　勝：草地における雑草の生態的防除に関する研究　第16報　NPK 施肥が牧草および雑草の生育，重量および植生におよぼす影響（利用2年目）．**30**（別），175～176（1985）．

1349. 村山三郎・小阪進一・林　　茂・平　英樹：草地における雑草の生態的防除に関する研究　第17報　同伴作物としてのエンバク「ハヤテ」が牧草および雑草の生育，重量および植生におよぼす影響．**31**（別），47～48（1986）．

1350. 村山三郎・小阪進一：草地における雑草の生態的防除に関する研究　第19報　NPK 施肥が牧草・雑草の生育および植生におよぼす影響（5年間の推移）．**32**（別），109～110（1987）．

1351. 村山三郎・小阪進一・浅野　博・岸本正明：草地における雑草の生態的防除に関する研究　第20報　牧草および雑草の生育・植生におよぼす雑草の播種密度の影響．**33**（別），191～192（1988）．

1352. 梨木　守・野本達郎・目黒良平：草地内のメヒシバの発生消長に及ぼす管理利用条件の影響．**27**（別），127～128（1982）．

1353. 梨木　守・野本達郎・佐藤健次：放牧草地の雑草発生に及ぼす要因．**31**（別），45～46（1986）．

1354. 佐藤久泰・丹代建男・村田孝夫：アメリカオニアザミの発生生態と防除法．**25**（別），81～82（1985）．

1355. 佐藤健次・梨木　守・野本達郎：春の雑草管理が初年目草地の生産性に及ぼす影響．**33**（別），97～98（1988）．

II-4. 樹園地，林地

1356. 浅井元朗・伊藤操子・草薙得一：クローバ草生による果樹園の雑草管理について―園内の環境条件がクローバの定着におよぼす影響―．**35**（別），163～164（1990）．

1357. 浅沼晟吾・大場貞男・新山　馨・真部辰夫：テトラピオン剤によるチマキザサ群落の生育抑制について．**31**（別），137～138（1986）．

1358. 浅沼晟吾・新山　馨・田中　浩：テトラピオン剤と塩素酸ナトリウム剤の少量併用処理によるササの抑制効果―チマキザサについて―．**33**（別），219～220（1988）．

1359. 大場貞男・浅沼晟吾・真部辰夫：テトラピオン・塩素酸ソーダ処理によるアズマネザサの落葉経過．**27**（別），145～146（1982）．

1360. 大場貞男・浅沼晟吾・新山　馨・真部辰夫：テトラピオン剤と塩素酸ナトリウム剤の少量併用処理によるササの抑制効果―アズマネザサについて―．**31**（別），135～136（1986）．

1361. 鈴木邦彦・早崎吉久・河瀬憲次：トリクロピル除草剤によるカンキツ園雑草の防除．**30**（別），165～166（1985）．

1362. 鈴木邦彦・早崎吉久・河瀬憲次：カンキツ園雑草に対する生長抑制剤の利用．**30**（別），167～168（1985）．

1363. 鈴木邦彦・広瀬和栄・河瀬憲次：雑草管理法の違いが温州ミカンの樹体発育，収量及び果実品質に及ぼす影響．**31**（別），59～60（1986）．

1364. 高原利雄・広瀬和栄・小野祐幸：カンキツ園の宿根性雑草に対する除草剤の効果．**30**（別），169～170（1985）．

1365. 横田　清・清水　悟：除草剤による果樹園の草生管理に関する研究　第1報　パラコートおよびグリホサート散布園での土壌水分の消長とリンゴ幼木の生長．**28**（別），27～28（1983）．

1366. 横田　清・高館城雄・野中政伸：除草剤による果樹園の草生管理に関する研究　第2報　草生リンゴ園におけるビアラホス剤の利用について．**33**（別），183～184（1988）．

II-5. 生物的防除，機械的防除

1367. 片山寛之：カブトエビと水田雑草の生物学的制御　V　日本と中国におけるカブトエビ属の種と分布．**25**（別），15～16（1980）．

1368. 根本正之：エゾノギシギシの生態的防除に関する研究 (2) エゾノギシギシの生育を阻害する 2～3 の要因．**29**（別），19～20（1984）．

1369. 根本正之：エゾノギシギシの生態的防除に関する研究 (3) 隣接個体がエゾノギシギシの生育におよぼす影響．**30**（別），177～178（1985）．

1370. 根本正之・是永博基：エゾノギシギシの生態的防除に関する研究　第4報　裸地の形状の違いがエゾノギシギシの生育におよぼす影響．**32**（別），103～104（1987）．

II-6. 湖沼，水路，その他

1371. AHMED, Sayyed Ashour・伊藤操子・植木邦和：Water quality as affected by waterhyacinth decomposition after 2,4-D and ametryne application（2,4-D およびアメトリン処理後のホテイアオイの分解が水質に及ぼす影響）．**25**（別），83～84（1980）．

1372. AHMED, Sayyed Ashour・伊藤操子・植木邦

和：Water quality as affected by waterhyacinth decomposition after cutting or 2,4-D application（切断処理および 2,4-D 処理後のホテイアオイの分解が水質に及ぼす影響）. **26**（別）, 79〜80（1981）.

1373. 今西　競・沖　陽子・中川恭二郎：沈水雑草の管理に関する基礎研究　1. クロモ・オオカナダモ・コカナダモの生育環境. **31**（別）, 123〜124（1986）.

1374. 今西　競・沖　陽子・中川恭二郎：沈水雑草の管理に関する基礎研究　3. クロモ殖芽形成と殖芽萌芽について. **32**（別）, 65〜66（1987）.

1375. 伊藤操子・植木邦和・伊藤幹二・堀尾誠一：造成地の植生管理に関する研究―除草剤の特性と処理後の雑草群落の動態―. **25**（別）, 55〜56（1980）.

1376. 伊藤操子・植木邦和・福間　恭・坂本修一：除草剤による非農耕地の雑草管理に関する研究―特に鉄道敷について―. **26**（別）, 189〜190（1981）.

1377. 森岡良策・向井輝男・小谷澄夫：セリの防除. **30**（別）, 135〜136（1985）.

1378. 中島正成・池部達哉・本島建治：藻類の防除に関する研究　第1報　藻類の発生消長の確認. **33**（別）, 93〜94（1988）.

1379. 沖　陽子・今西　競・中川恭二郎：沈水雑草の管理に関する基礎研究　2. クロモ・オオカナダモ・コカナダモの外部形態の変異. **31**（別）, 125〜126（1986）.

1380. OKI, Yoko・C. PRAKONGVONGS・Kenji NODA：Aquatic weed management in Thailand. **32**（別）, 27〜28（1987）.

1381. 大隈光善・千蔵昭二・矢野雅彦：筑後川下流域のクリーク雑草「チクゴスズメノヒエ（新称）」の生態と防除　第5報　草種間競合の利用と草魚による防除. **28**（別）, 67〜68（1983）.

1382. 大隈光善・千蔵昭二：筑後川下流域のクリーク雑草「チクゴスズメノヒエ（新称）」の生態と防除　第6報　法面への引上げと除草剤による防除. **28**（別）, 69〜70（1983）.

1383. 大隈光善・千蔵昭二：筑後川下流域のクリーク雑草「チクゴスズメノヒエ（新称）」の生態と防除　第7報　基盤整備後の用排水路での発生とその早期防除. **30**（別）, 61〜62（1985）.

1384. 冨久保男・川中弘二・岡武三郎・中野幸彦：ホテイアオイの生態 (10) 岡山県南部における繁殖の実態と効率的防除法. **27**（別）, 77〜78（1982）.

1385. 冨久保男・岡武三郎・中野幸彦：農業面からみたホテイアオイの利用に関する研究 (1) 収穫時期別の効率的利用法の分類と若干の試験結果. **27**（別）, 79〜80（1982）.

Ⅲ. 除　草　剤

Ⅲ-1. 作用力, 作用性

1386. 浅野紘臣：ハルジオンのプロトプラストにおける除草剤の影響. **30**（別）, 129〜130（1985）.

1387. BARDWIN, J. B.：Clethodim：a new selective postemergence grass herbicide. **33**（別）, 23〜24（1988）.

1388. BECK, J.・S. KASHIBUCHI：Activity of spray applied quinclorac and combinations on rice and weeds. **33**（別）, 21〜22（1988）.

1389. CHINAWONG, Sombat・Hiroshi MATSUMOTO・Kozo ISHIZUKA：Comparative study on effect of simetryn and dimethametryn on growth of tropical rice cultivars. **33**（別）, 19〜20（1988）.

1390. 藤山正康・笠井美恵子・山根精一郎：新規水田用除草剤 MON72 の作用性に関する研究 (1) 効果および稲に対する安全について. **33**（別）, 49〜50（1988）.

1391. 船越安信・南保俊夫・江田貞文・榊原昌弘・榎本みどり・友田健一・榎本祐司：水田除草剤 MT-128 の作用性. **32**（別）, 37〜38（1987）.

1392. 船越安信・南保俊夫・江田貞文・榊原昌弘・日比佐知子・榎本祐司：水田除草剤 MT-128 の作用性（第2報）. **33**（別）, 51〜52（1988）.

1393. 二谷文夫・小林賢司・山田　蔵・小林久文・伊藤憲作：新規クロロシス誘導型ジフェニルエーテル系化合物 3-(n)-propyl-sulfonyl-4'-trifluoromethyl diphenyl ether（NK-412）の作用特性. **26**（別）, 3〜4（1981）.

1394. 蜂谷陽一・松葉恭一・柳井　功：新水稲用除草剤 DPX-84SC（フジグラス）に関する研究 (1) 効果・薬害におよぼす変動要因の影響. **32**（別）, 31〜32（1987）.

1395. 萩本　宏・吉川治利：アオウキクサ 6746 の増殖に及ぼす piperophos の影響. **26**（別）, 21〜22（1981）.

1396. 浜田達裕・吉田　亮・永野栄喜：新規麦用除草剤 S-23121 の効力と作用特性. **35**（別）, 43〜44（1990）.

1397. HARRIS, R. G.：Discovery and development of

benfuresate as a paddy rice herbicide. **35**（別），13〜14（1990）.

1398. 橋本俊一・大塩裕陸・桐野　修：新規酸アミド系化合物のハマスゲに対する除草活性. **27**（別），97〜98（1982）.

1399. 日野修徳・松本啓志・嶺　昭彦・桐野　修：新除草剤，S-47の作用性（Ⅰ）—殺草効果及び薬害—. **26**（別），5〜6（1981）.

1400. 平石浩三・竹内安智・竹松哲夫：ヒドロナフトイック酸およびその近縁化合物の植物生理活性. **32**（別），45〜46（1987）.

1401. 平石浩三・竹内安智・竹松哲夫：ヒドロナフトイック酸およびその近縁化合物の植物生理活性（第3報）. **33**（別），47〜48（1988）.

1402. 本多千元・坂下信夫・木村史雄：イネ科植物の組織・形態におよぼすフルアジホップブチル（SL-236）の影響. **28**（別），111〜112（1983）.

1403. 細貝武郎・大村祐章・近内誠登・重川弘宜・竹松哲夫：Thionocarbamate 系化合物の植物生理活性. **32**（別），43〜44（1987）.

1404. 細貝武郎・大村祐章・重川弘宜・近内誠登・竹松哲夫：Thionocarbamate 系化合物の植物生理活性（2）. **33**（別），45〜46（1988）.

1405. 北条雅章・野間　豊・石塚皓造：光の強さがウリ科植物に対する δ-アミノレブリン酸の生育阻害作用に及ぼす影響. **32**（別），47〜48（1987）.

1406. 一前宣正・倉持仁志・近内誠登・竹松哲夫：除草剤に対する植物の外部形態反応（第1報）. **27**（別），65〜66（1982）.

1407. 一前宣正・倉持仁志・近内誠登・竹松哲夫：除草剤に対する植物の外部形態反応（第2報）. **28**（別），113〜114（1983）.

1408. 猪飼　隆・鈴木宏一・長谷部信治・坂田五常・河村雄司・浦　康一：新選択性除草剤 NCI-96683（NC-302）の作用性（Ⅰ）除草効果及び選択性. **29**（別），59〜60（1984）.

1409. 猪飼　隆・鈴木宏一・長谷部信治・坂田五常・河村雄司・浦　康一：新選択性除草剤 NCI-96683（NC-302）の作用性（Ⅱ）1年生イネ科雑草に対する除草効果. **29**（別），61〜62（1984）.

1410. 猪飼　隆・鈴木宏一・長谷部信治：新選択性除草剤 NCI-96683（NC-302）の作用性（Ⅲ）作物に対する適用性. **30**（別），11〜12（1985）.

1411. 猪飼　隆・鈴木宏一・渡辺重臣・坂田五常：新選択性除草剤 NCI−96683（NC-302）の作用性（Ⅳ）光学活性体の除草活性. **30**（別），13〜14（1985）.

1412. 猪飼　隆・鈴木宏一・縄巻　勤・渡辺重臣・山本進・佐藤敏明：新規水田用除草剤 NCI-311 の作用性に関する研究（1）. **32**（別），29〜30（1987）.

1413. 井貝敬太郎・佐合隆一・上園孝雄・浜田虔二：雑草の発生密度と除草剤の効果変動について. **29**（別），45〜46（1984）.

1414. 池部達哉・直原一男：Benthiocarb＋Propanil のヒエ葉部組織に及ぼす形態的変化. **25**（別），105〜106（1985）.

1415. 池部達哉・中尾　徹・本島建治・石原英助：Benthiocarb＋Propanil のヒエ葉部組織に及ぼす形態的変化の走査電顕による観察および X 線マイクロアナリシスによる作用性の解析. **26**（別），147〜148（1981）.

1416. 池田　芳・菅谷清志・郷　敦・紺野和彦・田中盛久：水田除草剤ベンゾフェナップ（MY-71）の作用性. **31**（別），147〜148（1986）.

1417. 板橋立也・竹内安智・古口正巳・近内誠登・竹松哲夫：Bialaphos のカルス増殖にたいする影響. **31**（別），37〜38（1986）.

1418. 伊藤一幸・中島征夫・木野内和夫・間谷敏邦：麦跡大豆不耕起播種栽培における除草剤の効果と薬害. **34**（別），173〜174（1989）.

1419. 伊藤松雄・藤山正康・山根精一郎：BGX816（グリホサート・ビアラホス混合剤）の農耕地雑草に対する除草特性. **35**（別），105〜106（1990）.

1420. 加持集三・栗原一雄・安井一臣・綾　正弘：新規水稲除草剤 mefenacet（NTN801）第2報　除草効果と選択性. **30**（別），19〜20（1985）.

1421. 金山　拡・雪竹照信：除草剤処理後の品質による生育反応差異について. **26**（別），165〜166（1981）.

1422. 神崎　充・富岡博実・白川憲夫：S-isopropyl hexahydro-1H-azepine-1-carbothioate（R-4574）に関する研究　第3報　R-4574 の作用特性について（2）. **29**（別），177〜178（1984）.

1423. 神崎　充・鳥生和夫・竹内正毅・白川憲夫：新規トリアゾール系化合物の除草活性　第2報　1-(diethylcarbamoyl)-3-(2-ethyl-6-methylphenylsulfonyl)-1,2,4,-triazole の作用特性. **35**（別），35〜36（1990）.

1424. 笠井美恵子・伊藤松雄・藤山正康・山根精一郎：新規芝用除草剤 MON151 の作用性に関する研究（1）効果および芝に対する安全性について. **33**（別），37〜38（1988）.

1425. 堅木育雄・花井雄次：土壌混和除草剤の除草効果に関する地域性について（予報）. **25**（別），107〜108

(1985).

1426. 堅木育雄：土壌混和除草剤の除草効果におよぼす土壌の種類の影響. **30**（別), 137〜138 (1985).

1427. 金　錫井・竹内安智・近内誠登・竹松哲夫：芝生用除草剤，スルフォニルウレア系およびイミダゾリノン系化合物の殺草スペクトラム. **35**（別), 23〜24 (1990).

1428. 木村史雄・藤川敢市・横道　勲・芳賀隆弘・坂下信行・西山隆三：選択性除草剤 SL-236〔Fluazifop-butyl〕の作用性について. **26**（別), 11〜12 (1981).

1429. 木村史雄・本澤彰一・林　弘仁・本多千元・坂下信行・芳賀隆弘：新規芝生用除草剤 SL-160 に関する研究　第1報　作用特性. **33**（別), 35〜36 (1988).

1430. 木村史雄・吉井　博・林　弘仁・坂下信行：芝生用除草剤 SL-160 の作用性に関する研究　第3報　植物体における吸収・移行・代謝. **34**（別), 121〜122 (1989).

1431. 小林勝一郎・一瀬勝紀・百武　博・石塚皓造：除草剤による多年生雑草制御機構　(II) ミズガヤツリの生育，特に塊茎形成におよぼす naproanilide (MT-101) の影響. **25**（別), 127〜128 (1980).

1432. 駒井功一郎・中杉　徹・久保真美・遠藤　香・浜田昌之：Asperuloside より誘導したイリドイド配糖体の生長促進活性について. **34**（別), 29〜30 (1989).

1433. 前田英三・前田和子・小川正己・石田三雄：ミズガヤツリ葉緑体の微細構造に対するピラゾレート効果と光条件. **29**（別), 131〜132 (1984).

1434. 真部辰夫・浅沼晟吾・大場貞男・石井邦作：テトラピオンの作用性. **27**（別), 143〜144 (1982).

1435. 松居敏行・R. G. HARRIS・土田邦夫：新規水稲除草剤 NS112 による水田雑草防除. **35**（別), 31〜32 (1990).

1436. 松本啓志・日野修徳・嶺　昭彦・桐野　修：新除草剤，S-47 の作用性　(II) —カヤツリグサ科雑草に対する効果—. **26**（別), 7〜8 (1981).

1437. 森田弘彦：多雨条件下におけるスルフォニルウレア系除草剤の雑草の繁殖体形成に対する効果の変動. **35**（別), 19〜20 (1990).

1438. 村井繁夫・E. M. LIGNOWSKI・木村一郎：新規イミダゾリノン系除草剤イマザキンに関する研究 (1) 作用特性について. **35**（別), 37〜38 (1990).

1439. 村上士明・馬庭義則・阪上和久：シノスルフロン混合剤 (CG-155BL) のタイヌビエ・イヌホタルイに対する効果と変動要因. **35**（別), 41〜42 (1990).

1440. 中島岳彦・H. BIERINGER・H. STUEBLER：選択性除草剤　フェノキサプロップエチル (Hoe 171) の作用性. **33**（別), 33〜34 (1988).

1441. 西　静雄・田中文隆・園田正則・浜田虔二：雑草の発生密度と除草剤の効果変動について（第2報). **31**（別), 139〜140 (1986).

1442. 西　静雄・田中文隆・園田正則・浜田虔二：雑草の発生密度・土壌の吸着と除草剤の効果変動について（第3報). **32**（別), 165〜166 (1987).

1443. 野間　豊：芝草植物の発芽並びに初期生育におよぼす paclobutrazol (PP333) 処理の影響. **29**（別), 51〜52 (1984).

1444. 則武晃二・林　伸英・土田邦夫・長山　優：水田除草剤キンクロラック (BAS-514) の作用性. **31**（別), 33〜34 (1986).

1445. 小笠原勝・近内誠登・竹内安智・昆布谷忠司：水稲の生育に及ぼす接触型除草剤の影響 (3). **34**（別), 31〜32 (1989).

1446. 小笠原勝・近内誠登・竹内安智・加藤祥三・石崎雅彦：NSK-850 の除草作用特性. **34**（別), 33〜34 (1989).

1447. 尾川新一郎・小笠原勝・竹内安智・近内誠登：クロロアセトアミド系除草剤による植物の形態変化. **35**（別), 27〜28 (1990).

1448. 重川弘宜・一前宣正・田母神繁・竹松哲夫：スルホニル酢酸誘導体の植物生理活性. **30**（別), 1〜2 (1985).

1449. 重川弘宜・龍造寺範興・一前宣正・近内誠登：N-アルキル-N'(α-置換ベンジル)-2,4-ジアミノ-6-クロロ-s-トリアジン化合物の生理活性. **33**（別), 43〜44 (1988).

1450. 大矢恒彦・鈴木宏一・縄巻　勤：アラクロールとアトラジンの生育期処理における相乗作用. **26**（別), 19〜20 (1981).

1451. PARKA, S. J.・Y. KUSHIRO・K. YAMAUCHI：Aquatic weed control with fluridone. **34**（別), 23〜24 (1989).

1452. PREMASTHIRA, Cha-um・Hidejiro SHIBAYAMA：Effects of pre-emergence herbicides and other chemicals on seed germination of *Mimosa pigra* L. **27**（別), 161〜162 (1982).

1453. 佐合隆一・藤原修治・西　静雄：ピラゾスルフロンエチル混合剤の水稲・タイヌビエに対する作用. **34**（別), 37〜38 (1989).

1454. 佐合隆一・井貝敬太郎：水稲・タイヌビエに対するピラゾスルフロンエチル混合剤の作用（第2報). **35**（別), 21〜22 (1990).

1455. 坂本真一・梅木佳良・村社久米夫・江藤博六・梶

本　明：イヌホタルイに対する除草剤の殺草力変動. **29**（別），47～48（1984）.

1456. 佐藤日出高・直原一男・篠原卓朗・木村一郎：Pendimethalin（ANK-553）に関する研究　第2報　スズメノテッポウに対する活性変動要因. **30**（別），25～26（1985）.

1457. SEAMAN, D. E.・S. L. FOSS・J. K. HSU・D. L. HYZAK・B. J. RANDOLPH・F. H. WALKER：Esprocarb：S-benzylthiocarbamate co-herbicide for rice. **33**（別），25～26（1988）.

1458. 除　錫元・高垣龍男・H. STUEBLER・添田孝司・鈴木直人：耕起および整地時におけるグルホシネートの利用―除草効果及び非土壌処理活性―. **33**（別），113～114（1988）.

1459. 白井雄太・鈴木宏一・猪飼　隆：新規水田用除草剤 NC-311 の作用性に関する研究 (3)―多年生雑草に対する効果―. **34**（別），35～36（1989）.

1460. 白井憲夫・富岡博実：S-isopropyl hexahydro-1H-azepine-1-carbothioate に関する研究　第1報　とくに基礎作用特性について. **25**（別），111～112（1980）.

1461. 菅谷清志・池田　芳・郷　　敦・紺野和彦・田中盛久：水田除草剤クロメプロップ（MY－15）の作用性. **31**（別），149～150（1986）.

1462. 杉山　浩・駒宮一雄・小林勝一郎：土壌水分中のブタクロールとプレチラクロール濃度と生理活性の土壌間比較. **34**（別），169～170（1989）.

1463. 杉山　浩・駒宮一雄・小林勝一郎：土壌水分中のペンディメタリン濃度と生育抑制作用. **35**（別），155～156（1990）.

1464. 炭田精造・吉田　亮・里見健男・武元一樹・鴨下克三：大豆用茎葉処理型除草剤 S－52 の作用特性 I. **25**（別），101～102（1980）.

1465. 炭田精造・吉田　亮・里見健男・武元一樹・鴨下克三：大豆用茎葉処理型除草剤 S－52 の作用特性 II. **25**（別），103～104（1985）.

1466. 鈴木宏一・縄巻　勤・渡辺重臣・猪飼　隆：新規水田用除草剤　NC－311 の作用性に関する研究（2）―除草効果の変動要因―. **33**（別），53～54（1988）.

1467. 鈴木邦彦・広瀬和栄：新しい除草剤 (2-amino-4-methylphosphinobutyryl)-alanylalanine-Na（MW-801）及びその関連化合物（MW-802）の殺草効果について. **25**（別），135～136（1980）.

1468. 鈴木直人・H. STUEBLER・高垣龍男・徐　錫元・添田孝司：グルホシネートの作物生育に及ぼす影響. **33**（別），109～110（1988）.

1469. 橘　邦隆・鈴木幸雄・渡辺哲郎・関谷泰治・近内誠登・竹松哲夫：(2-Amino-4-methylphosphinobutyryl)-alanylalanine の除草作用（第1報）. **25**（別），133～134（1980）.

1470. 橘　邦隆・鈴木幸雄・渡辺哲郎・近内誠登・竹松哲夫：ビラアホスの除草作用　第3報　薬効の変動要因について. **26**（別），131～132（1981）.

1471. 高原利雄・広瀬和栄・小野祐幸・岩下和弘：カンキツ園用除草剤の実用性に関する研究　第1報　カンキツ類に対する接触及び土壌処理型除草剤の影響. **28**（別），29～30（1983）.

1472. 高原利雄・広瀬和栄・小野祐幸・堂脇　誠：カンキツ園用除草剤の実用性に関する研究　第2報　カンキツ類に対する接触移行型除草剤の影響. **28**（別），31～32（1983）.

1473. 高沢良夫・田中俊実・南保俊夫：産地別ウリカワの生態的特性と数種除草剤に対する感受性. **26**（別），25～26（1981）.

1474. 武田俊司・湯山　猛・柳沢大介：新広範囲水稲除草剤 DPX-F5384 に関する研究　1. 物理化学的性状及び生物学的作用特性. **30**（別），9～10（1985）.

1475. 武田俊司・湯山　猛・D. L. ERBES：新水稲除草剤 DPX-F5384 に関する研究　2. 数種スルホニルウレア化合物の生物活性. **31**（別），99～100（1986）.

1476. 竹松哲夫・近内誠登・竹内安智・池田　修・瀬川博三・萩野安弘・茶谷道夫・中村　晶・安宅敏英：新規選択白化型除草剤の作用特性に関する研究. **25**（別），137～138（1980）.

1477. 竹内安智・小笠原勝・近内誠登・竹松哲夫：Triazine 系除草剤の芝生地における作用特性. **26**（別），27～28（1981）.

1478. 竹内安智・米山弘一・竹松哲夫：アシュラムの芝生地における作用特性. **28**（別），35～36（1983）.

1479. 竹内安智・古口正巳・鈴木清志・竹松哲夫：3-phenoxypyridazine 系化合物の植物生理活性. **29**（別），57～58（1984）.

1480. 竹内安智・鈴木清志・古口正巳・荒井久美子・竹松哲夫：植物組織培養法におけるカヤツリグサ科防除剤の選択性. **30**（別），115～116（1985）.

1481. 鳥生誠二・渡辺　全：裸麦の光合成と生育に及ぼす除草剤の影響. 第1報　生育期処理. **26**（別），169～170（1981）.

1482. 佃　和明・森中秀夫・村上充幸・野中悠次・一前宣正・近内誠登・竹松哲夫：水田除草剤 TSH-888 の作用性（その1）. **32**（別），35～36（1987）.

1483. 佃　和明・村上充幸・森中秀夫・続木建治・一前

宣正・近内誠登・竹松哲夫：水田除草剤ピリブチカルブの作用性（その2）．**35**（別），29～30（1990）．

1484. 植木邦和・山末祐二・江田貞文・松中昭一：タイヌビエの種子休眠性および薬剤感受性における系統間差異について．**25**（別），5～6（1980）．

1485. 上園孝雄・佐合隆一・大西茂志・井貝敬太郎・浜田虔二・中山治彦・磯野　清：抗生物質サイトバリシンの除草活性．**28**（別），109～110（1983）．

1486. 安井一臣・栗原一雄・加持集三・綾　正弘：新規水稲除草剤 mefenacet（NTN 801）第1報　作用特性．**30**（別），17～18（1985）．

1487. 横山昌雄・奥田浩喜・小沢啓男：単細胞藻類 *Closterium acerosum* と除草剤ナプロアニリドの作用について．**27**（別），43～44（1982）．

1488. 米山弘一・重川弘宣・近内誠登・竹松哲夫・青木章彦：ベンゼンスルホンアミド系化合物の除草活性．**26**（別），17～18（1981）．

1489. 米山弘一・一前宣正・重川弘宣・近内誠登・竹松哲夫：N-(2,3-エポキシプロピル）ベンゼンスルホンアミド誘導体の除草活性．**28**（別），107～108（1983）．

1490. 米山弘一・一前宣正・近内誠登・竹松哲夫・牛ノ濱一行・直原哲夫：N-(2,3-エポキシプロピル）スルホンアミド誘導体の除草活性．**29**（別），191～192（1984）．

1491. 米山弘一・一前宣正・近内誠登・竹松哲夫・吉田茂男・高橋信孝・W. D. CROW：Grandinol 誘導体の植物生理活性．**31**（別），113～114（1986）．

1492. 吉井　博・本多千元・坂下信行・木村史雄：Fluazifop-butyl（SL-236）の作用性に関する研究―生長と各種代謝物含量に及ぼす影響―．**29**（別），49～50（1984）．

1493. 吉井　博・本多千元・坂下信行・木村史雄：Fluazifop-butyl（SL-236）の作用性に関する研究―光学異性体の生物活性について―．**31**（別），111～112（1986）．

1494. 吉川信之・小川秀昭・近内誠登・竹松哲夫：フェニル酢酸アミド化合物の除草効果　第1報　A-812 の水田雑草に対する効果．**29**（別），187～188（1984）．

1495. 吉川信之・小川秀昭・近内誠登・竹松哲夫：フェニル酢酸アミド化合物の除草効果　第2報　A-812 の水稲への影響．**29**（別），189～190（1984）．

1496. WANICHANANTAKUL, Patcharin・百武　博・Orasa WONGKWEM：除草剤に対するタイの水稲及び禾本科雑草の生育反応について．**28**（別），179～180（1983）．

III-2. 作用機構，選択性機構

1497. 浅野紘臣：パラコート抵抗性ハルジオンにおけるパラコートの表皮透過性およびパラコート処理による無機元素の動態．**35**（別），127～128（1990）．

1498. 船越裕一・石塚皓造：Orbencarb がメヒシバ，コムギの体内代謝に及ぼす作用．**33**（別），135～136（1988）．

1499. 陽川昌範：ジフェニルエーテル系除草剤の光要求性とフェニルアラニンアンモニアリアーゼとの関連性．**26**（別），37～38（1981）．

1500. 北条雅章・野間　豊・石塚皓造：δ-アミノレブリン酸のキュウリに対する生育阻害作用．**31**（別），91～92（1986）．

1501. 北条雅章・野間　豊・石塚皓造：イネおよびキュウリにおける δ-アミノレブリン酸の吸収，移行．**31**（別），93～94（1986）．

1502. 北條志郎・竹内安智・竹松哲夫：C-MH の植物体内の行動に関する研究．**26**（別），13～14（1981）．

1503. 百武　博・石塚皓造：除草剤 CNP の選択作用機構（VI）―イネおよびタイヌビエの芽ばえの ATP レベルに及ぼす露光の影響―．**25**（別），125～126（1980）．

1504. 百武　博・高橋信孝：野生稲および雑草型野生稲の数種除草剤に対する感受性差異．**34**（別），131～132（1989）．

1505. 百武　博・清水勝己・高橋信孝：野生稲および雑草型野生稲のシメトリンに対する感受性差異．**35**（別），131～132（1990）．

1506. 一瀬勝紀・小林勝一郎・百武　博・石塚皓造：除草剤による多年生雑草制御機構（IV）ミズガヤツリの塊茎形成および RNA 生合成におよぼす naproanilide の影響．**27**（別），45～46（1982）．

1507. 一瀬勝紀・小林勝一郎：除草剤による多年生雑草制御機構（VII）ミズガヤツリおよびクログワイの塊茎形成におよぼす茎葉処理 naproanilide の影響．**28**（別），97～98（1983）．

1508. 一瀬勝紀・小林勝一郎：除草剤による多年生雑草制御機構（11）形態，組織的にみたクログワイの塊茎形成におよぼす naproanilide の影響．**30**（別），159～160（1985）．

1509. 一瀬勝紀・小林勝一郎：除草剤による多年生雑草制御機構（16）ミズガヤツリおよびクログワイ根茎の内部形態に対する数種薬剤の作用．**32**（別），51～52（1987）．

1510. 一前宣正・倉持仁志・重川広宣・近内誠登・竹松哲夫：発芽時のイネとタイヌビエに対する benthio-

carbの選択性. **26**（別), 151～152（1981).

1511. 井貝敬太郎・上園孝雄・太田英明・浜田虔二・田中文隆：アロキシジムがメヒシバのアントシアン，クロロフィル含量に及ぼす影響について. **26**（別), 43～44（1981).

1512. 今井康史・鍬塚昭三：除草剤モリネートのイネ・ヒエによる吸収・移行・代謝. **26**（別), 39～40（1981).

1513. 今長谷共利・石塚皓造：含リンアミノ酸化合物 Glufosinate と Glyphosate の殺草作用機構. **29**（別), 121～122（1984).

1514. 今長谷共利・石塚皓造：グリホサートとグルホシネートの作用に対するアミノ酸添加効果. **30**（別), 33～34（1985).

1515. 石塚皓造・中島敏治・外山義昭・松本　宏・百武　博：クロメトキシニルの明暗条件下における吸収，移行および代謝. **26**（別), 35～36（1981).

1516. 石塚皓造・松本　宏・今長谷共利：トリアジン系除草剤の選択作用機構　Ⅶ イネ品種によるシメトリンの代謝. **28**（別), 83～84（1983).

1517. 石塚皓造・松本　宏・角本芳樹：イネ品種によるシメトリンの吸収・移行に対する温度の影響. **28**（別), 85～86（1983).

1518. 石塚皓造・長田　隆・松本　宏：トリアジン系除草剤の選択作用機構　(Ⅷ) ジメタメトリンの吸収，移行および代謝のイネ品種間比較. **29**（別), 123～124（1984).

1519. 伊藤夫仁・坂　　斉・千坂英雄：s-トリアジン系除草剤の水稲生理に及ぼす影響と品種間差. **28**（別), 81～82（1983).

1520. 片岡孝義・児嶋　清・千坂英雄・山田忠男：ベンチオカーブによる水稲わい化症状の発生に関与する二，三の要因. **25**（別), 37～38（1980).

1521. 金　吉雄・金　錫井：除草剤に対するイネ品種間の反応. **31**（別), 23～24（1986).

1522. 貴志淳郎・松本　宏・石塚皓造：グルフォシネートの作用機構に及ぼす施用窒素条件の影響. **33**（別), 137～138（1988).

1523. 貴志淳郎・松本　宏・石塚皓造：グルホシネートによるアンモニアの体内蓄積経路. **34**（別), 125～126（1989).

1524. 貴志淳郎・石塚皓造：アンモニア同化に関与する酵素に対するグルホシネートの効果. **35**（別), 117～118（1990).

1525. 北村洋一・森中英夫・続木建治・松本　宏・臼井健二・石塚皓造：ピリブチカルブのイネ，タイヌビエにおける吸収，移行，代謝. **35**（別), 107～108（1990).

1526. 小林秀臣・芝山秀次郎：直播条件における多収性水稲品種・系統の除草剤感受性. **29**（別), 129～130（1984).

1527. 小林勝一郎・百武　博・石塚皓造：除草剤による多年生雑草制御機構（Ⅲ）Naproanilide（MT-101）のイネ・タマガヤツリ間選択殺草性と核酸生合成に対する作用. **25**（別), 129～130（1980).

1528. 小林勝一郎・一瀬勝紀：除草剤による多年生雑草制御機構（Ⅴ）Naproanilide の吸収・移行および代謝とイネ・タマガヤツリ間の選択殺草性. **27**（別), 47～48（1982).

1529. 小林勝一郎・一瀬勝紀：除草剤による多年生雑草制御機構（Ⅵ）Naproanilide のミズガヤツリによる吸収・移行および代謝と塊茎形成抑制作用. **27**（別), 49～50（1982).

1530. 小林勝一郎・一瀬勝紀：除草剤による多年生雑草制御機構（Ⅷ）クログワイの茎葉に処理した glucose の転流および塊茎形成におよぼす naproanilide, gibberellic acid, 6-benzyladenine の影響. **28**（別), 99～100（1983).

1531. 小林勝一郎・一瀬勝紀：除草剤による多年生雑草制御機構（Ⅸ）クログワイ塊茎の休眠におよぼす naproanilide, gibberellic acid, benzyladenine の影響. **29**（別), 135～136（1984).

1532. 小林勝一郎・一瀬勝紀：除草剤による多年生雑草制御機構（Ⅹ）ミズガヤツリおよびクログワイの塊茎形成に対する naproanilide, gibberellic acid, benzyladenine の作用の比較. **29**（別), 137～138（1984).

1533. 小林勝一郎・一瀬勝紀：除草剤による多年生雑草制御機構（12）Naproanilide のミズガヤツリの分株間移行と塊茎形成抑制作用. **30**（別), 161～162（1985).

1534. 小林勝一郎・一瀬勝紀：除草剤による多年生雑草制御機構（13）ミズガヤツリおよびクログワイの塊茎形成におよぼすクロメプロップ（MY-15）の影響. **31**（別), 153～154（1986).

1535. 小林勝一郎・一瀬勝紀：除草剤による多年生雑草制御機構（14）クロメプロップ（MY-15）のミズガヤツリの分株間移行と塊茎形成抑制作用. **31**（別), 155～156（1986).

1536. 小林勝一郎・一瀬勝紀：除草剤による多年生雑草制御機構（15）ミズガヤツリ根茎の内部形態ならびに RNA 生合成に対するクロメプロップの作用. **32**（別), 49～50（1987).

1537. 小林勝一郎・一瀬勝紀・杉山　浩：ミズガヤツリによるクロメプロップの吸収，移行および代謝. **33**

(別), 133〜134 (1988).

1538. 小林勝一郎・杉山　浩: ピラゾスルフロンエチルのイネおよびミズガヤツリの生育ならびにアセトラクテート合成酵素に対する作用. **34** (別), 119〜120 (1989).

1539. 小林勝一郎・杉山　浩: イネ各器官のピラゾスルフロンエチルに対する感受性の生育に伴う変動とアセトラクテート合成酵素阻害作用. **35** (別), 119〜120 (1990).

1540. KÖCHER, H.: The mode of action of glufosinate under special consideration of Japanese weed species and enveronmental factors. **34** (別), 19〜20 (1989).

1541. 小浜繁男・崎田二郎・松本　宏・石塚皓造: トリアジン系除草剤の選択殺草機構　Ⅲ 除草剤シメトリンの光合成に対する影響. **25** (別), 117〜118 (1980).

1542. 小池和好・松本　宏・石塚皓造: プリチラクロールのイネ, タイヌビエ間選択作用機構. **32** (別), 187〜188 (1987).

1543. 駒井功一郎・中杉　徹・辻井郁雄・三浦　睦・浜田昌之: Asperuloside およびその関連配糖体の生長抑制作用と作用機構. **34** (別), 27〜28 (1989).

1544. 小山田正美・田中俊実・高沢良夫・竹松哲夫: ナプロアニリド (MT-101) に関する研究　第5報　ナプロアニリドの水稲とウリカワにおける代謝の差異. **27** (別), 41〜42 (1982).

1545. マス スンダル・玉井富士雄・田辺　猛・馬場赳: 水田雑草々種の 2,4-D に対する感受性の差異ならびにそのエチレンとの関係. **26** (別), 49〜50 (1981).

1546. 松本　宏・石塚皓造: トリアジン系除草剤の選択殺草機構　Ⅱ 茎葉処理シメトリンの代謝とその産物の生理活性. **25** (別), 115〜116 (1980).

1547. 松本　宏・石塚皓造: トリアジン系除草剤の選択殺草機構　Ⅳ 根部処理シメトリンの吸収・移行および代謝. **26** (別), 29〜30 (1981).

1548. 松本　宏・石塚皓造: トリアジン系除草剤の選択殺草機構　(Ⅵ) シメトリンの光化学系に対する作用. **27** (別), 55〜56 (1982).

1549. 松本　宏・石塚皓造: イネ品種によるシメトリンの代謝と光合成阻害作用に対する温度の影響. **28** (別), 87〜88 (1983).

1550. 松本　宏・片岡正枝・石塚皓造: イネ品種によるジメタメトリンの吸収, 移行, 代謝に及ぼす温度の影響. **30** (別), 121〜122 (1985).

1551. 松本　宏・S. CHINAWONG・石塚皓造: シメトリンとジメタメトリンの選択作用機構の比較研究　Ⅰ イネおよびタイヌビエの生育に対する作用と光合成阻害. **31** (別), 95〜96 (1986).

1552. 松本　宏・S. CHINAWONG・石塚皓造: シメトリンとジメタメトリンの選択作用機構の比較研究　Ⅱ イネおよびタイヌビエによる吸収, 移行, 代謝. **31** (別), 97〜98 (1986).

1553. 松本　宏・小島修一・石塚皓造: アオウキクサよりの電解質の漏出に及ぼすジフェニルエーテル系除草剤の影響. **34** (別), 127〜128 (1989).

1554. 松本　宏・西　聖子・石塚皓造: ジメピペレートの選択作用と脂質の生合成阻害. **34** (別), 129〜130 (1989).

1555. 松中昭一・尾上雅英: 光要求性除草剤の作用機構における黄色色素の関与. **34** (別), 113〜114 (1989).

1556. 南崎紀子・松本　宏・石塚皓造・徐　錫元・H. KASSEBEER: グルホシネートのメヒシバ, ツユクサおよびシロザに対する殺草作用と吸収, 移行特性. **31** (別), 89〜90 (1986).

1557. 水戸信彰・吉田　亮・大塩裕陸: ホルモン型除草剤の作用性 (第1報) ―プロトン放出系に及ぼすホルモン型除草剤の影響―. **34** (別), 43〜44 (1989).

1558. 水戸信彰・吉田　亮・大塩裕陸: ホルモン型除草剤の作用性 (第2報) ―アントシアニン生合成系に及ぼすホルモン型除草剤の影響―. **34** (別), 45〜46 (1989).

1559. 水戸信彰・河村伸一・奥田浩喜・大塩裕陸: ヤエナリエチレン発生系を用いた除草剤の生理研究 (第1報) ―エチレン発生系に及ぼすホルモン系除草剤の影響―. **32** (別), 53〜54 (1987).

1560. 水戸信彰・河村伸一・奥田浩喜・大塩裕陸: ヤエナリエチレン発生系を用いた除草剤の生理研究 (第2報) ―エチレン発生系に及ぼすタンパク合成阻害型除草剤の影響―. **32** (別), 55〜56 (1987).

1561. 本澤彰一・松中昭一: 除草剤 glyphosate の作用機構に関する研究 (第2報). **30** (別), 31〜32 (1985).

1562. 村上士明・佐々木喜之・阪上和久・馬庭義則: 水稲除草剤プレチラクロール (CG133) の作用性　第1報　イネ・タイヌビエ間の選択性機構. **29** (別), 185〜186 (1984).

1563. 中山裕人・竹内安智・近内誠登・竹松哲夫: DPX-5384 に対する水稲品種間感受性差異について. **31** (別), 107〜108 (1986).

1564. 大野　哲・石塚皓造・湯山　猛・武田俊司: DPX-F5384 のイネ品種に対する作用とその吸収特

性．**31**（別），109～110（1986）．

1565. 大野　哲・Jong Yong PYON・松本　宏・石塚皓造：感受性を異にするイネ品種による DPX-F5384 の吸収と代謝．**32**（別），181～182（1987）．

1566. 李　増周・松本　宏・石塚皓造：茎葉処理 oxyfluorfen と chlomethoxynil の選択作用機構．**35**（別），113～114（1990）．

1567. 斎藤典義・百武　博・高橋信孝：栽培稲および野生稲の除草剤感応性差異について．**33**（別），201～202（1988）．

1568. 坂　斉・中山正義・千坂英雄：高等植物のカルスにおけるエチレン生成および除草剤感受性の種間差．**26**（別），47～48（1981）．

1569. 坂　斉：イネラミナジョイントのブラシノライド依存細胞伸長に対する除草剤の作用．**32**（別），61～62（1987）．

1570. 迫田理子・長谷川宏司・石塚皓造：生長抑制物質ラファヌサニンのプラントスペクトラムとその生理作用．**35**（別），115～116（1990）．

1571. 沈　利星・臼井健二・石塚皓造：各植物の pretilachlor 抵抗性と glutathione 量および glutathione S-transferase 活性との関係．**34**（別），123～124（1989）．

1572. 白倉伸一・石塚皓造・池田　芳・紺野和彦：クロメプロップ（MY-15）の選択作用機構．**31**（別），151～152（1986）．

1573. SUWANWONG, Srisom ・Kenji USUI・Kozo ISHIZUKA：Effect of bensulfuron methyl, glyphosate and glufosinate on amino acid levels in carrot cells. **35**（別），125～126（1990）．

1574. 角本芳樹・松本　宏・石塚皓造：トリアジン系除草剤の選択作用機構　V シメトリンおよびジメタメトリンのイネ品種間選択作用．**26**（別），31～32（1981）．

1575. SWEETSER, P.：Mode of selectivity of sulfonylurea herbicides. **31**（別），21～22（1986）．

1576. 橘　邦隆・伊沢　洋・松本邦臣・渡辺哲郎・関沢泰治・近内誠登・竹松哲夫：ビアラホスの除草作用 第4報　植物による吸収移行について．**27**（別），59～60（1982）．

1577. 高橋明裕・石塚皓造：オルソベンカーブのコムギ・メヒシバ間選択作用機構．**28**（別），103～104（1983）．

1578. 武田俊司・土沢　誠・湯山　猛：新水稲除草剤 DPX-F5384 に関する研究　4. 分岐鎖アミノ酸による DPX-F5384 の生育阻害作用の解除．**31**（別），103～104（1986）．

1579. 竹松哲夫・近内誠登：農耕地雑草の系統進化と除草剤選択活性相関（第1報）．**25**（別），131～132（1980）．

1580. 竹松哲夫・近内誠登・一前宣正：農耕地雑草の系統進化と除草剤選択活性相関（第2報）．**27**（別），67～68（1982）．

1581. 竹松哲夫・近内誠登・竹内安智・磯部和正：ピラジン系化合物 K503 のクロロフィル形成阻害作用．**27**（別），93～94（1982）．

1582. 竹松哲夫・近内誠登・一前宣正・小笠原勝：農耕地雑草の系統進化と除草剤選択活性相関（第3報）．**28**（別），41～42（1983）．

1583. 竹内安智・近内誠登・竹松哲夫・北條志郎：C-MH の植物体内の行動に関する研究．**25**（別），113～114（1980）．

1584. 竹内安智・近内誠登・竹松哲夫：トリアジン系除草剤のイネ科種間選択活性．**25**（別），119～120（1980）．

1585. 竹内安智・近内誠登・竹松哲夫：Karbutilate のヒノキ造林地における選択除草活性．**28**（別），33～34（1983）．

1586. 竹内安智・鈴木清志・古口正巳・竹松哲夫：クロロアセトアミド系除草剤の選択作用性．**30**（別），21～22（1985）．

1587. 竹内安智・板橋立也・武田俊司・梁　恒承・竹松哲夫：Chlorsulfuron の選択作用性と芝生地への応用．**31**（別），31～32（1986）．

1588. 田中俊実・船越安信・西田　誠・高沢良夫・河本展夫：2,4-ジアミノ-5-メチルチオ-6-クロルピリミジンの選択殺草性．**27**（別），101～102（1982）．

1589. 田中　易・松中昭一：天然植物生長阻害物質及び除草剤の作用機構の比較（没食子酸・TBA 及びユグロン・ACN）．**28**（別），89～90（1983）．

1590. 坪野牧子・香川邦雄・石塚皓造：シコクビエのプロパニル抵抗性機構．**25**（別），139～140（1980）．

1591. 土沢　誠・湯山　猛・横山昌雄：新水稲除草剤 DPX-F5384 に関する研究　6. DPX-F5384 が細胞分裂に及ぼす影響．**32**（別），179～180（1987）．

1592. 山末祐二・埴岡靖男・草薙得一：ヒメムカシヨモギ，オオアレチノギク生物型の種子発芽におけるパラコート感受性差異．**35**（別），129～130（1990）．

1593. 輿語靖洋・石塚皓造：シコクビエのプロパニル抵抗性機構（II）プロパニルの体内挙動．**27**（別），57～58（1982）．

1594. 輿語靖洋・石塚皓造：シコクビエのプロパニル抵抗性機構（III）プロパニルの光合成阻害からの回復．**28**（別），101～102（1983）．

1595. 與語靖洋・石塚皓造：令および生育地を異にするメヒシバの propanil 耐性と加水分解酵素. **29**（別），125～126（1984）.

1596. 與語靖洋・石塚皓造：各種一年生植物に対するナプロアニリドの作用性とその体内代謝. **30**（別），157～158（1985）.

1597. 與語靖洋・石塚皓造：シコクビエのプロパニル抵抗性機構　IV　葉緑素へのプロパニルの吸着と光合成電子伝達阻害. **31**（別），87～88（1986）.

1598. 横山昌雄・奥田浩喜・長山　優・小沢啓男・則武晃二：稲の除草剤抵抗性品種間差について（その1）. **29**（別），119～120（1984）.

1599. 横山昌雄・森　聡実・宝月岱造：ナプロアニリドの微小管形成に及ぼす影響. **31**（別），35～36（1986）.

1600. 吉井　博・坂下信行・木村史雄：新規トウモロコシ用除草剤 SL-950 に関する研究　第3報　選択性機構；吸収・移行・代謝について. **35**（別），109～110（1990）.

1601. 義本岳宏・松中昭一：ジフェニルエーテル系除草剤と過酸化との関連性. **28**（別），91～92（1983）.

1602. 湯山　猛・武田俊司・R. C. ACKERSON：新水稲除草剤 DPX-F5384 に関する研究　5. DPX-F5384 のイネによる吸収とその分布. **32**（別），177～178（1987）.

1603. 渡辺博之・久光晴恵・石塚皓造：DPX-F5384 処理によるニンジン懸濁細胞内アミノ酸含量の変動と細胞分裂の停止. **32**（別），183～184（1987）.

1604. WONGWATTANA, Chalermchai・Kozo ISHIZUKA：Herbicidal effects and metabolism of chlomeprop in plant seedlings. **33**（別），139～140（1988）.

1605. WONGWATTANA, Chalermchai・Kozo ISHIZUKA：Hormonal activity of clomeprop in relation to its metabolism and distribution in radish seedlings. **34**（別），115～116（1989）.

III-3. 挙動，代謝

1606. ACKERSON, R. C.・N. H. RUSSELL：Computer-modeling environmental fate of bensulfuron-methyl in rice paddies. **34**（別），17～18（1989）.

1607. 文　永熙・鍬塚昭三：土壌中におけるベンチオカーブ脱塩素菌の消長. **29**（別），179～180（1984）.

1608. 陳　建君・松中昭一：*Oryza* 属植物におけるプロパニル加水分解酵素活性の分布について. **34**（別），55～56（1989）.

1609. 陳　建君・松中昭一：イネ属植物のプロパニル加水分解酵素について. **35**（別），123～123（1990）.

1610. 千坂英雄・山田忠男・片岡孝義：脱塩素ベンチオカーブの植物活性と土壌中における生成. **25**（別），35～36（1980）.

1611. 二谷文夫・斎藤三樹男・日比克彦・伊藤憲作・浅香四郎：MCPB のイネに対する作用と水中，土壌及びイネ体内における挙動との関係. **25**（別），121～122（1980）.

1612. 畠　芳郎・布重　徹・片山澄夫：Piperophos の土壌吸着（第5報）吸着への塩類の影響. **25**（別），109～110（1985）.

1613. 畠　芳郎・布重　徹・片山澄夫：Piperophos の土壌吸着　第6報　Ca-モンモリロナイトとの相互作用. **26**（別），171～172（1981）.

1614. 平瀬寒月・松中昭一：除草剤 propanil 感受性突然変異イネに関する研究 (1). **32**（別），57～58（1987）.

1615. 平瀬寒月・松中昭一：除草剤 propanil 感受性突然変異イネに関する研究　第2報. **33**（別），129～130（1988）.

1616. 平瀬寒月・用貝広幸・松中昭一：イネアリルアシルアミダーゼIの生理的特性に関する研究. **33**（別），131～132（1988）.

1617. 平瀬寒月・松中昭一：細菌のプロパニル加水分解酵素に関する研究. **34**（別），135～136（1989）.

1618. 平瀬寒月・松中昭一：細菌のプロパニル加水分解酵素に関する研究 (2). **35**（別），121～122（1990）.

1619. 石川莞爾・浅野　譲・中村安夫・石原英助：除草剤ベンチオカーブの処理方法の違いによる水稲および土壌中での消長の差異. **26**（別），155～156（1981）.

1620. 石塚皓造・松本　宏・稲葉克彦・薩摩孝次：ベンチオカーブおよび o-クロロフェノールの各地土壌中における脱塩素反応. **32**（別），173～174（1987）.

1621. 直原一男・佐藤日出高・石川莞爾・木村一郎：Pendimethalin（ANK-553）に関する研究　第3報，各種環境要因と揮散損失性. **30**（別），27～28（1985）.

1622. 門田源一・松中昭一：イネにおける薬剤の侵入―とくに気孔の関与について. **31**（別），143～144（1986）.

1623. 駒宮一雄・小林勝一郎・杉山　浩：麦―大豆作に施用した除草剤の土壌中濃度と生理活性. **34**（別），177～178（1989）.

1624. 小山田正美・田中俊実・高沢良夫・遠山輝彦：水田環境中における naproanilide（MT-101）の挙動（第3報）Naproanilide および分解生成物 NPA の土壌吸着. **25**（別），123～124（1980）.

1625. LEEPER, John R.・Robert V. SLATES・John H. LAROOHELLE：Dissipation of bensulfuron

methyl in rice paddies in the United States. **35**（別），15～16（1990）.

1626. 松中昭一・青山喜典：除草剤 propanil（DCPA）加水分解酵素（rice arylacyl amidase Ⅰ）の *Oryza* 属における分布について. **26**（別），41～42（1981）.

1627. 松山　稔・松中昭一：ヨモギの除草剤 propanil 加水分解能について. **29**（別），127～128（1984）.

1628. 松山　稔・松中昭一：ヨモギの除草剤 propanil 加水分解能について　第2報. **30**（別），119～120（1985）.

1629. 向井　哲・野田　潔・石塚皓造：トリアジン系除草剤の土壌中における挙動解析　Ⅰ　物理的粒径分画法によるシメトリンの分布部位. **26**（別），33～34（1981）.

1630. 西　静雄・柴田吉有・田中文隆・浜田虔二：畑地用除草剤の vapor action とその変動要因. **30**（別），23～24（1985）.

1631. 西村隆信・行本峰子：土壌中での除草剤の消失におよぼす生わらの影響. **26**（別），167～168（1981）.

1632. 西村隆信・行本峰子：湛水条件下での除草剤の消失におよぼす生わらの影響. **27**（別），35～36（1982）.

1633. 佐藤姚子・佐藤　守・鈴木隆之：ペンディメタリンの土壌微生物による分解. **31**（別），145～146（1986）.

1634. 佐藤姚子・佐藤　守・鈴木隆之：土壌細菌のペンディメタリンの分解及びその細菌学的性質. **32**（別），169～170（1987）.

1635. 佐藤姚子・佐藤　守：数種畑除草剤に対するペンディメタリン分解菌の作用及びトリフルラリン分解菌の分離. **32**（別），171～172（1987）.

1636. 佐藤姚子・佐藤　守・鈴木隆之：ペンディメタリン及びトリフルラリン分解菌による数種除草剤の分解とその代謝物. **33**（別），55～56（1988）.

1637. 苏少泉・趙長山：土壌中に於ける Chlorsulfuron の吸着と淋溶に関する研究. **31**（別），25～26（1986）.

1638. SPILLNER, C.・D. ASHWORTH・T. BURNETT・S. CARLEY・D. LOW・I. NEEMAN・D. ROCKHOLD・D. TAMBLING・A. WEAVER・S. YEH：Enviromental fate and matabolism of esprocarb. **33**（別），27～28（1988）.

1639. 鈴木宏一・高橋正広・河村雄司：アトラジンの土壌中での消長と後作物への影響. **27**（別），99～100（1982）.

1640. 鈴木隆之・山田忠男：除草剤と関連化合物の還元的脱塩素. **32**（別），175～176（1987）.

1641. 竹松哲夫・近内誠登・竹内安智・対馬　敦：Karbutilate の土壌中の行動. **27**（別），91～92（1982）.

1642. 竹松哲夫・松尾　毅・竹内安智・青木章彦・米山弘一：林業地における除草剤の土壌中の行動. **29**（別），193～194（1984）.

1643. 竹内安智・米山弘一・梁　桓承・近内誠登・竹松哲夫：クロロアセトアミド系除草剤の土壌吸着. **32**（別），163～164（1987）.

1644. 達山和紀・篠原卓朗・江川　宏・山本広基：除草剤ベンチオカーブの脱塩素と土壌微生物との関係，特に脱塩素に及ぼす抗生物質の影響について. **27**（別），37～38（1982）.

1645. 達山和紀・藤谷　誠・川西智夫・山本広基：ベンチオカーブ脱塩素の性格. **28**（別），93～94（1983）.

1646. YAMADA, Tadao・Prateep KRASAESINDHA・Chanya MANEECHOTE・Khempetch CHAIYAMART：Residue of atrazine in corn field soils of Thailand. **32**（別），21～22（1987）.

1647. 山田忠男・腰岡政二・石坂真澄：ダイオキシン類の土壌中における分解. **34**（別），109～110（1989）.

1648. 用貝広幸・松中昭一：ヨモギの除草剤 propanil 加水分解能について（第3報）生育温度の影響. **31**（別），85～86（1986）.

1649. 用貝広幸・松中昭一：イネアリルアシルアミダーゼⅠの特性に関する研究(1). **32**（別），59～60（1987）.

Ⅲ-4. 有用生物への作用・薬害

1650. 江森　京・杉山　浩：ブタクロールおよびプレチラクロール濃度と稲および水田雑草種子の生育阻害. **32**（別），159～160（1987）.

1651. 藤田　究・芝山秀次郎：数種除草剤が水稲に及ぼす形態的影響とジメピペレートの薬害軽減効果　1. ベンスルフロンメチルとそのジメピペレート混合剤の形態的影響と苗の植付深度. **33**（別），121～122（1988）.

1652. 藤田　究・芝山秀次郎：数種除草剤が水稲に及ぼす形態的影響とジメピペレートの薬害軽減効果　2. ベンスルフロンメチルとそのジメピペレート混合剤の形態的影響と土壌条件. **33**（別），123～124（1988）.

1653. 藤田　究・芝山秀次郎：数種除草剤が水稲に及ぼす形態的影響とジメピペレートの薬害軽減効果　3. フェノチオール・シメトリンとそのジメピペレート混合剤の形態的影響と土. **33**（別），125～126（1988）.

1654. 井貝敬太郎・上園孝雄・浜田虔二：畑作茎葉処理剤の散布濃度と薬剤の関係について. **27**（別），85～86（1982）.

1655. 駒宮一雄・杉山　浩・小林勝一郎：土壌水分中のメフェナセット濃度とイネに対する作用. **35**（別），

153～154 (1990).

1656. 近内誠登・小笠原勝・竹内安智・竹松哲夫：接触型除草剤の水稲生育に及ぼす影響. **32** (別), 39～40 (1987).

1657. 松本啓志・日野修徳・嶺　昭彦・三上信可：S-47 およびその混合剤のイネ薬害要因　第1報　イネ品種・苗質の影響. **29** (別), 181～182 (1984).

1658. 松本啓志・日野修徳・嶺　昭彦：S-47 およびその混合剤のイネ薬害要因　第2報　土壌条件等のおよぼす影響. **29** (別), 183～184 (1984).

1659. 宮原益次・江口末馬：移植後処理用の数種除草剤が水稲に及ぼす影響の作季による差異. **25** (別), 23～24 (1980).

1660. 中川　明・陽川昌範：生育不良環境下での除草剤の水稲におよぼす影響　第3報　育苗条件を変えた場合のクロメトキシニルの影響. **25** (別), 21～22 (1980).

1661. 西　静雄・井貝敬太郎・田中文隆・佐合隆一・足立明朗：土壌微生物相との関係について　第2報　シマジンの連年施用と土壌微生物に対する除草剤の影響. **25** (別), 43～44 (1980).

1662. 野口勝可・中山兼徳：除草剤がマメ科作物の根粒形成に及ぼす影響. **25** (別), 41～42 (1980).

1663. 小笠原勝・昆布谷忠司・近内誠登・竹内安智：水稲の成育に及ぼす接触型除草剤の影響 (2). **33** (別), 41～42 (1988).

1664. 小笠原勝・石川公広・近内誠登：数種 α-クロロアセトアミド系除草剤の移植水稲害に及ぼす湛水深の影響. **35** (別), 39～40 (1990).

1665. 岡田　巌：移植ハクサイにおける定植後処理除草剤の混合処理と薬害. **25** (別), 141～142 (1980).

1666. 大西忠男：タマネギに対する除草剤の処理時期が薬害の発生に及ぼす影響―タマネギの乾物率と薬害発生の関係について. **28** (別), 23～24 (1983).

1667. 大西忠男：タマネギ苗の除草剤浸漬処理による薬害の症状と生育・収量に及ぼす影響. **30** (別), 173～274 (1985).

1668. RYANG, Hwan Seung：Effect of herbicides on early growth inhibition and yield in rice. **34** (別), 25～26 (1989).

1669. 佐合隆一・田中文隆・西　静雄：シメトリンの水稲における吸収量と薬害について. **25** (別), 19～20 (1980).

1670. 芝山秀次郎・藤田　究：数種除草剤が水稲に及ぼす形態的影響とジメピペレートの薬害軽減効果　4. ジメピペレートによる水稲への薬害軽減効果の形態的特徴. **33** (別), 127～128 (1988).

1671. 重松昭二・山田祐司・山内三治・木村一郎：除草剤 Benthiocarb による水稲の生育障害に関する研究　第1報　生育障害発生に関与する耕種条件と回避, 軽減方法. **25** (別), 25～26 (1980).

1672. 重松昭二・山田祐司・木村一郎：除草剤 Benthiocarb による水稲の生育障害に関する研究　第2報　生育障害発生に関与する環境条件と混合剤による影響. **25** (別), 27～28 (1980).

1673. 重松昭二・木村一郎・山田祐司・石川莞爾・篠原録郎・箭木　昭・深井裕司：除草剤 Benthiocarb による水稲の生育障害に関する研究　第3報　生育障害発生土壌からの脱 Cl-Benthiocarb の検出・同定と生育障害発生との関連性. **25** (別), 29～30 (1980).

1674. 重松昭二・山田祐司・深井裕司・阿部　洋・木村一郎・小沢啓男・中野　隆：除草剤 Benthiocarb による水稲の生育障害に関する研究　第6報　生育障害軽減剤としての NK-049 の作用性. **26** (別), 159～160 (1981).

1675. 重松昭二・山田祐司・木村一郎・小沢啓男・中野　隆：除草剤 Benthiocarb による水稲の生育障害に関する研究　第7報　生育障害軽減剤としての NK-049 の利用. **26** (別), 161～162 (1981).

1676. 沈　利星・臼井健二・石塚皓造：Fenclorim の pretilachlor 薬害軽減機構に関する研究. **35** (別), 111～112 (1990).

1677. 塩野晃一・小笠原勝・一前宣正・近内誠登：湛水直播水稲に対する除草剤の反応. **35** (別), 99～100 (1990).

1678. 白倉伸一・湯山　猛・石塚皓造：イネ根部施用ベンスルフロンメチルの作用に対するジメピペレートの軽減効果. **33** (別), 119～120 (1988).

1679. 菅谷清志・野口早苗・直原一男・池田　芳・石塚皓造：各種除草剤の水稲生育抑制作用のジメピペレート (MY-93) による軽減効果. **33** (別), 115～116 (1988).

1680. 杉山　浩・江森　京：ブタクロールおよびプレチラクロールの稲生育に及ぼす影響と水田における経時的濃度変化. **32** (別), 157～158 (1987).

1681. 杉山　浩・江森　京・小林勝一郎：ブタクノールおよびプレチラクロールの稲生育に及ぼす影響と水田における経時的濃度変化　2. 生育阻害に及ぼす土壌条件の影響. **33** (別), 91～92 (1988).

1682. 高岸秀次郎・小野松治・市橋隆寿・川内郁緒・白田和人：桑に対する慣用除草剤の生育障害. **27** (別), 83～84 (1982).

1683. 高原利雄・岩垣　功・小野祐幸：カンキツに対するトリクロピル液剤の薬害試験. **31**（別），133～134（1986）.

1684. 高橋健二・坂井義春：除草剤用展着剤がミミズに及ぼす影響. **26**（別），173～174（1981）.

1685. 武富　巌・岩島藤夫・吉沢裕和・山村宏志：水稲用除草剤 DPX-84 に関する研究 (1) ジメピペレート（MY-93）による DPX-F84 の水稲薬害軽減効果について. **31**（別），105～106（1986）.

1686. 武富　巌・高畑好之・寺川輝彦・山村宏志：水田用除草剤　DPX-84M に関する研究　第 2 報　ジメピペレートによる DPX-84 の水稲薬害軽減効果. **33**（別），117～118（1988）.

1687. 武富　巌・岡村充康・田中正二・山村宏志・渡邊伸一郎・坂　　斉：水稲用除草剤　DPX-84M に関する研究（第 3 報）. **34**（別），117～118（1989）.

1688. 田中聖子・小池和好・村上士明・石塚皓造：プリチラクロールの作用に対する CGA123407 の safener 効果. **32**（別），189～190（1987）.

1689. 達山和紀・山本広基：ベンチオカーブによる水稲矮化症に関する実験的研究. **25**（別），33～34（1980）.

1690. 山田祐司・重松昭二・池部達哉・木村一郎：除草剤 Benthiocarb による水稲の生育障害に関する研究　第 4 報　脱 Cl-Benthiocarb の植物に対する作用特性並に土壌中の動態. **25**（別），31～32（1980）.

1691. 山田祐司・重松昭二・木村一郎：除草剤 Benthiocarb による水稲の生育障害に関する研究　第 5 報　脱 Cl-Benthiocarb の土壌中の動態と水稲の品種間感受性差異. **26**（別），157～158（1981）.

1692. 山田祐司・重松昭二・中島正成・木村一郎：除草剤 Benthiocarb による水稲の生育障害に関する研究　第 8 報　Methoxyphenone の漏水，落水及び中干し条件下における生育障害軽減効果. **27**（別），39～40（1982）.

1693. 山本良孝・田中健夫・羽根正憲：水稲初期除草剤の安全使用に関する研究　第 1 報　ブタクロール粒剤が水稲の生育に及ぼす影響. **29**（別），169～170（1984）.

1694. 山本良孝・田中健夫・川口祐男：水稲初期除草剤の安全使用に関する研究　第 2 報　ブタクロール粒剤による薬害の発生条件について. **30**（別），139～140（1985）.

1695. 湯山　猛・P. B. SWEETSER・R. C. ACKERSON・武田俊司：新水稲除草剤 DPX-F5384 に関する研究　3. ジチオカーバメート系除草剤との混用による薬害軽減効果. **31**（別），101～102（1986）.

III-5. 剤型，構造と活性

1696. 二谷文夫・山田　蔵・小林久文・小林賢司・伊藤憲作：新規クロロシス誘導型ジフェニルエーテル系化合物の化学構造と除草活性. **26**（別），1～2（1981）.

1697. 林　善晴・藤田稔夫・深海　浩：3',4'-Dichloroacylanilide の構造とイネの acylamidase による分解速度との相関の定量的解析. **28**（別），105～106（1983）.

1698. 一前宣正・大渕　悟・中山裕人・近内誠登・竹松哲夫：フロアブル剤による水田雑草防除―各種剤形間の効力比較―. **33**（別），213～214（1988）.

1699. 一前宣正・大渕　悟・木下　強・近内誠登：フロアブル剤による水田雑草防除 (2). **34**（別），111～112（1989）.

1700. 森中秀夫・野中悠次・中西　明・続木建治・近内誠登・竹松哲夫：アリール カーバメート誘導体の構造と除草活性（その 1）. **31**（別），27～28（1986）.

1701. 森中秀夫・野中悠次・中西　明・続木建治・村上充幸・魚谷　武・近内誠登・竹松哲夫：アリール カーバメート誘導体の構造と除草活性（その 2）. **31**（別），29～30（1986）.

1702. 森中秀夫・野中悠次・中西　明・続木建治・村上充幸・魚谷　武・近内誠登・竹松哲夫：アリール カーバメート誘導体の構造と除草活性（その 4）. **32**（別），41～42（1987）.

1703. 小笠原勝・近内誠登・竹松哲夫・加藤祥三・石崎雅彦：新規クロロアセトアミド系化合物の構造と除草活性. **33**（別），39～40（1988）.

1704. 世古晴美・佐村　薫・越生博次：水稲湛水土中直播栽培における除草剤の種子粉衣処理（過酸化石灰剤と除草剤の種もみ同時コーティング処理）. **30**（別），145～146（1985）.

1705. 竹内正毅・岡田政憲・神埼　充・安田光廣：新規トリアゾール系化合物の除草活性　第 1 報　構造と除草活性. **35**（別），33～34（1990）.

1706. 米倉範久・杉山弘成・鈴木昭憲・近内誠登・竹松哲夫・本島建治：N-ベンジルクロロアセトアニリド系化合物の構造と除草活性. **29**（別），53～54（1984）.

III-6. 処　理　法

1707. 一前宣正・吉沢裕也・近内誠登・竹松哲夫：樹脂エマルジョンによる除草剤の作用力向上に関する研究. **26**（別），15～16（1981）.

1708. 一前宣正・白井雄太・近内誠登・重川弘宜・竹松哲夫：除草剤の製剤処方と効果　1. 粒剤処方におけ

る界面活性剤の効果. **30** (別), 5～6 (1985)

1709. 一前宣正・大渕　悟・中山裕人・近内誠登: 水和剤処方と除草効果―数種除草剤の水和性と懸垂性―. **33** (別), 211～212 (1988).

1710. 門田源一・松中昭一: 界面活性剤の植物葉の濡れに及ぼす影響　II. 葉表面微細構造. **30** (別), 7～8 (1985).

1711. 堅木育雄・花井雄次: テンサイ苗床における除草剤の施用方法について (I). **28** (別), 25～26 (1983).

1712. 加藤彰宏: グリホサートの極少水量散布による雑草防除の省力化. **30** (別), 163～164 (1985).

1713. 近内誠登・一前宣正・人見　浩・竹松哲夫: 処理条件の違いによる Triazine 系除草剤の活性発現. **29** (別), 55～56 (1984).

1714. 森田弘彦・江口末馬・中山荘一・宮原益次: 数種水田除草剤の連続降雨条件下での除草効果の変動. **34** (別), 41～42 (1989).

1715. 大渕　悟・中山裕人・一前宣正・近内誠登・竹松哲夫: プロパニル＋カルバリルの効果に及ぼす界面活性剤の影響. **33** (別), 217～218 (1988).

1716. 落合良治・近内誠登・倉持仁志・竹松哲夫: 液剤散布における各種条件と効果. **30** (別), 3～4 (1985).

1717. 高垣龍男・STUEBLER, H.・徐　錫元・鈴木直人・添田孝司: グルホシネートの殺草効果に及ぼす雑草ステージ, 薬量および散布方法の影響. **33** (別), 111～112 (1988).

1718. WONGWATTANA, C.・R. SUWANKETNIKOM: Effect of surfactant and temperature on triclopyr activity in *Eupatorium adenophorum* Spreng. **31** (別), 19～20 (1986).

III-7. 共力効果, 解毒, 生育抑制

1719. 千坂英雄: 土壌中における脱塩素ベンチオカーブの生成とメトキシフェノンによる抑制効果. **26** (別), 163～164 (1981).

1720. 船越裕一・藤原修治・佐合隆一・西　静雄: グリホサートの作用性に関する研究 (1)―他剤との混用について―. **34** (別), 39～40 (1989).

1721. 本多千元・坂下信行・芳賀隆弘・木村史雄: Fluazifop-butyl (SL-236) の作用性に関する研究　各種茎葉処理剤との混合作用. **27** (別), 95～96 (1982).

1722. 北条志郎・竹内安智・竹松哲夫: CMH の植物体内の行動に関する研究　第12報　他剤との共力効果. **28** (別), 37～38 (1983).

1723. KWON, Yong Woong: Interaction of certain herbicides for transplanted rice with the inhibitor of gibberellin biosynthesis pretreated. **33** (別), 17～18 (1988).

1724. 松葉恭一・蜂谷陽一・柳井　功: 新水稲用除草剤 DPX-84SC (フジグラス) に関する研究 (2) DPX-84 と SC-2957 の相互作用. **32** (別), 33～34 (1987).

1725. 松本啓志・日野修徳・嶺　昭彦: 新除草剤 S-47 の作用性　第3報　S-47 と bifenox との混合効果. **27** (別), 53～54 (1982).

1726. 森田耕一・中津　薫・佐藤　良・吉田　亮: 植物葉への薬剤付着に及ぼす界面活性剤の影響. **32** (別), 155～156 (1987).

1727. 中山裕人・近内誠登・大渕　悟・竹松哲夫: 除草剤と界面活性剤の共力効果. **32** (別), 153～154 (1987).

1728. 中山裕人・大渕　悟・一前宣正・近内誠登: 各種植物にたいする除草剤と界面活性剤の共力効果. **33** (別), 215～216 (1988).

1729. 佐合隆一・田中文隆・大西茂志・浜田虔文: SL49 と有機リン系除草剤との相互作用. **27** (別), 51～52 (1982).

1730. 坂　斉・千坂英雄・チャウム プレマスティラ・シリポン ツングソンティポン: イネのラミナ・ジョイント法による除草剤共力作用の検定. **29** (別), 133～134 (1984).

1731. 白川憲夫・富岡博美: S-isopropyl hexahydro-1H-azepine-1-carbothioate (IHAC) に関する研究　第2報　IHAC と oxadiazon との共力殺草作用について. **26** (別), 9～10 (1981).

1732. 橘　邦隆・松本邦臣・渡辺哲郎・関沢泰治・竹松哲夫: ビアラホスの除草作用　第5報　他剤との混合効果について. **28** (別), 39～40 (1983).

1733. 田中俊美・小山田正美・高沢良夫・竹松哲夫: 除草剤ナプロアニリドに関する研究　第6報　ナプロアニリドとブタクロールの相互作用について. **28** (別), 95～96 (1983).

1734. 谷口　清・浦野啓司・一前宣正・竹松哲夫: Fluazifop-butyl (SL-236) と他剤混合剤による共力効果. **29** (別), 175～176 (1984).

III-8. 抵　抗　性

1735. 浅野紘臣: パラコート耐性ハルジオンのアイソザイム変異. **29** (別), 155～156 (1984).

1736. 浅野紘臣: *Erigeron* 属のパラコート抵抗性変異. **31** (別), 83～84 (1986).

1737. 浅野紘臣: ハルジオンのパラコート抵抗性―パラコートの吸収差異およびタンパク質への影響. **32** (別), 145～146 (1987).

1738. 浅野紘臣：ハルジオンのパラコート抵抗性—主としてパラコート処理後のタンパクおよびパーオキシダーゼの変化—. **33**（別），207～208（1988).

1739. 古澤　巌・水口敦雄・橋口和仁・田中国介・浅田浩二：プロトプラスト由来の除草剤耐性カルスとその再生植物について. **29**（別），157～158（1984).

1740. 古澤　巌・水口敦雄・田中国介・浅田浩二：パラコート耐性タバコ植物. **30**（別），125～126（1985).

1741. 埴岡靖男：埼玉県内桑畑におけるパラコート抵抗性ハルジオンについて. **28**（別），189～190（1983).

1742. 埴岡靖男：パラコート抵抗性のオニタビラコについて. **32**（別），137～138（1987).

1743. 埴岡靖男：パラコート抵抗性のオオアレチノギクについて. **32**（別），139～140（1987).

1744. 平田敏浩・松中昭一：ヒメムカシヨモギのパラコート耐性機構. **30**（別），127～128（1985).

1745. 久光春恵・渡辺博之・石塚皓造：ベンスルフロンメチル耐性細胞における細胞内アミノ酸量の変動. **33**（別），209～210（1988).

1746. 伊藤一幸・宮原益次：ハルジオンにおけるパラコート抵抗性の遺伝様式（予報）. **28**（別），185～186（1983).

1747. 伊藤一幸・宮原益次：土地利用区分とパラコート抵抗性のハルジオンの分布. **28**（別），187～188（1983).

1748. 川口真二・松中昭一：パラコート耐性ヒメムカシヨモギとニンジンとの細胞融合について. **32**（別），143～144（1987).

1749. KIM, Kil Ung・Dong Hyun SHIN：Researches on herbicide resistance in plants in Korea. **33**（別），31～32（1988).

1750. 小林央往・中川　博・植木邦和：ゴルフ場スズメノカタビラ集団のシマジン抵抗性について. **30**（別），123～124（1985).

1751. 小林央往・植木邦和：ゴルフ場スズメノカタビラ集団のシマジン抵抗性について　2. 出現様式. **32**（別），147～148（1987).

1752. 前田英三・前田和子・坂　　斉：パラコートによるハルジオンの葉の微細構造変化；感受性と抵抗性の差異. **29**（別），161～162（1984).

1753. 松葉恭一・松中昭一：植物細胞培養による除草剤耐性細胞の選抜. **29**（別），163～164（1984).

1754. 松中昭一・森山明美：パラコート耐性ヒメムカシヨモギの特性に関する研究（予報）. **32**（別），141～142（1987).

1755. 小川俊也・尾井睦夫・谷岡英幸・駒井功一郎・濱田昌之：多年生雑草ハマスゲの種内変異と薬剤耐性. **32**（別），149～150（1987).

1756. 坂　　斉・千坂英雄・上園孝雄：パラコート耐性ハルジオンの耐性機構について. **27**（別），61～62（1982).

1757. 坂　　斉・千坂英雄：パラコート耐性ハルジオンの耐性機構について (2) 生理的諸特性. **28**（別），191～192（1983).

1758. 坂　　斉・長田　隆・千坂英雄：パラコート耐性ハルジオンの耐性機構について (3) カルスにおける特性. **28**（別），193～194（1983).

1759. 坂　　斉・千坂英雄：パラコート耐性ハルジオンの耐性機構について (4) プロピレン生成特性. **29**（別），159～160（1984).

1760. 佐藤光政・伊藤一幸・宇佐美洋三・小泉　博：除草剤抵抗性雑草の日本国内における分布—アンケートによる調査結果. **35**（別），49～50（1990).

1761. 芝山秀次郎・岡本正弘：水稲品種・系統の乾田直播条件におけるプロパニル抵抗性に関する一観察. **33**（別），199～200（1988).

1762. 進藤裕明・松中昭一：除草剤 DCMU 耐性培養細胞の性質. **30**（別），117～118（1985).

1763. SUWANWONG, S.・A. OHNO・K. ISHIZUKA：Selection of tolerant cells to several herbicides from carrot suspension culture and mechanism of the tolerance. **33**（別），203～204（1988).

1764. SUWANWONG, Srisom・Kenji USUI・Kozo ISHIZUKA：Selection of carrot cells tolerant to glufosinate and its absorption and metabolism. **34**（別），133～134（1989).

1765. 渡辺博之・久光春恵・石塚皓造：ニンジン懸濁細胞における DPX-F5384 耐性株の選抜. **32**（別），185～186（1987).

1766. 渡辺博之・石塚皓造：ニンジン耐性細胞におけるアセトラクテート合成酵素の pH 依存性とベンスルフロンメチル抵抗性. **33**（別），205～206（1988).

1767. 渡辺　泰・本間豊邦・伊藤一幸・宮原益次：パラコート抵抗性のハルジオンについて. **26**（別），145～146（1981).

1768. 渡辺　泰・伊藤一幸・本間豊邦：吹上地区荒川河川敷内桑園におけるパラコート抵抗性ハルジオンの分布. **27**（別），89～90（1982).

1769. 横山昌雄・則武晃二：イネの除草剤抵抗性品種間差について (2)—ピラゾレート抵抗性—. **30**（別），29～30（1985).

Ⅳ. 実験方法

1770. 浅野紘臣：プロトプラストに対する除草剤の影響. **31**（別），81〜82（1986）.

1771. 江森　京・杉山　浩：除草剤の無菌培地検定における雑草種子の消毒について(1). **30**（別），113〜114（1985）.

1772. 江森　京・杉山　浩：除草剤の無菌培地における雑草種子の消毒について（Ⅰ）—除草剤濃度と雑草生育阻害—. **31**（別），39〜40（1986）.

1773. 榎本　敬・笠原安夫・小畠裕子：雑草種子データベースの作成とその利用. **34**（別），61〜62（1989）.

1774. 一前宣正・大淵　悟・中山裕人・近内誠登・竹松哲夫：除草剤のスクリーニング方法に関する研究—水和剤処方について—. **32**（別），151〜152（1987）.

1775. 岩男　徹・橋本義人・熊谷千代子：実験材料としての雑草種子の発芽に関する研究　第3報　カラスノエンドウ種子の発芽. **28**（別），155〜156（1983）.

1776. 鴨居道明・五十川隆之：畑地用土壌処理型除草剤の土壌中移動程度の検定について第1報　M. Horowitz の試験方法の検討. **29**（別），171〜172（1984）.

1777. 坂　　斉・千坂英雄：酸素電極法による葉片光合成の測定と除草剤の作用. **26**（別），45〜46（1981）.

1778. 坂　　斉・千坂英雄：酸素電極による除草剤の検定. **27**（別），63〜64（1982）.

1779. 坂　　斉・鈴木　隆・佐藤光政：キク科植物のプロトプラスト調整とその活性. **31**（別），41〜42（1986）.

1780. SUNDARU, M.: Preliminary study of the efficacy of several herbicides on *Linum*.（亜麻用各種除草剤の効果判定に関する予備実験）. **29**（別），167〜168（1984）.

1781. 田中　良・斉藤富士男：パソコンを利用した水田雑草防除支援システムの開発. **34**（別），171〜172（1989）.

1782. 横山昌雄・柴谷得郎：いわゆる有糸分裂阻害除草剤の検定法について. **32**（別），63〜64（1987）.

Ⅴ. 受賞業績，記念講演

1783. 千坂英雄：水田除草剤の作用特性ならびに利用法開発に関する影響. **31**（別），1〜4（1986）.

1784. 石塚皓造：除草剤の選択殺草性機構に関する生理・生化学的研究. **28**（別），203〜206（1983）.

1785. 伊藤一幸：水田雑草オモダカの生態と防除に関する研究. **34**（別），13〜14（1989）.

1786. 伊藤操子：果樹園の雑草管理に関する基礎的研究. **33**（別），5〜8（1988）.

1787. 岩崎桂三：ホタルイ類水田雑草の防除に関する生理生態学的研究. **30**（別），195〜198（1985）.

1788. 岩田岩保：暖地畑夏作雑草の発生相と雑草害. **30**（別），199〜202（1985）.

1789. 片岡孝義：水田裏麦作の雑草防除技術に関する研究. **33**（別），1〜4（1988）.

1790. 河村雄司：オキサジアゾン乳剤による水田除草法の確立に関する研究. **28**（別），195〜198（1983）.

1791. 小林勝一郎：ミズガヤツリの塊茎形成に対するナプロアニリドの作用に関する研究. **32**（別），9〜10（1987）.

1792. 小山　豊：千葉県の早期水稲栽培におけるオモダカ及びコウキヤガラの生態と防除に関する研究. **35**（別），11〜12（1990）.

1793. 草薙得一：水田多年生雑草の繁殖特性の解明と防除に関する研究. **29**（別），201〜204（1984）.

1794. 松本　宏：トリアジン系除草剤の作用機構に関する研究. **33**（別），13〜14（1988）.

1795. 嶺　昭彦：ベンタゾン等水田多年生雑草防除の作用性に関する研究. **32**（別），5〜8（1987）.

1796. 宮原益次：タイヌビエその他主要一年生雑草の生態と防除に関する研究. **27**（別），171〜174（1982）.

1797. 森　康明：畑地除草剤の粒剤改良と散布方法に関する研究. **32**（別），1〜4（1987）.

1798. 村山三郎：北海道の牧草地における雑草の生態的防除に関する研究. **35**（別），5〜8（1990）.

1799. 根本正之：草地と焼畑雑草の生態的防除に関する基礎的研究. **31**（別），9〜10（1986）.

1800. 野田健児：暖地の水田作における雑草の生態ならびに防除に関する研究. **26**（別），199〜202（1981）.

1801. 野口勝可：畑作物と雑草の光競合に関する生態学的研究．**31**（別），5〜8（1986）．

1802. 沖　陽子：ホテイアオイの防除と利用に関する基礎研究．**35**（別），9〜10（1990）．

1803. 大隈光善：筑後川下流域におけるチクゴスズメノヒエの生態と防除に関する研究．**31**（別），11〜12（1986）．

1804. 酒井　博：牧草地における雑草の動態に関する研究．**29**（別），205〜208（1984）．

1805. 坂本真一：暖地水稲早期栽培における雑草の生態と防除に関する研究．**34**（別），1〜4（1989）．

1806. 芝山秀次郎：筑後川下流域水田地帯のクリークにおける水性雑草の生態に関する研究．**35**（別），1〜4（1990）．

1807. 菅原清康：熟畑化過程における雑草植生の変遷に関する研究．**27**（別），167〜170（1982）．

1808. 武田俊司・湯山　猛・R. C. ACKERSON：ベンスルフロンメチルの除草作用と選択性機構に関する研究．**34**（別），5〜8（1989）．

1809. 竹松哲夫：世界の農耕地雑草研究．（記念講演）**29**（別），197〜200（1984）．

1810. 冨久保男：岡山県におけるホテイアオイの生態と防除に関する研究．**34**（別），9〜12（1989）．

1811. 渡辺　泰：北海道における一年生雑草の発生生態に関する研究．**26**（別），203〜206（1981）．

1812. 山田忠男：水田土壌中における除草剤の動態に関する研究．**29**（別），209〜212（1984）．

1813. 山岸　淳：ミズガヤツリの生活過程の解析と防除に関する研究．**28**（別），199〜202（1983）．

1814. 米倉正直：神奈川県におけるミズガヤツリの種内変異と防除上の特性に関する研究．**33**（別），9〜12（1988）．

1815. 吉沢長人：我が国の除草剤の歩み．（記念講演）**29**（別），195〜196（1984）．

VI．普及，海外事情，その他

1816. 陳　玉麟：アジア太平洋雑草学会について．**32**（別），13〜14（1987）．

1817. 駒井功一郎：第9回アジア太平洋雑草学会会議に出席して．**29**（別），65〜66（1984）．

1818. 松中昭一：1980 British Crop Protection Conference-Weeds（いわゆる Brighton Conference）に参加して．**26**（別），195〜196（1981）．

1819. 松中昭一：1982 ブライトン会議及び第23回アメリカ雑草学会に参加して．**28**（別），43〜44（1983）．

1820. 松中昭一：バイエル社の雑草名コンピューターコードについて．**29**（別），63〜64（1984）．

1821. 西村　格・大賀宣彦：内蒙古草原の植生と環境保護―中国環境科学会主催のシンポジュウムに参加して―．**32**（別），17〜18（1987）．

1822. 野田健児・Maneesa TEERAWATSAKUL：タイの雑草問題と日・タイ雑草研究プロジェクトの紹介．**26**（別），197〜198（1981）．

1823. NOGUCHI, Katsuyoshi・W. M. D. WASALA：Comparison of growth characteristics among early maturing rice varieties in Sri Lanka．**34**（別），21〜22（1989）．

1824. 則武晃二・吉沢長人・広田伸七：中国黒龍江省における雑草防除の現状．**32**（別），15〜16（1987）．

1825. PARK, Seok Hong：Status of weed control in Korea．**32**（別），11〜12（1987）．

1826. 梁　承：韓國における水田用除草剤の使用現況と問題点．**34**（別），15〜16（1989）．

1827. 苏少泉：中国東北地区に於ける除草剤発展の現況と将来．**31**（別），15〜16（1986）．

1828. 杉野　守・芦田　馨：省エネルギー農法と雑草．**27**（別），69〜70（1982）．

総　索　引

Ⅰ. 著者名索引
Ⅱ. 雑草名索引
Ⅲ. 除草剤名索引

1962～1990

索 引 凡 例

1．索引は著者名索引，雑草名索引，除草剤名索引からなる。索引項目の番号は本編中の論文番号である。また番号がゴチックのものは「雑草研究」を，イタリックのものは「別号」を示す。
2．本索引には前号（雑草研究・講演会講演要旨総目次（1962～1979））に収録されている論文についても含めた。

Ⅰ．著者名索引

1．著者名は共著者も含めて収録し，その姓の英語でのアルファベット順に配列した。
2．外国人で漢字を使用する圏の著者名については，姓を英語で表記した際のアルファベットの項に入るようにした。外国人の同一著者で漢字名および英名の双方で論文等がある場合はできる限り漢字名の項にいれ，漢字名の後にカッコをつけて英名も記載した。また同一著者名がカタカナと英語の双方で記載されていることがある場合には英語表記の項に入れ，その後にカッコをつけてカタカナでも記載した。
3．別号のみに報告があり，著者名がカタカナのみで表記されていて英語での綴りが不明であった場合はカタカナで記載した。

Ⅱ．雑草名索引

1．雑草名は論文等の表題にあるものを収録し，英語のアルファベット順に配列した。
2．学名で記載されていて和名のある雑草については和名の項に入れた。その場合は学名の末尾に矢印をつけ対応する和名の項を指示した。和名のない雑草については学名のまま記載した。

Ⅲ．除草剤名索引

1．除草剤名は論文等の表題にあるものを収録し，英語のアルファベット順に配列した。
2．試験番号で記載されていて一般名のある剤については一般名の項に入れた。その場合は試験番号の末尾に矢印をつけ対応する一般名の項を指示した。一般名のない剤については試験番号で記載した。
3．一般名が複数ある剤のうち英略号も一般名となっている剤については英略号の項に入れ一般名を併記した。一方の一般名の項には対応する項を矢印で指示した。

I. 著 者 名 索 引

A

阿部　　弘　67
阿部　　洋　*615, 1674*
阿部　　勇　*78*
阿部　　林　170;*206, 232, 259, 264*
阿部　真三　*337*
阿部　靖典　*470, 665*
ACKERSON, R. C.　768, 769, 826, 840, 894;*1602, 1606, 1695, 1808*
足立　明朗　394, 421, 438;*172, 173, 545, 546, 549, 601, 658, 679, 683, 685, 686, 713, 739, 1661*
安達　享一　*620, 704*
足立　　茂　*955*
AHMED, Sabri Gamil　*1126, 1235*
AHMED, Sayyed Ashour（アハメド，サエド アシューラ）　743, 744, 745;*919, 1371, 1372*
赤池　忠光　535
赤松　誠一　*287*
明石　寛治　*603, 604, 605, 606, 698*
赤柴　健夫　*752*
赤塚　尹巳　329
赤崎　克之　360;*615*
秋山　　侃　38, 537, 538, 539, 540, 541;*49, 50, 889*
秋山　　実　*289*
圷　　　存　199, 412;*119, 228, 289, 290, 291, 641*
雨木　若橘　375
安宅　敏英　778;*1476*
安斉　達雄　618;*1310, 1311*
安庭　　誠　*360*
安藤　尚登　580
安藤　定美　*1032, 1033*
青木　章彦　*1488, 1642*
青木　文彌　*710*
青木　博夫　*500*
青木　研一　228
青木　　繁　314, 411;*494, 705, 712*
青野　　勝　*1348*
青山　　勲　*1165*
青山　喜典　*1626*
新井　文男　688
新井　房子　*478, 667*
荒井久美子　*1480*
荒井　正雄　86, 89, 144, 200, 202, 216, 286, 288, 357, 401, 407, 419;*225, 293, 300, 301, 357, 324, 440, 444, 701, 733*
荒川　一光　376;*653*
荒川　義清　689
荒木　　誠　581
有坂　泰志　*1236*
浅井　治善　*1227*
浅田　浩二　*1739, 1740*
浅香　四郎　*637, 1611*
浅井　元朗　*1356*
浅野　　博　*1351*
浅川　征男　*925, 926, 978*
浅野　紘臣　481, 499, 500, 501, 502, 584, 847, 848, 849;*120, 207, 270, 271, 272, 823, 1386, 1497, 1735, 1736, 1737, 1738, 1770*
浅野　昌司　450, 856
浅野　　譲　360;*615, 1619*
浅沼　晟吾　*410, 856, 1357, 1358, 1359, 1360, 1434*
芦部　守彦　*134*
芦田　　馨　59, 585;*69, 70, 256, 257, 421, 1015, 1016, 1017, 1018, 1019, 1020, 1021, 1022, 1023, 1024, 1025, 1178, 1179, 1828*
ASHWORTH, D.　*1638*
AWAD, Adil E.　*1193, 1194*
綾　　正弘　287;*441, 483, 632, 696, 715, 1420, 1486*
莇　　祐彦　257;*79, 394, 654*

B

馬場　　赳　789;*726, 1545*
馬庭　義則　677
BALDWIN, J. B.　*1387*
潘　　釆敦　159;*242*
BURNETT, T.　*1638*
BECK, J.　*1388*
BIERINGER, H.　*1440*

C

CARLEY, S.　*1638*

CHAIYAMART, Khempetch　825;*1646*
陳　建君　*1608, 1609*
陳　玉麟　814, 827;*1816*
張　暎熙　71;*121, 155, 292*
張　長山　*1637*
L. チャイラヌクール　*1158*
千葉　春美　*408*
千葉　和夫　666, 667, 672;*144, 145, 920, 1237, 1238, 1239, 1240, 1241*
近井　謙二　377
江　漢全　814, 827
CHINAWONG, Sombat（チナウォン，ソンバット）750, 751, 773;*1389, 1551, 1552*
千蔵　昭二　518, 536, 635, 636, 742, 748;*857, 1169, 1170, 1171, 1381, 1382, 1383*
千坂　英雄　68, 90, 130, 200, 201, 202, 210, 374, 401, 439, 440, 441, 457, 660, 864, 865, 866, 869;*80, 122, 123, 124, 127, 141, 293, 294, 295, 296, 297, 301, 357, 686, 720, 762, 1026, 1224, 1519, 1520, 1568, 1610, 1719, 1730, 1756, 1757, 1758, 1759, 1778, 1783*
CHOZIN, M. A.（ホーズィン，ムハマド アハマド）589;*813, 814, 1132, 1133*
COBBIN, F. T.　*459*
CROW, W. D.　*1491*
茶谷　道夫　*1476*

D

大東　宏　728
ダマニック　S. J.　*442*
土肥　紘　690
土井健治郎　91;*125*
土井　康生　1, 531, 628;*126, 689, 812, 1027, 1124, 1136, 1275*
土岐　忠昭　*699*
堂脇　誠　*1472*

E

榎原　敏男　206;*314*
江畑　正之　*205, 360*
江田　貞文　512;*780, 1028, 1391, 1392, 1484*
江戸　義治　382, 409, 410;*702, 703*
江川　宏　117, 118, 369;*1644*
江口　久夫　21
江口　和雄　104
江口　末馬　44, 45, 46, 88, 158, 358, 552, 828;*8, 53, 54, 55, 117, 118, 156, 157, 240, 298, 299, 665, 666, 673, 680, 681, 921, 922, 1173, 1244, 1245, 1246, 1247, 1279, 1293, 1302, 1659, 1714*
江森　京　820;*1650, 1680, 1681, 1771, 1772*
遠藤　香　*1432*
遠藤　敬子　330
遠藤　秀之　*87*
遠藤　敏夫　*78, 85, 657*
榎本　敬　131;*1, 18, 19, 20, 40, 208, 781, 782, 783, 858, 859, 1029, 1051, 1773*
榎本みどり　*1391*
榎本　祐司　841;*1391, 1392*
ERBES, D. L.　806;*1475*
江藤　博六　43, 283, 681, 682;*51, 174, 175, 1030, 1031, 1032, 1033, 1034, 1035, 1036, 1037, 1248, 1283, 1284, 1285, 1286, 1455*
江崎　次夫　*860, 1038, 1039*

F

FOSS, S. L.　*1457*
藤川　敢市　*1428*
藤久　正文　*860, 1038, 1039*
藤井　義晴　553, 554;*923, 924, 925, 926, 978*
藤巻　定雄　322;*517*
藤本　晃　132;*1040*
藤村　尚利　*715*
藤村　稔彦　*644*
藤浪　嘩　403
藤沢　浅　*5, 20, 28, 32, 116, 858, 859, 1029*
藤田　究　829, 830, 831;*1691, 1652, 1653, 1670*
藤田　稔夫　*1697*
藤田　高　841
藤沢　誠　*1645*
藤原　勝見　37, 79, 165, 251;*48, 103, 249, 250, 388*
藤原　紀幸　85;*108*
藤原　修治　*1249, 1453, 1720*
藤原　正康　*1390, 1419, 1424*
深井　裕司　*1673, 1674*
深海　浩　*1697*
深沢　暢決　287;*441, 443, 696, 715*
深山　政治　619;*1100, 1101*
福地　和恵　784;*616*
福田　勝博　148
福田　泰文　458;*716, 718*
福川　進　*365*

福間　恭　*1376*
福永和男　587, 719; *1127, 1233*
福山利範　*781*
船越安信　841; *1391, 1392, 1588*
船越裕一　*1498, 1720*
古池寿夫　278
古河　衛　*925, 926*
古川　定　691
古川良茂　*402*
古澤　巌　*1739, 1740*
古口正巳　*1192*
古谷義人　197
古谷誠治　442; *763*
古谷勝司　92, 101, 202, 205, 209, 210, 286, 288, 378, 379, 413, 459; *123, 127, 128, 129, 130, 131, 141, 143, 300, 301, 302, 319, 440, 444, 656, 720, 1026*
古谷友男　83; *21, 231, 265, 366*
古屋忠彦　141, 655; *220, 1203*
伏見主子　447
二谷文夫　299, 385; *369, 445, 471, 622, 697, 1393, 1696*
不破敬子　*1041, 1042, 1043, 1044, 1103, 1303*

G

GIBIAN, D. G.　769
具　然忠　*1141*
後藤真康　460
後藤三千代　519
後藤清三　*303*
後藤宗玄　289, 380; *446, 695*
後藤幸久　753, 754
郷　敦　*1416, 1461*
郡司節夫　*1031, 1035, 1036*
行本峰子　*1631, 1632*

H

蜂谷陽一　*1724*
萩森福督　133, 377
萩本　宏　206, 207, 290, 300, 325, 422, 438, 484, 610; *3, 140, 209, 286, 314, 315, 316, 363, 364, 447, 448, 449, 547, 548, 657, 727, 761, 793, 851, 942, 1084, 1085, 1395*
萩野安弘　*1476*
萩原武雄　668
萩屋　薫　375
蜂谷陽一　*1394*
浜田虔二　381, 421, 438, 777; *538, 549, 601, 652, 658, 661, 683, 1282, 1413, 1441, 1442, 1485, 1511, 1630, 1654, 1729*
濱田昌之　574, 575, 576; *807, 808, 950, 951, 952, 953, 954, 956, 957, 958, 959, 1432, 1543, 1755*
浜田成義　258
浜田達裕　*1396*
浜田暢之　*1045, 1230*
浜島繁隆　520
羽村　功　406
花井雄次　*476, 1307, 1308, 1425, 1711*
羽根正憲　*1693*
埴岡靖男　729, 850, 851, 852, 853; *912, 1592, 1741, 1742, 1743*
原　正市　461
原　猛機　*304, 354, 528*
原田二郎　521, 522, 546, 551, 555, 556, 557; *784, 785, 861, 900, 901, 918, 927, 928, 929, 930, 931, 932, 1012, 1013, 1046, 1250, 1251, 1298*
原田景次　*786, 787, 933, 934, 1047, 1048, 1049*
原田皓二　*1280*
原田哲夫　382, 383
原田　豊　65, 366, 397; *422*
原島徳一　720, 722, 723, 724; *879, 964, 1149, 1343*
HARRIS, R. G.　*1397, 1435*
長谷嘉臣　241
長谷部京子　*632*
長谷部信治　563; *83, 210, 222, 1408, 1409, 1410, 1411, 1412*
長谷川宏司　*1570*
長谷川　亮　662, 663; *1050, 1225*
長谷川忠男　*1121*
長谷川鉄二　*602*
橋口和仁　*1739*
橋本昭彦　482
橋本梧郎　2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10
橋本俊一　*534, 1398*
橋本義人　*223, 1083, 1775*
橋爪　厚　126, 127, 203, 414; *200, 305, 356*
畠　芳郎　*603, 604, 605, 606, 698, 1612, 1613*
服部福良　*1031, 1036, 1248*
服部金次郎　69, 112, 443; *132, 133, 150, 151, 153, 154, 159, 160, 292, 306, 307, 764, 1312*
HAY, J. V.　806
早部賢一郎　364

早川　嘉彦　*925*
早坂　利将　291, 292;*450, 451, 452, 453*
早崎　吉久　*1361, 1362*
林　　弘仁　*1429, 1430*
林　　一六　22
林　真三男　687;*516*
林　　真守　330
林　　真人　*1069*
林　　政衛　414
林　　三徳　692
林　　伸英　*1444*
林　　　茂　*1349*
林　　茂一　534;*880*
林　　義晴　*1697*
日比　克彦　299, 385;*471, 691, 1611*
日比佐知子　*1392*
飛田　有友　*1115*
東　　孝行　*386*
東　百合子　*45*
樋口　鉄美　389;*670*
肱元　茂善　138;*216, 217, 218*
比嘉　良興　*260*
陽川　昌範　*675, 1499, 1660*
姫田　正美　201;*294*
日野　修徳　307, 361, 752;*323, 486, 672, 1399, 1436, 1657, 1658, 1725*
日原　誠介　*1295*
平井　康市　293;*342, 454*
平井佐津紀　509;*841*
平石　浩三　*1400, 1401*
平野　寿助　21
平野　哲也　666, 672;*144, 145, 1237, 1239*
平野　　豊　78;*101*
平瀬　寒月　*1614, 1615, 1616, 1617, 1618*
平沢　信夫　*289*
平田　克明　*414, 415*
平田　敏浩　*1744*
広川　文彦　183, 186, 187, 188, 189, 190, 191;*22, 23, 72, 82, 282, 283, 284, 285, 384*
広野　好彦　*468, 558*
広瀬　和栄　65, 259, 366, 384, 397, 455;*417, 422, 455, 607, 659, 771, 1363, 1364, 1467, 1471, 1472*
広瀬優香子　*643*
広瀬　清信　*637*
広瀬　昌平　481, 499, 500, 501, 502, 584;*120, 207, 270, 271, 272, 823, 824*
広田　秀憲　616
広田　耕作　320
広田　伸七　*1824*
廣内いと代　*781, 782, 1051*
久田　　正　*395*
久光　晴恵　862;*1603, 1745, 1765*
人見　　浩　*1254, 1713*
一ツ木武男　*304*
樋渡　公一　*308*
冷水　　充　*958*
宝月　岱造　*1599*
北条　雅章　*1405, 1500, 1501*
北条　志郎　367;*608*
北條　祥賢　841
穂村　　豊　260;*396, 397*
本多　　侔　249
本多　千元　*1402, 1429, 1492, 1495, 1721*
本江　昭夫　523, 587, 588, 589, 590, 591, 719, 740, 741;*877, 1127, 1128*
本間　豊邦　328, 863;*456, 457, 458, 477, 541, 542, 579, 1052, 1767, 1768*
堀　　親郎　93, 204;*134*
堀江　秀樹　558, 592, 593;*910, 935, 936, 1053, 1054, 1055, 1056, 1057*
堀本　義一　*1032, 1033*
堀尾　誠一　*1375*
保坂　秀夫　749, 774
保坂　　洋　*609*
星野　光子　*1252*
星野　　武　*717*
細貝　武郎　*1403, 1404*
細辻　豊二　442;*558, 763*
HSU, J. K.　*1457*
百武　　博　782, 783, 784, 785;*227, 550, 551, 552, 553, 554, 555, 559, 616, 788, 789, 862, 863, 1058, 1059, 1060, 1061, 1062, 1121, 1253, 1431, 1496, 1503, 1504, 1505, 1506, 1515, 1527, 1567*
HYZAK, D. L.　*1457*

I

伊　　肇基　270
茨木　和典　77, 158, 294, 312, 313, 359, 462, 485;*81, 96, 211, 212, 240, 459, 492, 493, 610, 611, 612, 680, 795, 944*
市橋　正幸　*613, 699, 716*

市橋　隆寿　563;*83, 1682*
一瀬　勝紀　785, 786, 787, 788;*1431, 1506, 1507, 1508, 1509, 1528, 1529, 1530, 1531, 1532, 1533, 1534, 1535, 1536, 1537, 1581, 1582*
一前　宣正　94, 295, 296, 336, 404, 423, 618, 669, 670, 756, 770, 845;*39, 135, 423, 460, 461, 462, 463, 464, 465, 473, 479, 482, 489, 522, 523, 524, 525, 556, 660, 700, 728, 735, 906, 907, 1096, 1252, 1254, 1255, 1304, 1310, 1311, 1406, 1407, 1448, 1449, 1482, 1483, 1489, 1490, 1491, 1510, 1580, 1582, 1677, 1698, 1699, 1707, 1708, 1709, 1713, 1715, 1728, 1734, 1774*
飯田　清野　*772*
飯田　裕子　*937*
井手　欽也　139, 140, 142, 198, 256, 510, 511;*114, 213, 219, 221, 386, 393, 543, 617, 647, 846*
井出　陽郎　314;*494*
出野粂太郎　206, 484;*314, 793*
猪飼　　隆　*614, 1408, 1409, 1410, 1411, 1412, 1459, 1466*
五十嵐暁三　203, 414;*305*
五十嵐　昇　*104*
飯泉　　茂　23
飯島　則雄　26;*34*
井門　義彦　*860, 1038, 1039*
井貝敬太郎　394, 693, 777;*661, 685, 972, 1282, 1413, 1454, 1485, 1511, 1654, 1661*
池部　達哉　*309, 344, 359, 561, 1378, 1414, 1415, 1690*
池田　正昭　594;*82, 1079, 1262, 1305, 1338*
池田　光政　815, 822
池田　　修　778, 817;*1476*
池田　　龍　*452, 453*
池田　　芳　832, 842;*749, 750, 751, 753, 1416, 1461, 1572, 1679*
池永　敏彦　134, 135, 136, 137
生嶋　　功　70;*176*
今林惣一郎　224, 225, 679, 694;*149, 171, 339, 876, 1306, 1309*
今長谷共利　781;*1513, 1514*
今井　栄一　695
今井　秀昭　*214*
今井　正信　419
今井　康史　*1512*
今城　　緑　*557*
今中　千秋　*958*
今西　　競　*1070, 1373, 1374, 1379*
妹背　　醇　*386*
井口　厚信　234
稲葉　英雄　774
稲葉　克彦　*1620*
稲村　達也　*1256*
猪野　　誠　696
猪股　　毅　*1346*
井上　裕靖　*864, 865, 1063, 1064*
井之上　準　139, 140, 141, 142;*114, 213, 219, 220, 221*
井上　雅好　*647*
井上　光司　*657*
井上好之利　*353, 537, 651, 662, 663, 772*
伊尾木　稔　*411*
伊織　新一　*474, 475*
入交　　毅　*629*
石橋　祐二　*382*
石田　秀弌　299, 385;*471, 540, 637, 697*
石田　三雄　*1433*
石田　精一　297, 298, 304, 305, 348, 349;*340, 466, 467, 468, 497, 498, 667*
石口　浅行　*422*
石栗　義雄　431
石原　英助　*1415, 1619*
石原　正敏　412
石原信一郎　*214, 716, 718, 729, 730, 731, 755*
石井　邦作　261, 262, 265, 268;*398, 399, 400, 401, 405, 408, 409, 410, 411, 412, 413, 1434*
石井　義久　530
石島　藤夫　*1685*
石川　滋規　*790, 1065, 1066, 1067, 1068*
石川　莞爾　360;*583, 615, 1619, 1621, 1673*
石川　公広　834;*1664*
石川　尚雄　322, 451, 749, 779;*468, 517, 558, 732*
石川　　全　*136*
石倉　教光　95, 96, 595;*137, 1104*
石嶺　行男　524, 559, 560, 561, 596, 597, 598, 599, 600, 601, 602, 603;*215, 1069, 1070*
石脇　　勇　201, 392;*294*
石坂　真澄　*1647*
石崎　雅彦　757, 758;*1446, 1703*
石塚　一郎　*543*
石塚　皓造　331, 332, 333, 338, 344, 750, 751, 773, 780, 781, 782, 783, 784, 785, 790, 791, 792, 794, 801, 802, 803, 805, 808, 809, 810, 811, 812, 816, 823, 836, 859, 860, 862, 870;*227, 469,*

487, 550, 551, 552, 553, 554, 555, 559, 562, 563, 565, 568, 578, 585, 597, 609, 616, 1389, 1405, 1431, 1498, 1500, 1501, 1503, 1506, 1513, 1514, 1515, 1516, 1517, 1518, 1522, 1523, 1524, 1525, 1527, 1541, 1542, 1546, 1547, 1548, 1549, 1550, 1551, 1552, 1555, 1556, 1558, 1564, 1565, 1566, 1570, 1571, 1572, 1573, 1574, 1577, 1590, 1593, 1594, 1595, 1596, 1597, 1603, 1604, 1605, 1620, 1629, 1676, 1678, 1679, 1688, 1745, 1763, 1764, 1765, 1766, 1784

磯部　和久　*1581*

五十川隆之　*395, 1776*

磯野　清　*1485*

磯崎　之信　*603, 698*

猪谷　富雄　138; *216, 217, 218*

板橋　立也　*1417, 1587*

板谷　至　*102, 310, 311, 343*

伊藤　尭　334; *560*

伊藤　一幸　71, 562, 604, 605, 606, 607, 608, 609, 855, 858, 863, 871; *121, 138, 139, 791, 866, 938, 1026, 1052, 1071, 1072, 1073, 1074, 1075, 1076, 1077, 1078, 1257, 1258, 1259, 1260, 1261, 1272, 1273, 1312, 1418, 1746, 1747, 1760, 1767, 1768, 1685*

伊藤　幹二　61, 198, 256; *386, 393, 425, 647, 1375*

伊東　捷夫　24, 525, 526

伊藤　健次　139, 140, 141, 142; *114, 213, 219, 220, 221, 617*

伊藤　憲作　235, 236, 299, 385; *367, 368, 369, 445, 470, 471, 540, 622, 664, 665, 691, 697, 1393, 1611, 1696*

伊藤　浩司　583

伊藤　松雄　*805, 1419, 1424*

伊藤　操子　60, 61, 108, 109, 527, 563, 564, 565, 594, 638, 730, 743, 744, 745, 746, 747, 872; *24, 71, 83, 166, 198, 199, 210, 222, 281, 402, 425, 802, 904, 919, 937, 939, 940, 941, 945, 979, 980, 1079, 1080, 1081, 1082, 1262, 1356, 1371, 1372, 1375, 1376, 1786*

伊藤　直人　*792*

伊藤　夫仁　*1519*

伊藤　岳男　*623*

伊藤　悌右　409

岩垣　功　*1683*

岩橋　信也　588

岩村　淳一　145, 573, 574; *948, 949, 950, 951, 953, 955*

岩根　吉孝　320; *510, 636*

岩男　徹　*223, 1083, 1775*

岩崎　桂三　11, 12, 206, 207, 300, 483, 484, 610, 671, 873; *2, 3, 140, 312, 313, 314, 315, 316, 793, 942, 1084, 1085, 1787*

岩崎　憲司　*1208*

岩崎　徹夫　*644*

岩瀬　徹　36

岩下　和弘　*1471*

岩田　岩保　84, 143, 301, 321, 566, 567, 568, 569, 570, 718, 874; *224, 472, 513, 618, 1010, 1218, 1219, 1220, 1221, 1222, 1223, 1341, 1788*

岩田　好宏　*767*

伊山　幸秀　527

伊沢　洋　*1576*

泉　和夫　*1011*

J

城島　輝臣　*541*

直原　一男　*473, 474, 475, 561, 1414, 1456, 1621*

直原　哲夫　770; *1490*

陣野　久好　*382*

K

椛木　信幸　532, 611, 612; *878, 1086, 1087, 1140*

海北　基　214; *407*

角本　芳樹　780; *1517, 1574*

角野　康郎　528

門田　源一　*1622, 1710*

香川　邦雄　*1590*

加持　集三　*1420, 1486*

梶本　明　43, 681, 682; *51, 1283, 1284, 1285, 1286, 1455*

梶野三枝子　*943, 987*

梯　剛　*304*

垣本　芳孝　*959*

鎌木　史郎　*614*

鎌田　祐介　565

釜野井正男　534; *880*

兼頭　明宏　715, 839

神山　芳典　*52*

鴨居　道明　*423, 1776*

鴨下　克三　771; *514, 672, 1464, 1465*

嘉本　好恵　136

金山　拡　*666, 719, 1421*

金沢　俊光　72, 97; *317*
神田巳季男　*25, 38, 41, 236, 237*
金木　良三　725; *965*
KANJANAJIRAWONG, Somchert　*908*
康何　経由　270
神埼　　充　*1422, 1423, 1705*
加納　正悦　*443*
笠原喜久男　*47*
笠原　安夫　13, 14, 25, 156, 208, 263, 302, 463; *1, 4, 5, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 43, 115, 116, 238, 239, 318, 403, 404, 794, 867, 1773*
笠井美恵子　*1390, 1424*
KASSEBEER, H.　*1558*
KASHIBUCHI, S.　*1388*
片桐　　謙　*386*
堅木　育雄　*476, 1307, 1308, 1425, 1426, 1711*
片子沢朋子　355; *535*
片岡　正枝　*1550*
片岡　政之　485; *795, 796, 797, 798, 799, 800, 801, 944*
片岡　健治　*796, 797, 798, 799, 800, 801*
片岡　孝義　92, 98, 99, 100, 101, 144, 202, 205, 209, 210, 211, 212, 213, 303, 357, 378, 379, 413, 419, 490, 491, 621, 622, 833, 875; *80, 122, 123, 128, 129, 130, 131, 141, 142, 143, 225, 301, 302, 319, 320, 656, 720, 733, 810, 1026, 1088, 1113, 1114, 1520, 1610, 1789*
片山　由紀　*1067*
片山　英司　*450, 451*
片山　寛之　279; *429, 430, 431, 1367*
片山　信浩　*810*
片山　澄夫　*604, 605, 606, 1612, 1613*
加藤　彰宏　856; *1712*
加藤　　博　264
加藤　純司　*86*
加藤　雅幸　*627*
加藤　祥二　757, 758; *1446, 1703*
加藤　富造　73; *84, 370*
加藤　俊夫　*710*
加藤　善忠　265; *405*
加藤　優子　399
勝俣　明子　*760*
勝田　真澄　*1313, 1314*
河田　明芳　738; *406, 426*
川越　英三　275
河口　芳里　*783*
川口　裕男　*1694*
川口　真二　*1748*
河原　太八　42
河原　裕子　*1089, 1090*
川合　開司　*395*
川合　正允　*485, 529*
川上　充子　*1082*
川久保克彦　328; *456, 457, 458, 477, 541, 542, 579*
川本　七郎　229
川村　五郎　*724*
河村　伸一　*1559, 1560*
河村　雄司　293, 297, 298, 304, 305, 327, 335, 875; *340, 341, 342, 454, 466, 467, 478, 497, 536, 614, 619, 667, 1408, 1409, 1639, 1790*
川名　　貴　749
川名　義明　676; *876*
川鍋　祐夫　40, 41
川中　弘二　*1196, 1197, 1384*
川西　智夫　*1645*
河野　一彦　*344, 620, 734, 744*
河野　昭一　15, 486; *868*
川崎　　健　*1261*
川崎　　勇　*321, 671*
川崎　重治　697
河瀬　憲次　*902, 1361, 1362, 1363*
川島　良一　26, 237; *34, 414, 415*
川島　　榮　725
川島　長治　666, 672; *144, 145, 1237, 1239, 1240, 1241*
川延　謹造　74, 238; *84*
川内　郁緒　*1682*
河内　信行　*602*
KEARNEY, P. C. 464
KHOMVILIAI, Somchai　*1177*
KIATSOONTHORN, Verapongs（キェスントーン, ウィラポン）　*802, 945, 949, 952*
KITTIPONG, Paitoon　*896*
木田　隆夫　306
木原　唯幸　*719*
菊池　忠継　64
菊池　卓弥　542; *897*
菊川　憲明　*1263*
菊田　智子　*1343*
金　　忠男　*35, 36, 37*
金　　吉雄　571; *1521, 1749*
金　　錫井　*1427, 1521*
金　　昭年　98, 99, 100; *142*
金　　純哲（KIM, Soon-chul）　*1264, 1265*

金　容碩 *338*
木俣美樹雄 529
木村　忠司 263;*403*
木村　史雄 *613, 1402, 1428, 1429, 1430, 1492, 1493, 1600, 1721*
木村　一郎 336;*344, 359, 473, 474, 475, 479, 489, 502, 503, 561, 620, 728, 734, 744, 1438, 1456, 1621, 1671, 1672, 1673, 1674, 1675, 1690, 1691, 1692*
木根淵旨光 *146*
木下　強 670;*1255, 1699*
木野内和夫 *1418*
桐野　修 *1398, 1399, 1436*
木野原千秋 *1306*
木野田憲久 *872, 960*
貴志　淳郎 *1522, 1523, 1524*
岸川　実一 *598*
岸本　正明 *1351*
岸野　茂雄 287;*696*
喜多　敏生 *646*
北田　金美 *185*
北村　洋一 *1525*
北岡　政弘 456, 613, 614;*226*
北崎　進 412
木崎原千秋 694
小荒井　晃 *1102*
小林　明晴 *910, 1091*
小林　秀臣 *1526*
小林　久文 *540, 1393, 1696*
小林　央往 125, 487, 488, 489, 503, 504, 510, 511, 548, 659;*6, 147, 148, 197, 203, 803, 804, 805, 820, 825, 826, 827, 828, 833, 834, 835, 846, 869, 870, 871, 913, 914, 1116, 1750, 1751*
小林勝一郎 337, 338, 765, 766, 767, 783, 784, 785, 786, 787, 788, 877;*227, 562, 563, 564, 565, 597, 616, 1431, 1462, 1463, 1506, 1507, 1508, 1509, 1527, 1528, 1529, 1530, 1531, 1532, 1533, 1534, 1535, 1536, 1537, 1538, 1539, 1623, 1655, 1681, 1791*
小林　賢司 *1393, 1696*
小林　正志 652;*191*
小林　聖 615, 616;*1092*
小林　紀彦 639;*1182*
小林　茂樹 725;*966*
小堀　逸郎 *441, 443*
昆布谷忠司 *1445, 1663*
KÖCHER, H. *1540*
小寺　牧子 *972*
小寺　義郎 *903*
古口　正巳 *1417, 1479, 1480, 1586*
小浜　繁男 *1541*
小原　健一 779
小池　和好 *1542, 1688*
小泉　博 550, 577, 578, 858, 861;*916, 975, 976, 1339, 1760*
小泉　順三 346;*480, 481, 566*
小泉　信雄 *199*
小岩　武 166, 390;*251, 678*
児嶋　清 101;*143, 806, 1026, 1088, 1093, 1094, 1120, 1266, 1267, 1268, 1271, 1272, 1273, 1520*
児島真知子 *1188*
小島　敏克 *369, 445*
小島　修一 794;*1555*
小島　懋 *647*
古城　斉 214, 224, 225, 673, 679, 694;*149, 171, 339, 407, 1280, 1306, 1309*
国分　牧衛 *35*
駒田　旦 639;*1182*
駒井功一郎 16, 123, 145, 146, 147, 572, 573, 574, 575, 576, 617;*7, 228, 229, 230, 279, 280, 802, 807, 808, 945, 946, 947, 948, 949, 950, 951, 952, 953, 954, 955, 956, 957, 958, 959, 1095, 1432, 1543, 1755, 1817*
駒宮　一雄 765, 766, 767;*1462, 1463, 1623, 1655*
小松　良行 833;*1270*
小西　猛郎 *813, 814*
今　友親 698
近藤　晃 226;*345*
近藤　矩朗 *567*
近藤　俊夫 *739*
今堂　国雄 66
近内　誠登 323, 353, 354, 368, 404, 405, 423, 426, 427, 428, 429, 430, 618, 667, 669, 670, 756, 757, 758, 759, 761, 762, 763, 764, 770, 778, 817, 834, 843;*267, 269, 392, 423, 460, 461, 462, 482, 495, 518, 519, 520, 521, 522, 523, 524, 592, 634, 660, 700, 709, 735, 736, 740, 741, 742, 749, 750, 751, 752, 753, 754, 756, 906, 907, 1096, 1236, 1238, 1252, 1254, 1255, 1304, 1310, 1311, 1403, 1404, 1406, 1407, 1417, 1427, 1445, 1446, 1447, 1449, 1469,*

1470, 1476, 1477, 1482, 1483, 1488, 1489, 1490, 1491, 1494, 1495, 1510, 1563, 1576, 1579, 1580, 1581, 1582, 1583, 1584, 1585, 1641, 1643, 1656, 1663, 1664, 1677, 1698, 1699, 1700, 1701, 1702, 1703, 1706, 1707, 1708, 1709, 1713, 1715, 1716, 1727, 1728, 1774

紺野　和彦　*1416, 1461, 1572*

今野善一郎　**532**;*878*

木野田憲久　*1269*

是永　博基　*1370*

小阪　進一　**148, 615**;*86, 87, 387, 1092, 1342, 1344, 1345, 1346, 1347, 1348, 1349, 1350, 1351*

越生　博次　**231, 683**;*76, 110, 346, 358, 1287, 1704*

腰岡　政二　*1647*

高本　　真　*105, 106, 178*

河本　展夫　**841**;*1588*

小山　　勇　**83**;*21, 231, 265, 366*

小山　　功　*544*

小山　直樹　*1097*

小山　信明　*81*

小山　　豊　**374, 386, 398**;*619, 889, 1098, 1099, 1100, 1101, 1792*

KRASAESINDHA, Prateep　**825**;*1646*

久保　博司　**406**;*595*

久保　真美　*1432*

窪田　哲夫　**170, 625**;*206, 232, 259, 264, 1109, 1110, 1111, 1112*

窪田　幸夫　*469*

工藤　　純　**222**;*336, 338, 371, 1262, 1316*

工藤　聰彦　*872, 960, 1269*

久木井基二　**197**

熊野　誠一　*35, 36*

熊谷千代子　*1083, 1775*

久米　　懿　**731**

久米　豊彦　**287**

倉持　仁志　*1304, 1406, 1407, 1510, 1716*

倉本　器征　**201**;*294*

呉地　耐介　*516*

榑谷　　勝　**276, 387, 388**;*424, 668, 669*

栗林　茂治　**266, 389**;*670*

栗原　昭夫　**241**

栗原　一雄　**287**;*443, 483, 1420, 1486*

栗原　俊光　*712*

栗山　尚志　**239, 241**

黒田　耕作　*4*

黒沢　　晃　**199**;*288, 290*

草深　滋美　*1068*

草下　正夫　**27**

草薙　得一　**71, 90, 111, 112, 128, 547, 646, 647, 650, 651, 664, 665, 674, 868, 878**;*121, 133, 138, 139, 150, 151, 152, 153, 154, 155, 292, 295, 296, 297, 306, 307, 321, 671, 836, 997, 998, 999, 1000, 1001, 1041, 1042, 1043, 1044, 1045, 1071, 1103, 1116, 1143, 1144, 1180, 1201, 1204, 1230, 1303, 1312, 1313, 1314, 1329, 1330, 1331, 1332, 1333, 1334, 1335, 1336, 1356, 1592, 1793*

KUSHIRO, Y.　*1451*

楠田　　宰　*1104, 1290*

桑原　真人　**66**

桑原　　勉　**530**

桑原　義晴　**28, 444**

桑野　正信　**110**;*177*

鍬塚　昭三　*583, 584, 624, 626, 627, 628, 629, 1512, 1607*

許　　唱範　*674*

KWON, Y. W.　*1723*

L

LAROOHELLE, John H.　*1625*

LEEPER, Jon. R.　*1625*

LEE, Dong-Woo　*974*

李　　日男　**333**;*469, 487, 578, 585*

李　　増周　*1566*

李　　宗永　*499*

LEE, Sook-Wan　*1264*

林　　峻名　**270**

LIGNOWSKI, E. M.　*1438*

LOW, D.　*1638*

M

前田　英三　**445, 465**;*765, 1105, 1433, 1752*

前田　和子　*1433, 1752*

前原　真一　*432*

MAMUN, A. A.　*484*

馬久地隆行　**620**;*38, 873, 874, 1106*

万谷　信弘　*809*

真部　　桂　**276**;*424, 668*

真部　辰夫　**29, 261, 262, 265, 267, 268**;*399, 400, 401, 405, 408, 409, 410, 411, 412, 413, 856, 1357, 1359, 1360, 1434*

真鍋 尚義 *876*
真鍋 敏朗 179; *276*
MANEECHOTE, Chanya 825; *1646*
馬庭 義則 *1134, 1439, 1652*
丸橋 幸保 *602*
丸岡 詮 66
丸山 宣重 237
丸山 純孝 *1233*
丸山 幸夫 556, 675; *1251*
MARWY *370*
正本 和久 753, 754
増山 幸三 *15, 438, 439, 847, 849, 850*
松葉 恭一 854; *1394, 1724, 1753*
松原 秀夫 215; *322, 677*
松林 健悟 576; *957*
松井 孝司 *456*
松居 敏行 *1435*
松香 光夫 *1115*
松隈 征夫 427, 761, 762, 763, 764, 843; *485, 495, 529, 742*
松本 宏 750, 751, 773, 780, 781, 782, 790, 791, 792, 793, 794, 802, 816, 879; *568, 1389, 1515, 1516, 1517, 1518, 1522, 1523, 1525, 1541, 1542, 1546, 1547, 1548, 1549, 1550, 1551, 1552, 1555, 1556, 1558, 1565, 1566, 1574, 1620, 1794*
松本 啓志 279, 752; *1399, 1436, 1657, 1658, 1725*
松本 顕 *37*
松本 邦臣 *1576, 1732*
松本 重男 524, 559, 560, 561, 596, 597, 598, 599, 600, 601, 602, 603, 655; *1069, 1070, 1203*
松本 哲 *1347*
松本 吉史 *30*
松永 順子 868
松中 昭一 336, 339, 340, 341, 346, 347, 352, 361, 373, 424, 466, 467, 468, 469, 775, 776, 807, 854; *39, 432, 433, 434, 435, 556, 566, 567, 569, 570, 571, 572, 573, 574, 575, 576, 577, 581, 582, 591, 593, 599, 621, 645, 737, 738, 775, 1484, 1557, 1561, 1589, 1601, 1608, 1609, 1614, 1615, 1616, 1617, 1618, 1622, 1626, 1627, 1628, 1648, 1649, 1710, 1744, 1748, 1753, 1762, 1818, 1819, 1820*
松尾 和之 512, 623, 624, 625; *961, 962, 1107, 1108, 1109, 1110, 1111, 1112, 1315, 1316, 1317, 1318, 1319, 1320, 1321*
松尾 喜義 490, 491, 621, 622; *810, 1113, 1114, 1270*
松尾 真弓 134, 135
松尾 毅 *1642*
松岡 正則 227; *347*
松岡 敏郎 *233*
松下 美郎 564
松浦 正視 *365*
松山 稔 *1627, 1628*
松沢まり子 *170, 186, 355*
間谷 敏邦 *1418*
MATTHEWS, L. J. 470
目黒 良平 533, 630, 631, 700, 721
緑川 覚二 412
三上 信可 *1657*
御子柴晴夫 *99, 100*
御子柴公人 699
皆川左五郎 *258*
南 栄一 857
南崎 紀子 *1558*
嶺 昭彦 307, 361, 752, 880; *323, 486, 577, 621, 672, 1399, 1436*
三浦 睦 575; *1543*
三浦 励一 *1116*
箕輪 正夫 *704*
水戸 信彰 795, 796; *1553, 1554, 1559, 1560*
三井 計夫 250
三輪 尚士 *1344*
三宅 勇 269
宮原 益次 30, 44, 45, 46, 47, 102, 216, 217, 218, 219, 220, 303, 342, 357, 407, 562, 605, 606, 607, 608, 609, 828, 855, 863, 881; *8, 54, 55, 56, 57, 58, 156, 157, 158, 179, 180, 298, 299, 324, 325, 326, 327, 328, 329, 330, 332, 333, 419, 499, 655, 666, 673, 701, 791, 806, 811, 921, 938, 1009, 1026, 1075, 1076, 1077, 1078, 1117, 1118, 1119, 1120, 1125, 1173, 1210, 1211, 1212, 1213, 1214, 1215, 1244, 1245, 1257, 1258, 1259, 1260, 1266, 1267, 1271, 1272, 1273, 1288, 1659, 1714, 1746, 1747, 1767, 1796*
宮原 萬芳 *12*
宮島 吉彦 400; *690*
宮門 正和 *1011*
宮里 清松 559, 596, 597, 598, 599, 600, 601; *1069, 1070*
宮田喜次郎 *391*

宮内　直利　*331, 372*
宮崎　　浩　*602, 622, 623*
宮崎　昌久　280
宮沢　武重　*561*
三好　武満　*414, 415*
水口　敦雄　*1739, 1740*
水野　　宏　306
水野　　治　*860, 1038, 1039*
水田　良三　442 ; *763*
桃木　芳枝　*124, 1121, 1122*
門馬　信二　*78*
MOODY, Keith（ムーディ，ケイス）　*875, 951*
文　　永熙　*1607*
森　　丈二　*1200*
森　　雅男　*951*
森　　聡美　*1599*
森　　康明　408, 409, 410, 415, 882 ; *702, 703, 721, 1797*
森本　　緑　308
森永　邦久　728
森中　秀夫　*1482, 1483, 1525, 1700, 1701, 1702*
森岡　良策　*1274, 1377*
森島　靖雄　753, 754
森田　弘彦　1, 492, 531, 626, 628, 676 ; *812, 876, 1027, 1124, 1125, 1126, 1136, 1275, 1279, 1437, 1714*
森田　　勇　*85*
森田　耕一　*1726*
森田　　淳　*1123*
森脇良三郎　*644, 689*
森脇　芳男　*893*
森山　明美　*1757*
森山　義一　636, 679 ; *339*
本島　建治　*502, 1378, 1415, 1706*
本村弥恵子　489
本村　輝正　627 ; *963, 1129, 1130, 1131*
本澤　彰一　775, 776, 854 ; *1429, 1561*
向井　　哲　*1629*
向井　輝男　*1377*
宗像　　桂　299, 309, 385 ; *369, 445, 471, 637, 697*
村井　繁夫　*1438*
村　　洋子　*956*
村上　　浩　343
村上　充幸　*1482, 1483, 1701, 1702*
村上　祥子　*1203*
村上　士明　677, 755 ; *480, 481, 1134, 1135, 1439, 1562, 1688*
村上　利男　628 ; *126, 1027, 1136*
村越　一彦　417 ; *722, 723*
村田　孝夫　*1354*
村田　吉男　650, 664, 665 ; *1180*
村社久米夫　681, 682 ; *1283, 1284, 1285, 1286, 1455*
村山　三郎　148, 615, 883 ; *86, 87, 387, 1092, 1342, 1344, 1345, 1346, 1347, 1348, 1349, 1350, 1351, 1798*
村山　盛一　561, 602, 603
村山　祥子　665
室伏　達也　*391*
武藤　泰男　*537, 662, 663*
目黒　良平　*1352*

N

長衛　次郎　*543*
永井　直澄　*363*
長倉　純幸　442 ; *763*
長峰　　司　*1104*
永野　栄喜　*1396*
永沼　昌雄　97 ; *317*
長尾　弓郎　149, 150, 151, 629 ; *233*
長沢　純夫　446, 447, 448, 449, 450
長瀬　嘉迪　26, 175 ; *34, 107, 268*
NAGATALEVU, Mereseini（ナガタレブ，メレセイニ）　522 ; *785*
長友　安男　164, 271 ; *248, 416*
永山　　功　*849*
長山　　優　*1444, 1598*
内藤　　篤　280
中　　精一　281, 282 ; *436, 437, 724*
仲田　栄二　524
中江　克己　*337*
中川　　明　*674, 675, 1660*
中川　　博　*1750*
中川恭二郎　87, 131, 217, 218, 219, 220, 471, 472, 586, 634, 642, 657 ; *9, 10, 40, 132, 159, 160, 208, 325, 326, 327, 328, 329, 330 332, 333, 334, 676, 813, 829, 830, 831, 832, 885, 915, 1132, 1133, 1137, 1138, 1139, 1164, 1165, 1166, 1167, 1168, 1186, 1196, 1204, 1205, 1206, 1207, 1276, 1373, 1374, 1379*
中川　幸子　*1233*
中原　武良　333, 344 ; *487, 578, 632*
仲橋　保道　228
中島　秀樹　91 ; *125*

中島　正成　*1378, 1692*
中島　征夫　*1418*
中島　　進　*188*
中島　嗣郎　*381, 496*
中島　岳彦　*1440*
中島　敏治　*1515*
仲間　　操　524, 560
中間　洋征　*234, 386*
中溝　喜博　*485, 529*
中村　明功　*1135, 1229*
中村　　弘　178, 215; *275, 322, 598, 646, 677, 692, 693, 694*
中村　一年　246
中村　啓一　270, 310, 797, 798; *477, 488, 579, 580, 707*
中村美弥子　118
中村　　晶　778, 817; *1476*
中村　盛二　518; *857*
中村　　拓　341, 345, 346, 347, 373, 425, 532, 611, 612; *539, 566, 571, 574, 581, 582, 639, 640, 645, 738, 878, 977, 1086, 1087, 1140, 1141, 1142*
中村　安夫　121, 360; *195, 479, 489, 583, 624, 728, 1619*
中西　　明　*1700, 1701, 1702*
中西　逸郎　*457, 458*
中野　正敏　*719*
中野　　実　75
中野　　隆　*1674, 1675*
中野　幸彦　107; *164, 165, 193, 194, 1160, 1161, 1163, 1196, 1197, 1198, 1384, 1385*
中尾　　徹　*1415*
仲宗根盛雄　*260*
中杉　　徹　575; *956, 1432, 1543*
中谷　敬子　646, 868; *1143, 1144, 1145, 1146, 1322*
中津　　薫　*1726*
中山　治彦　18, 103, 104, 571; *161, 335, 490, 704, 1485*
中山　　勇　446, 447, 448, 449
中山　兼徳　83, 159, 160, 161, 162, 163, 171, 172, 173, 174, 240, 244, 247, 248, 390, 640, 702, 703, 711, 712; *21, 44, 98, 242, 243, 244, 245, 246, 247, 260, 261, 262, 263, 373, 377, 378, 379, 383, 678, 1181, 1328, 1662*
中山　裕人　756; *1563, 1698, 1709, 1715, 1727, 1728, 1774*
中山　正義　557; *1261, 1568*
中山　修一　*815, 868*
中山　荘一　676, 678; *816, 876, 1147, 1148, 1277, 1278, 1279, 1294, 1714*
中沢　秋雄　31, 152, 166, 390, 393; *235, 251, 678, 682*
中園　　昭　*234, 386*
名古　洋治　391
浪岡　　実　*872, 960, 1269*
南保　俊夫　*1391, 1392, 1473*
難波　健吉　*714*
直原　一男　*1679*
猶原　剛士　451
奈良　正雄　452, 623, 624; *768, 961, 962, 1107, 1108, 1315, 1316, 1317, 1318, 1319, 1320, 1321*
梨木　　守　533, 630, 631, 700, 720, 721, 722, 723, 724; *879, 964, 1149, 1150, 1352, 1353, 1355*
夏目　孝男　*679*
NEAL, L. W.　769
NEEMAN, I.　*1638*
縄巻　　勤　*1412, 1450, 1466*
根本　正之　153, 534, 535, 558, 592, 593, 725, 726, 727, 884; *25, 41, 42, 236, 237, 817, 880, 881, 935, 936, 965, 966, 967, 1055, 1056, 1057, 1151, 1152, 1368, 1369, 1370, 1799*
二瓶　信男　105, 154, 155, 221
二瓶　善二　*86*
新山　　馨　*1357, 1358, 1360*
新妻　芳弘　701
西　　克久　208, 263, 632; *88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 115, 162, 318, 403, 404, 491, 776, 882, 883, 968, 969, 970, 971, 1097, 1123, 1153, 1154, 1155, 1156, 1157*
西　　貞夫　239, 241, 242
西　　聖子　*1556*
西　　静雄　693, 835; *172, 173, 549, 679, 683, 739, 1249, 1441, 1442, 1453, 1630, 1661, 1669, 1720*
西田富士夫　156; *43, 238, 239*
西田　清数　*76, 890*
西田　　誠　*1588*
西原　武彦　*766*
西入　恵二　*109*
西川　広栄　222, 223; *184, 336, 337, 338, 371*
西村　勝美　*1066*
西村　　正　430; *529*
西村　隆信　*1631, 1632*
西村　　格　558; *936, 1821*
西尾　隆男　392
二谷　文夫　*1611*
西山　浩幸　580

西山　隆三　*1428*
西崎日佐夫　*1165*
仁田脇義幹　*1032, 1035, 1248*
延原　　肇　473; *767*
野田　健児　76, 77, 88, 106, 157, 158, 243, 311, 312, 313, 358, 359, 376, 395, 651, 885, 902; *53, 96, 97, 106, 117, 118, 163, 240, 241, 492, 493, 610, 611, 612, 653, 680, 681, 688, 777, 778, 779, 819, 862, 884, 908, 1002, 1158, 1253, 1380, 1800, 1822*
野田　　潔　*1629*
野木真理子　*1164, 1166*
野口　順子　*868*
野口　勝可　159, 160, 161, 162, 163, 244, 393, 623, 624, 702, 703, 868, 886*44, 98, 242, 243, 244, 245, 246, 247, 373, 383, 682, 961, 962, 1107, 1108, 1145, 1146, 1159, 1315, 1316, 1317, 1318, 1319, 1320, 1321, 1322, 1329, 1337, 1662, 1801, 1823*
野口　早苗　*1679*
野口　照久　322; *517, 732*
野口　弥吉　474
野島　数馬　452; *768*
野間　　豊　530; *1405, 1443, 1500, 1501*
野本　達郎　533, 630, 631, 700, 720, 721; *1352, 1353, 1355*
野村　信史　704
野中　政伸　739; *1366*
野中　悠次　*1482, 1700, 1701, 1702*
NORDSOMBOON, Chumnong（ノルドーソンブーン, ジャムノン）　582; *1296*
則武　晃二　*704, 1444, 1598, 1769, 1824*
能勢　和夫　362; *630*
能城　義明　*620*
沼川　竹雄　*12*
沼田　　真　22, 32, 33, 70; *45, 176*
布重　　徹　*603, 604, 605, 606, 1612, 1613*

O

大場　貞男　*410, 856, 1357, 1359, 1360, 1434*
大庭　寅雄　193, 194, 195, 718; *1016*
大場　義昭　37, 79; *48, 103*
小幡　兼男　732
小畠　裕子　*1773*
大林弘之助　157; *241*
落合　正和　*622*
落合　良治　*1716*
小田　英夫　*749*
小田　雅庸　363, 402; *600, 625*
小田桂三郎　*1204*
大段　宗久　442; *763*
大渕　　悟　756; *1698, 1699, 1709, 1715, 1727, 1728*
大江　康彦　740
大賀　宣彦　*45*
尾上　雅英　*1557*
小笠原　勝　757, 758, 759, 834; *1445, 1446, 1447, 1477, 1581, 1656, 1663, 1664, 1677, 1703*
尾方　信夫　164, 271; *248, 416*
小川　秀昭　*1494, 1495*
小川　　真　*412*
小川　正己　*1433*
尾川新一郎　759; *1447*
小川信太郎　*1291, 1292*
小川　俊也　*807, 1775*
小木曽正敏　760
大原　　卓　*450, 451*
大橋　義弘　*391*
大橋　　裕　134, 135, 136, 137
大畑　徳輔　272; *417, 659*
尾井　睦夫　*1755*
大井　卓雄　314, 441; *494, 705, 712*
及川　俊昭　416
大泉　久一　*99, 100*
岡　　　啓　594; *23, 1079, 1262*
岡　　正夫　*1065*
岡林　哲也　*750, 751*
岡部　郁子　*978*
岡田　　巌　*1665*
岡田　道則　*972*
岡田　政憲　*1705*
岡田　晃治　*348*
岡田　嘉之　*449*
岡田　浩喜　*1323, 1487*
岡田　　勇　34
岡本　栄子　330; *706*
岡本　正弘　*1761*
岡村　充康　*1687*
岡武　三郎　107; *11, 164, 165, 193, 194, 684, 1160, 1161, 1162, 1163, 1196, 1197, 1198, 1295, 1384, 1385*
沖　　陽子　60, 108, 109, 493, 633, 634, 887; *71, 166, 167, 168, 169, 198, 199, 281, 402, 818, 885,*

886, 915, 1138, 1139, 1164, 1165, 1166, 1167, 1168, 1196, 1209, 1373, 1374, 1379, 1380, 1802
沖井　三孔　**426, 427, 428, 429, 430, 761, 762, 763, 764, 843**;*485, 495, 529, 740, 741, 742*
大久保一磨　**229**
大久保昇子　**137**
奥田　浩喜　*754, 1559, 1560, 1598*
奥田　逸輝　*479, 489, 728*
奥田　重俊　**38, 40, 41, 537, 538, 539, 540, 541**;*49, 50, 889*
奥田　義二　**856**
奥村　俊勝　*973*
奥野　克人　*543*
奥山　善直　*23*
大淵　　悟　*1774*
大隈　光善　**214, 224, 225, 518, 536, 552, 635, 636, 679, 694, 742, 748, 888**;*149, 171, 339, 407, 857, 1169, 1170, 1171, 1280, 1306, 1309, 1381, 1382, 1383, 1803*
大前　　寛　*170, 186, 352*
大丸　章人　*370*
面川　弘宣　*709, 1403, 1404, 1448, 1449, 1488, 1489, 1510, 1708*
大森　　正　*189, 190*
大村　祐章　*1403, 1404*
大西　公一　*496*
大西　茂志　**680**;*1281, 1282, 1485, 1729*
大西　忠男　*1324, 1666, 1667*
鬼武　達也　**429**
小野　　宏　**178**;*275, 770*
小野　　博　*341, 342, 619*
小野　祐幸　*1364, 1471, 1472, 1683*
小野　騏一　**304**;*340, 478, 497, 667*
小野　松治　**273**;*1682*
小野　誠一　**121**;*195*
小野　信一　**412**
大野　景徳　**35**;*46*
大野　信夫　*1011*
大野　　哲　*1564, 1565, 1763*
大沼　　済　*303*
長部　広和　**753, 754**
長田　明夫　*743, 748*
長田　　隆　*1518, 1758*
大崎　和彦　**16**;*7*
長内　俊一　*644*
大賀　宣彦　*1821*
大塩　裕陸　**795, 796**;*1011, 1398, 1553, 1554, 1559, 1560*
大城　幸尚　**705**;*1313*
大須賀重喜　**406**
太田　英明　**777**;*1511*
太田　　孝　**78, 417**;*101, 102, 310, 311, 343, 722, 723*
太田　保夫　*743, 748*
大竹　荘一　*45*
小滝　一夫　**36**
大塚　紘雄　**828**;*655*
大塚　一雄　*1291, 1292*
近江　静雄　**453, 454**;*769*
大矢　恒彦　**348, 349**;*498, 706, 1450*
大山　広志　**314, 441**;*186, 355, 494, 528, 584, 626, 627, 628, 705*
小山田浩三　*456, 707*
小山田正美　**799, 800**;*629, 1544, 1624, 1733*
小山田昭三　*267, 392*
尾崎　　薫　*22*
小沢　啓男　**76, 77, 312**;*96, 97, 492, 602, 677, 1242, 1243, 1299, 1323, 1487, 1598, 1674, 1675*
小沢　澄夫　*1377*
小沢　由美　*631*

P

PAISOOKSANTIVATANA, Y. (パイスクサンティワタナ，Y) **521**
PARKA, S. J. *1451*
PARK, Seok Hong *1825*
PANE, Hamdan *861*
PIENPUCK, Kenika *1289*
PONGSKUL, Virote (ポングスクール，ビロート) **534**;*880, 1151*
PORNSUKSAWANG, Walapa *1175, 1176, 1177*
PRAKONGWONGS, Chanpen (プラコンボン，チャンペン) *819, 884, 1158, 1380*
PREMASTHIRA, Cha-um (プレマスチラ，チャウム) **551**;*784, 896, 918, 1174, 1452, 1730*
PYON, Jong Yong *1565*

R

蘭　　道生　*1183, 1294*
RANDOLPH, B. J. *1457*
REDDY, K. R. **493**;*818*
ROCKHOLD, D. *1638*

RUSSELL, N. H.　*1606*
梁　恒承 (RYANG, Hwan-Seung)　*1587, 1643, 1668, 1826*
涼野　元　*707*
龍造寺範興　*1449*

S

定金　章　302
佐士原英雄　*344, 359, 461, 734, 744*
三枝真知子　*266, 380*
佐合　隆一　394, 680, 835; *172, 173, 685, 686, 687, 739, 1249, 1281, 1282, 1413, 1453, 1454, 1485, 1661, 1669, 1720, 1729*
西郷昭三郎　78, 417; *101, 722, 723*
斎藤　栄賢　226, 364; *345*
斎藤　栄成　175; *107, 268*
斎藤富士男　*1781*
斎藤　博行　*47*
斉藤三樹男　*1611*
斎藤　稔　*134*
斉藤　典義　*1567*
斎藤　栄　*1311*
坂　斉　468, 469, 861, 864, 865, 866; *586, 887, 1519, 1568, 1569, 1687, 1730, 1752, 1756, 1757, 1758, 1759, 1777, 1778, 1779*
阪上　和久　677; *1134, 1135, 1439, 1562*
坂口　俊雄　122; *196*
酒井　博　37, 38, 39, 40, 41, 79, 165, 251, 537, 538, 539, 540, 541, 620, 890; *48, 49, 50, 103, 104, 249, 250, 254, 388, 873, 874, 888, 889, 1106, 1804*
酒井　慎吾　*726*
酒井　正三　752
酒井　忠久　*374*
坂井　義春　65, 366, 397, 837; *422, 1684*
榊原　昌弘　*1391, 1392*
坂本　彬　*704*
阪本　寧男　17, 42, 870, 494, 529
坂本　真一　43, 283, 373, 681, 682, 891; *51, 174, 175, 645, 1030, 1031, 1032, 1033, 1034, 1035, 1036, 1037, 1248, 1283, 1284, 1285, 1286, 1455, 1805*
坂本　修一　746; *1376*
坂根　憲治　*84*
坂下　信夫　*1402*
坂下　信行　*1428, 1429, 1430, 1492, 1493, 1600, 1721*
坂田　公男　*676*
坂田　五常　*1408, 1409, 1411*
酒寄　健治　274
崎田　二郎　*1541*
迫田　理子　*1570*
桜井　輔　245; *99, 100, 146*
佐本　啓智　81
佐村　薫　683; *346, 890, 1287, 1704*
SANGTONG, Tawee (サングトン, ターウィ)　*884, 896, 1002*
佐野　洋　152, 166; *235, 251*
佐野　芳雄　*1062*
佐々　武史　555; *500, 1046*
佐々木菊次　275; *418*
佐々木邦年　*52*
佐々木基之　*1562*
佐々木　亨　154, 167; *252*
佐々木鉄二　508; *839*
SASIPRAPA, Vichien (サシプラパ, ビッチェン)　582; *1296*
サストロウトモ・スティクノ・S　*176*
佐竹　治男　110; *177*
佐藤日出高　*1456, 1621*
佐藤　久泰　706; *891, 892, 893, 894, 1354*
佐藤　淳司　774
佐藤　憲式　64
佐藤　健次　630, 722, 723, 724; *879, 964, 1149, 1343, 1353, 1355*
佐藤　清美　281; *437*
佐藤　守　818, 819; *1633, 1634, 1635, 1636*
佐藤　光政　550, 577, 578, 858, 861; *887, 916, 975, 976, 1172, 1339, 1760, 1779*
佐藤　徳雄　37, 38, 40, 41, 79, 165, 251, 537, 538, 539, 540, 541; *48, 103, 104, 249, 250, 388, 888*
佐藤　徳行　*520, 752*
佐藤　修　*199*
佐藤　六郎　406; *594, 595, 648*
佐藤　良　*1726*
佐藤　正三　*892*
佐藤　忠士　*52*
佐藤辰四郎　*892*
佐藤　敏明　*1412*
佐藤　陽一　532, 546; *105, 106, 178, 878, 900, 901, 977, 1325*
佐藤　姚子　818, 819, 820; *1633, 1634, 1635, 1636*
里見　健男　771; *533, 672, 1464, 1465*

薩摩　孝次　*1620*
SAUERS, R. F.　**769**
沢　　豊則　*755*
沢田　　均　**723**
SEAMAN, D. E　*1447*
清野　嘉之　*895*
関　　寛三　*35, 36, 37*
関　　南昭　*752*
関口　　明　**707**
関谷　泰治　*1469*
関沢　泰治　*1576, 1732*
世古　晴美　**683**;*346, 890, 1287, 1704*
千田　重男　**320**
千住　哲子　*352*
徐　　錫元　*1458, 1468, 1558, 1717*
瀬川　博三　**778**;*1476*
瀬戸　一祐　**314, 411**;*494, 705*
瀬戸　尚美　**576**;*957*
柴　　　寿　*414, 415*
柴　三千代　**446, 447**
柴田　吉有　*661, 972, 1630*
柴谷　郁子　*1137*
柴谷　得郎　*1232, 1242, 1243, 1782*
芝山秀次郎　**44, 45, 46, 47, 48, 76, 395, 829, 830, 831, 892**;*53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 97, 179, 180, 419, 501, 688, 837, 896, 921, 1009, 1102, 1173, 1174, 1175, 1176, 1177, 1235, 1244, 1245, 1263, 1288, 1289, 1290, 1452, 1526, 1651, 1652, 1653, 1670, 1761, 1806*
柴崎　俊雄　*559*
渋谷　知子　**553, 554**;*923, 924, 925, 926, 978*
志田　篤彦　*736*
重松　昭二　*309, 359, 473, 502, 503, 745, 1671, 1672, 1673, 1674, 1675, 1690, 1691, 1692*
四方　俊一　**396**
椎名　　博　*716*
椎名　嘉蔵　**275**
島　隆三郎　*731*
島田　裕之　*119, 291*
嶋田　資久　**198**
嶋田　吉英　*353, 527, 711, 713*
嶋田　　饒　**80, 165, 168, 252, 253**;*60, 104, 249, 250, 253, 254, 389, 390*
島影　　孝　**616**
嶋村　匡俊　**250, 254**
島野　　至　**655**;*1203*
清水　春子　**448, 449**
清水　勝己　*1505*
清水　正治　**315, 431, 475**;*484, 504*
清水　正元　**49**;*61, 255, 420, 708*
清水　幹雄　*965*
清水　矩宏　**169, 180, 308, 435, 436, 867**;*12, 181, 277, 557, 759*
清水　　悟　*1365*
清水　　勉　*820*
沈　　利星　**801, 802**;*1571, 1676*
下坪　訓次　**18, 675**
SHIN, Dong-Hyum　*1749*
進藤　裕明　*1762*
進藤　　隆　*955*
篠原　兼義　*391*
篠原　録郎　*1673*
篠原　卓郎　*1456, 1644*
塩原比佐雄　*1292*
塩原　迪徳　**144**;*225*
塩崎　正雄　**812**
塩野　晃一　*1677*
塩津　　晃　*845*
白石　憲郎　**316**;*375, 505*
白井　雄太　*1459, 1708*
白川　憲夫　**246, 317, 318, 319, 320, 324, 326, 350, 351, 365, 432, 433, 434**;*376, 506, 507, 508, 509, 510, 511, 512, 530, 531, 587, 588, 589, 590, 596, 636, 710, 746, 757, 758, 1422, 1423, 1460, 1731*
白木　　聰　*747*
白倉　伸一　**836**;*1572, 1678*
白尾　　円　**741**
白坂　　進　**301, 321**;*472, 513, 618*
白須　　弘　**418**;*725*
白田　和人　*1682*
城内　敏美　*1065*
正垣　　優　**212, 213**;*320, 515*
庄山　正市　**227, 230**;*347, 351*
SLATES, Robert V.　*1625*
苏　　少泉　*1637, 1827*
添田　孝司　*1458, 1468, 1717*
曽我　　実　**123, 279**;*279*
曽我　義雄　**95, 96**;*137*
園田　正則　*1441, 1442*
須藤　孝久　**19, 82, 114, 115, 542**;*183, 348, 350, 897*
菅河　　清　**369**

菅原　晴美　*1249*
菅原　和夫　*925*
菅原　清康　50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 543, 544, 545, 708, 893; *62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 898, 899, 972, 1327, 1807*
菅谷　清志　832, 842; *1416, 1461, 1679*
菅　　洋　111, 112, 113, 495, 496, 497, 498, 645
杉野　守　59, 585; *69, 70, 256, 257, 421, 973, 1015, 1016, 1017, 1018, 1019, 1020, 1021, 1022, 1023, 1024, 1025, 1178, 1179, 1828*
杉田　実男　*543*
杉山　弘成　*479, 489, 728, 1706*
杉山　浩　664, 665, 765, 766, 767, 820; *1180, 1462, 1463, 1537, 1538, 1539, 1623, 1650, 1655, 1680, 1681, 1771, 1772*
杉山　薫　*102, 310, 311, 343*
炭田　精造　771; *514, 534, 1464, 1465*
炭本信三郎　*543*
住吉　正　546, 637; *900, 901, 941, 979, 980, 1141*
住吉　強　709
春原　亘　73
SPILLER, C.　*1638*
STUEBLER, H.　595; *1326, 1440, 1458, 1468, 1717*
SUNDARU, Mas (スンダル, マス)　*789, 861, 1545, 1780*
SUPATANAKUL, Chaiyot　*862, 863, 896, 1058, 1059, 1177, 1268*
SUWANKETNIKOM, R. (スワンケットニコム, ランシット)　804, 846; *1718*
SUWANNAMEK, Umporn (スワナメク, アンポーン)　772, 803, 804, 846
SUWANWONG, Srisom (スワンウォン, スィーソム)　859, 860; *1573, 1763, 1764*
須山　哲男　*1150*
鈴木　昭憲　*1706*
鈴木　源蔵　*349*
鈴木嘉一郎　81
鈴木啓一郎　*901, 932*
鈴木　清志　*1192, 1479, 1480, 1586*
鈴木　金苗　417; *182, 391, 722, 723*
鈴木　計司　*1291, 1292*
鈴木　宏一　*1408, 1409, 1410, 1411, 1412, 1450, 1459, 1466, 1639*
鈴木　邦彦　455; *422, 455, 771, 902, 903, 1361, 1362, 1363, 1467*
鈴木　光喜　82, 114, 115; *183, 258, 350*
鈴木　直人　*1456, 1468, 1717*
鈴木　典男　*648*
鈴木　幸雄　*1469, 1470*
鈴木　清一　*972, 1096*
鈴木　惣蔵　64
鈴木　住夫　638; *904*
鈴木　隆　*1779*
鈴木　隆之　818, 819; *630, 1633, 1634, 1636, 1640*
鈴木　保　*470, 665*
鈴木　富　733
鈴木　利雄　*309, 745*
SWEETSER, P. B.　806, 840; *1575, 1695*

T

田畑　耕作　710
田母神　繁　*1448*
橘　邦隆　*1469, 1470, 1576, 1732*
田上　徹　774
平　英樹　*1349*
田島　恵子　*760*
田島　公一　169
高林　実　83, 170, 171, 172, 173, 174, 222, 247, 248, 552, 639, 640, 641, 678, 711, 712; *21, 44, 146, 184, 206, 231, 232, 259, 260, 261, 262, 263, 264, 265, 336, 337, 366, 371, 377, 378, 379, 921, 922, 1117, 1118, 1147, 1148, 1173, 1181, 1182, 1183, 1184, 1185, 1244, 1245, 1246, 1247, 1277, 1279, 1293, 1294, 1302, 1328*
高田　隆剛　*105, 106, 178, 977*
高舘　城雄　739; *1366*
高江洲賢文　642; *215, 783, 905, 1137, 1186, 1187*
高垣　龍男　*1458, 1468, 1717*
高木　正孝　*355*
高岸秀次郎　*1682*
高原　利雄　*1364, 1471, 1472, 1683*
高橋　明裕　805; *1577*
高橋　仁　*267, 392, 1096*
高橋　健二　65, 366, 397, 734, 837; *422, 455, 1684*
高橋　耕二　228
高橋　正広　*1639*
高橋　道彦　643, 644; *266, 380, 943, 982, 983, 984, 985, 986, 987, 988, 989, 990, 991, 992, 993, 994, 995, 1004, 1005, 1006, 1007, 1008, 1188*
高橋　信孝　*788, 1491, 1504, 1505, 1567*
高橋　量平　*613, 699*

高橋　三郎　314, 411;*494, 705*
高橋　周寿　64, 116, 232
高橋　哲二　390;*678*
高橋　善郎　423;*735*
高橋　義夫　*860, 1038, 1039*
高畑　好之　*1686*
高井　隆次　*85*
高見　武夫　231;*358*
高村　堯夫　*152, 306*
高村　斉治　352;*591*
高野　文夫　*185*
高野　　久　228, 229
高野　　順　*575*
高尾　武人　227, 230;*347, 351*
高瀬　　晃　*543*
高瀬　　巌　344, 370;*487, 578, 631, 632, 635, 650, 715*
高瀬　正次　*708*
高山　真幸　495, 496, 497, 498, 645
高柳　　繁　66, 84, 143, 547, 566, 567, 568, 569, 570, 579, 646, 647, 651, 868;*224, 996, 997, 998, 999, 1000, 1001, 1313, 1329, 1330, 1331, 1332, 1333, 1334, 1335, 1336, 1337*
高沢　良夫　799, 800;*516, 1473, 1544, 1588, 1624, 1733*
竹林　晃男　735;*1189, 1190, 1191*
武田　寛次　*633*
武田　真一　*1345*
武田　俊司　768, 769, 806, 813, 826, 840, 894;*1474, 1475, 1564, 1578, 1587, 1602, 1695, 1808*
武田　昭七　64, 116, 232
武久　　慎　322;*517, 732*
武市　義雄　128, 203, 374, 386, 398, 619;*201, 202, 305, 356, 743, 748, 1098, 1099, 1100, 1101*
竹松　哲夫　323, 353, 354, 367, 368, 426, 427, 428, 429, 430, 618, 669, 670, 756, 757, 758, 761, 762, 763, 764, 770, 778, 799, 800, 817, 843, 895;*267, 269, 392, 400, 401, 423, 460, 461, 462, 463, 482, 485, 495, 518, 519, 520, 521, 522, 523, 524, 525, 529, 532, 592, 608, 634, 660, 709, 736, 740, 741, 742, 749, 750, 751, 752, 753, 754, 756, 906, 907, 1096, 1192, 1238, 1252, 1254, 1255, 1304, 1310, 1400, 1401, 1403, 1404, 1406, 1407, 1417, 1427, 1446, 1448, 1469, 1470, 1476, 1477, 1478, 1479, 1480, 1482, 1483, 1488, 1489, 1490, 1491, 1494, 1495, 1502, 1510, 1544, 1563, 1576, 1579, 1580, 1581, 1582, 1583, 1584, 1585, 1586, 1587, 1641, 1642, 1643, 1656, 1698, 1700, 1701, 1702, 1703, 1706, 1707, 1708, 1713, 1715, 1716, 1722, 1727, 1732, 1733, 1734, 1774, 1809*
武元　一樹　771;*1464, 1465*
竹村　昭平　26, 175;*34, 107, 268*
武長　　孝　419, 420, 844
竹島　修二　*718, 729, 730, 755*
武富　　巌　*186, 352, 1685, 1686, 1687*
竹内　正毅　320;*510, 710, 1423, 1705*
竹内　　稔　*955*
竹内　四郎　*973*
竹内　安智　323, 353, 354, 367, 368, 713, 778, 817;*269, 423, 463, 482, 518, 519, 521, 522, 523, 525, 532, 592, 608, 634, 709, 749, 756, 1192, 1193, 1194, 1236, 1400, 1401, 1417, 1427, 1445, 1447, 1476, 1477, 1478, 1479, 1480, 1502, 1563, 1581, 1583, 1584, 1585, 1586, 1587, 1641, 1642, 1643, 1656, 1663, 1722*
滝川　圭吾　*718, 729, 730, 731*
滝広　徳男　383
滝波　弘一　306
滝島　英策　*381, 526*
TAMBLING, D.　*1638*
玉井富士雄　789;*1545*
田守　健夫　*1693, 1694*
田村　浩国　*353, 527, 638, 711*
田村穣太郎　314, 411;*170, 186, 352, 354, 355, 494, 528, 584, 628, 705, 712*
田村真理子　*208, 334*
田村　三郎　353
田村　輝夫　*413*
田辺　　猛　789;*965, 1545*
田中　国介　*1739, 1740*
田中　　易　807;*1589*
田中　文隆　680, 777, 835;*601, 661, 1281, 1441, 1442, 1511, 1630, 1661, 1669, 1729*
田中　　肇　648
田中　　浩　*1358*
田中　　泉　*842*
田中　勝夫　*427*
田中萬紀穂　*890*
田中　幹男　*374*
田中　盛久　*1416, 1461*
田中　　良　*1781*
田中　正二　*1687*

田中　楽子　*363*
田中　聖子　*1688*
田中　昇一　214;*407*
田中　孝幸　555, 556, 675;*1046, 1250, 1251*
田中　俊実　799, 800;*1473, 1544, 1588, 1624, 1733*
田中　行久　714
種坂　英次　649;*821, 822*
谷川　晃一　684, 685;*689*
谷口　　清　*1734*
谷口　卓造　*468*
谷本　丈夫　736, 737
谷野　淳一　404
谷岡　英幸　*1755*
谷浦　啓一　399;*187*
丹代　建男　*1354*
丹野　信子　*563*
辰野　高司　*469*
達山　和紀　117, 118, 369;*1689*
田崎　忠良　*760*
TEERAWATSAKUL, Maneesa (テラワッサクール, マニサ)
650, 651, 902;*908, 1002, 1822*
寺田　治子　*635*
寺川　輝彦　*1686*
寺西　正行　426, 761, 762, 763, 764, 843;*485, 495, 529, 740, 741*
寺沢　輝雄　481, 499, 500, 501, 502, 584;*120, 207, 270, 271, 272, 823, 824, 1003, 1195*
手塚　光明　400;*690*
飛塚　淳三　*456*
戸苅　義次　476, 477
富樫　邦彦　246, 317, 318, 324, 350, 432;*376, 506, 507, 508, 530, 587, 588, 757*
唐仁原一郎　*602, 622, 623*
鴇田　広身　416
徳永　初彦　485;*81, 795, 944*
冨久　保男　107, 119, 120, 652, 653, 896;*11, 164, 165, 188, 189, 190, 191, 192, 193, 194, 1138, 1160, 1161, 1163, 1196, 1197, 1198, 1295, 1384, 1385, 1810*
冨永　博実　*1422*
冨永　　達　503, 504, 548, 654;*6, 824, 826, 827, 828, 909, 1199*
富永　祐市　*1030, 1034, 1035*
富岡　博実　246, 317, 318, 319, 320, 432, 433, 434;*376, 506, 507, 508, 509, 510, 511, 512, 531, 587, 588, 590, 636, 710, 746, 757, 758, 1460, 1731*
富沢長次郎　370, 815, 822;*650*
友田　健一　*1391*
利根川和江　334;*545, 546, 560*
部田　英雄　*971*
鳥生　久嘉　409
鳥生　和夫　*1423*
鳥生　誠二　715, 838, 839;*1200, 1481*
遠山　和紀　*1644, 1645*
遠山　輝彦　*629, 1624*
外山　義昭　*1515*
豊川　　順　*303*
豊岡　　洪　821
豊里　友良　325, 422
戸沢　英男　*1305, 1338*
戸塚　　誠　*496*
TSENG, P. K.　769
坪野　牧子　*1590*
土田　邦夫　*1242, 1243, 1249, 1435, 1444*
土屋　秀士　*532*
土屋　　実　284
土沢　　誠　*1578, 1591*
辻井　郁雄　575;*1543*
辻谷　勝弘　*790*
塚本　烈史　*593, 622, 623*
塚本　伸也　*704, 1232*
塚野　　豊　*910, 935, 1091*
月舘　鉄夫　*724*
月沢　田鶴　*255*
佃　　和明　*940, 1201, 1482, 1483*
鶴内　孝之　176, 549, 655, 656, 716;*273, 382, 911, 1202, 1203*
対馬　　敦　*1641*
堤　　和子　*355*
堤　　忠一　*963, 1130*
続　　栄治　580, 581
続木　建治　*1483, 1525, 1700, 1701, 1702*
露重　美義　*386*
露崎　　浩　657;*829, 830, 831, 832, 1204, 1205, 1206, 1207*

U

内田　哲雄　*480, 481*
内村　　力　717;*386*
内野　一成　*651, 662, 663*
内山　総子　*247, 383*

内山　正昭　*594, 595, 648, 649*
内山　　充　*622, 623*
宇田　昌義　81
上田　　広　*255*
上田　　実　307, 361; *533, 534*
上田　四郎　*543*
植原　正博　*266, 987, 1004, 1005, 1006, 1007, 1008*
植木　邦和　12, 16, 60, 61, 94, 108, 109, 121, 122, 123, 125, 145, 146, 147, 177, 178, 179, 180, 181, 196, 276, 279, 296, 308, 326, 337, 355, 387, 388, 435, 436, 456, 478, 479, 487, 489, 503, 504, 510, 511, 512, 517, 527, 548, 563, 564, 565, 572, 573, 574, 613, 614, 617, 633, 638, 659, 660, 661, 662, 663, 730, 743, 744, 745, 746, 897; *6, 7, 24, 39, 71, 77, 83, 111, 135, 147, 148, 166, 167, 168, 169, 181, 195, 196, 197, 198, 199, 203, 204, 222, 226, 228, 229, 230, 274, 275, 276, 277, 278, 279, 280, 281, 402, 424, 425, 442, 464, 465, 535, 557, 564, 596, 668, 669, 759, 774, 780, 792, 802, 803, 804, 805, 807, 808, 820, 825, 826, 827, 828, 833, 834, 835, 846, 852, 853, 854, 855, 864, 865, 869, 904, 913, 914, 919, 937, 939, 940, 941, 945, 946, 947, 948, 949, 950, 951, 952, 953, 954, 955, 979, 980, 984, 985, 1028, 1050, 1063, 1064, 1079, 1080, 1081, 1089, 1090, 1095, 1116, 1159, 1162, 1199, 1224, 1225, 1226, 1227, 1228, 1229, 1234, 1262, 1371, 1372, 1375, 1376, 1484, 1750, 1751*
上村　幸正　201; *294, 1270*
上島　俊治　334; *545, 546, 560, 713*
植竹　哲夫　*474, 475, 1208, 1231*
上山　功夫　370; *631, 650*
上山　良人　208, 418; *115, 318, 386, 543, 714, 725, 917, 1217*
上園　孝雄　777; *1249, 1282, 1413, 1485, 1511, 1654, 1756*
梅景　　修　85; *108*
梅木　佳良　43, 681, 682; *51, 1283, 1284, 1285, 1286, 1455*
梅木陽一郎　564; *940*
梅本　信也　*833, 834, 835, 836, 913, 914*
海山　　望　*544*
右内　忠昭　815, 822
宇根　和昌　*885, 886, 915, 1209*
宇根　　豊　225
宇野　良則　305, 327; *340, 467, 478, 497, 536, 667*
魚谷　　武　*1701, 1702*
浦　　康一　*1408, 1409*
浦郷　昭子　*1082*
浦野　啓司　*1734*
漆原　久幸　356; *537, 538, 651, 652, 772*
宇佐美洋二　62, 182, 550, 577, 578, 858, 861; *916, 924, 975, 976, 1172, 1339, 1760*
牛島　忠広　*760*
牛ノ濱一行　770; *1490*
牛沢　順子　*953*
臼井　健二　801, 859, 860; *1525, 1571, 1573, 1676, 1764*
歌田　明子　241
宇津木好明　*602*
宇都宮　隆　63; *773*

V

VONGSAROJ, Prasarn　*863, 1059*

W

WAIN, R. P.　*818*
若林　孝彦　*387*
若森　皇熙　289, 380; *446, 695*
WALKER, F. H.　*1447*
王　　一雄　814, 827
WANICHANANTAKUL, Patcharin　*1496*
WASALA, W. M. D.　*1322, 1823*
鷲尾　　養　*1261*
渡部　忠世　85; *108*
綿島　朝次　11, 206, 207, 300, 483, 610; *2, 3, 140, 312, 313, 314, 315, 316*
渡辺　寛明　*811, 837, 1009, 1210, 1211, 1212, 1213, 1214, 1215, 1235, 1263, 1272, 1273*
渡辺　　弘　277
渡辺　博之　862; *1603, 1745, 1765, 1766*
渡辺　克之　428; *529*
渡辺　晃吉　*632*
渡辺　光夫　290, 325, 422; *708*
渡辺　重臣　*1411, 1412, 1466*
渡辺紳一郎　*1687*
渡辺　　司　*594*
渡辺　　泰　183, 184, 185, 186, 187, 188, 189, 190, 191, 192, 582, 604, 606, 863, 898; *22, 23, 72, 109, 282, 283, 284, 285, 384, 1052, 1072, 1073, 1074, 1272, 1273, 1296, 1767, 1768, 1811*

渡辺　辰生　*420*
渡辺都留子　324, 350;*530, 757*
渡辺　哲郎　*1469, 1470, 1576, 1732*
渡辺　靖洋　*1080, 1081*
渡辺　嘉久　826
渡辺裕美子　759
渡辺　　全　316, 715, 838, 839;*375, 385, 505, 1200, 1481*
WEAVER, A.　*1638*
WEIGEL, R. C.　768, 769
WONGKSEM, Orasa　*1496*
WONGWATTANA, C.（ウォンワッタナ，チャレムチャイ）　772, 803, 808, 823;*1604, 1605, 1718*
WORSHAM, Douglas A.　*1193, 1194*
呉　　来貴　814, 827

Y

薮野友三郎　20, 124, 821, 822
箭木　　昭　*620, 1673*
八木原　熙　753, 754
八木沢祐介　587
矢原　徹一　505
柳沼　泰衛　738;*406, 426*
矢嶋　良太　255
薬師寺国人　*657*
山田　　登　437;*539, 738*
山田　　蔵　299, 385;*637, 697, 1393, 1696*
山田　忠男　371, 372, 373, 374, 386, 824, 825, 899;*638, 639, 640, 641, 642, 643, 644, 645, 1520, 1610, 1640, 1646, 1647, 1812*
山田　隆保　*411*
山田　芳昭　*537*
山田　祐司　*745, 1671, 1672, 1673, 1674, 1675, 1690, 1691, 1692*
山岸　　淳　126, 127, 128, 203, 619, 658, 686, 900;*73, 200, 201, 202, 305, 356, 1099, 1813*
山岸　建文　117
山口　裕文　506, 507, 508, 509;*13, 14, 74, 75, 809, 838, 839, 840, 841, 842, 843, 844, 845, 1216*
山口　邦夫　*350*
山口　　茂　*597*
山口　敏彦　*840*
山路木曾男　261
山路　利英　*1115*
山川　　勇　81
山河　重弥　125, 510, 511, 659;*203, 846, 917, 1217*
山川　　勉　*891*
山本　朝子　*286, 364, 851*
山本　広基　118, 369;*1644, 1645, 1689*
山本　　実　*15, 16, 112, 113, 361, 438, 439*
山本　　進　418;*725, 1412*
山本　泰由　193, 194, 195, 718;*1010, 1218, 1219, 1220, 1221, 1222, 1223, 1341*
山本　良孝　*1693, 1694*
山村　宏志　*1685, 1686, 1687*
山中　良忠　535
山根　国男　200, 231, 401;*76, 110, 293, 357, 358*
山根精一郎　*1390, 1419, 1424*
山根　信夫　*540, 691*
山根　藤寿　*598*
山岡　幸伸　*952*
山下　正隆　*428*
山末　祐二　181, 196, 337, 355, 456, 512, 517, 660, 661, 662, 663;*204, 278, 442, 535, 564, 774, 780, 852, 853, 854, 1028, 1045, 1050, 1224, 1225, 1226, 1227, 1228, 1229, 1230, 1484, 1592*
大和　茂八　235, 236;*367, 368*
YAMAUCHI, K.　*1451*
山内　三治　*309, 344, 359, 620, 745, 1208, 1231, 1671*
山脇　孝博　*111, 181*
山崎　栄蔵　*47*
山崎　和己　*1232*
山崎　欣多　*729, 730, 755*
山崎　慎一　116, 154, 167, 232, 687;*252*
山崎　史織　*1297*
山崎　裕子　*1011*
柳田　明徳　*381, 496*
柳島　純雄　129
柳詰ちとせ　*954*
柳井　　功　*598, 599, 646, 692, 693, 694, 1394, 1724*
柳沢　大介　*1474*
柳沢　淳二　*1233*
柳沢　健彦　392
矢野　晴美　*76*
矢野　京蔵　*1030, 1034, 1036*
矢野　雅彦　518;*857, 927, 1012, 1013, 1298, 1381*
安田　　環　553, 554;*923*
安田　光廣　*1705*
安田　昭三　*814*
安田　敏樹　196
安井　一臣　*1420, 1486*

安井　芳彦　*1342*
安丸　徳広　**197**
谷田沢道彦　*624, 627*
八柳　三郎　**233**
YEH, S.　*1638*
YINGVIWATANAPONG, Y.　*1093, 1094, 1268*
用貝　広幸　*1616, 1648, 1649*
輿語　靖洋　**809, 810, 811, 812**; *1135, 1593, 1594, 1595, 1596, 1597*
横嶋　静夫　*413*
横道　　勲　*613, 699, 1428*
横田　　清　**739**; *1365, 1366*
横山　昌雄　*1299, 1487, 1591, 1598, 1599, 1769, 1782*
米倉　正直　**285, 513, 514, 515, 516, 901**; *15, 16, 17, 112, 113, 361, 362, 438, 439, 847, 848, 849, 850, 1814*
米倉　範久　*1706*
米元　志保　*923*
米山　弘一　**670, 770**; *1236, 1478, 1488, 1489, 1490, 1491, 1642, 1643*
米沢　茂人　*663*
吉井　　博　*1600*
吉岡　俊人　**517**; *852, 853, 854, 855*
吉田　紘一　*77*
吉田　信之　*1494, 1495*
吉田　　亮　**771, 795, 796**; *514, 533, 1396, 1464, 1465, 1553, 1554, 1726*
吉田　三郎　**260**; *396, 397, 427, 428*
吉田　茂男　*1491*
吉田　義夫　**289, 380**; *446, 695, 734, 744*
吉留　純一　**635**; *1169*
吉川　治利　**300**; *286, 313, 315, 363, 364, 449, 727, 761, 851, 1395*
芳賀　隆弘　*1428, 1429, 1721*
吉井　　博　*1430, 1492, 1493*
吉本　昌弘　*636*
義本　岳宏　*1601*
吉村　成芳　**270, 310, 328**; *477, 488, 541, 542, 579*
吉岡　俊人　**456, 1234**
吉沢　裕和　*1685*
吉沢　長人　**480**; *1815, 1824*
吉沢　裕也　*1707*
湯田　保彦　*205, 360, 1014, 1300, 1301*
弓削　政広　*174*
行本　峰子　**363, 402**; *515, 600, 625*
行永寿二郎　**198, 256, 418**; *386, 393, 543, 647, 714, 725*
雪竹　照信　*719, 1421*
湯村　悦子　**104**
遊佐　健司　*888*
遊佐　義男　*615*
湯山　　猛　**768, 769, 806, 813, 826, 836, 840, 894**; *1474, 1475, 1564, 1578, 1591, 1602, 1678, 1695, 1808*

Z

ZAROUGE, M. S.（ザルーグ，モハメッド S.）　**583**
ZUNGSONTIPORN, Siriporn（ズングソンティポーン，シリポン）　**521, 551, 664, 665**; *784, 862, 863, 918, 931, 932, 1058, 1059, 1180, 1253, 1332, 1730*

II. 雑 草 名 索 引

A

Aeginetia indica → ナンバンギセル
アギナシ *901*
アイイロニワゼキショウ *841*
アカウキクサ *1178*
アキメヒシバ *820, 1207*
アマ属 *1780*
アメリカコナギ 107; *164, 165, 1160, 1161*
アメリカネナシカズラ 132, 693; *231, 265, 366, 891, 893, 1040*
アメリカオニアザミ *892, 1354*
アメリカセンダングサ *257, 1046*
アオビユ 134, 135, 136, 137
アオイ科植物 *1304*
アオウキクサ 794; *1395, 1555*
アレチウリ *269*
Artemisia vulgaris 846
アゼガヤ 490, 491, 621, 622; *810, 1113, 1114*
アゼナ *1123*
Azolla pinnata → アカウキクサ
アズキ *1216*
アズマネザサ *856, 1359, 1360*
アズマザサ 738
アワ *869*

B

Bindens pilosa var. radiata → タチアワユキセンダングサ
ブタクサ *1066, 1068*

C

チドメグサ *211, 212*
チガヤ 503, 504, 548, 654; *370, 826, 827, 828, 1038, 1039, 1151, 1199*
チカラシバ *809*
チクゴスズメノヒエ 518, 528, 536, 552, 635, 636, 742, 748, 883; *1171, 1381, 1382, 1383, 1803*
チマキザサ *856, 1357, 1358*
Closterium acerosum *1299, 1487*
Cyperus esculentus → キハマスゲ
Cyperus rotundus → ハマスゲ

D

ダイズ *940, 941, 961, 962, 965, 979, 980, 981, 997, 998, 999, 1000, 1001, 1279, 1285, 1302, 1315, 1318, 1322, 1464, 1465, 1623*
Digitaria adscendens → メヒシバ
Digitaria ciliaris → メヒシバ
Diplachine fusca *1126*
ドクムギ *870*

E

Echinochloa colona → コヒメビエ
Echinochloa picta 649
Echinochloa oryzicola → タイヌビエ
Echinochloa stagnina 649; *821, 822*
エゴマ *899, 930, 955, 972*
Echinochloa crassipes → ホテイアオイ
Eleocharis dulcis → シログワイ
エンバク 42; *99, 564, 839, 1349*
エニシダ *936*
Erigeron → ムカシヨモギ属
Eupatorium adenophorum → ノウルシ
Eupatorium odoratum 521
Euphorbia geniculata 650, 651; *1002*
Euphorbia hirta → シマニシキソウ
エゾノギシギシ 165, 169, 337, 523, 533, 590, 591, 615, 616, 620, 722, 723, 724, 725, 726; *38, 104, 249, 250, 254, 647, 873, 874, 877, 879, 966, 1092, 1106, 1128, 1149, 1150, 1342, 1368, 1369, 1370*
エゾノサヤヌカグサ *1124, 1125, 1275*

F

フラサバソウ 176, 549, 655; *273, 1203*
フシマダラ類 *1288*

G

ガガイモ *1189, 1190, 1191*
ギシギシ 638; *904, 990, 991, 995, 1055, 1056*
ギシギシ属 593; *1152*
ギョウギシバ *61, 255*

H

ハキダメギク　182; *28*
ハマガヤ　*1126*
ハマスゲ　16, 123, 141, 145, 146, 147, 178, 179, 181, 196, 261, 262, 571, 572, 617; *7, 220, 228, 229, 230, 275, 276, 278, 279, 280, 398, 399, 400, 401, 595, 802, 807, 808, 937, 945, 946, 949, 951, 952, 957, 1089, 1090, 1095, 1323, 1398, 1755*
ハルジオン　847, 848, 849, 850, 853, 855, 861, 863; *887, 1386, 1735, 1737, 1738, 1743, 1746, 1747, 1752, 1756, 1757, 1758, 1759, 1767, 1768*
ハルタデ　*1144, 1145*
ヘラバヒメジョオン　*1097*
ヘラオモダカ　300; *170, 315, 352, 1141, 1142*
Heteranthera limosa → アメリカコナギ
ヒエ　20, 76, 92; *12, 96, 126, 129, 130, 131, 142, 489, 491, 583, 594, 820, 821, 869, 1028, 1045, 1153, 1154, 1155, 1156, 1157, 1227, 1228, 1229, 1230, 1414, 1415*
ヒガンバナ　637, 643, 644; *266, 982, 983, 984, 985, 986, 988, 989, 990, 991, 992, 994, 1004, 1005, 1006, 1007, 1188*
ヒメジョオン　*236, 237, 1097*
ヒメイヌビエ　187, 188, 646, 664, 665; *285, 961, 962, 968, 1180, 1230*
ヒメクグ　*917, 1217*
ヒメミソハギ　*1148*
ヒメムカシヨモギ　856; *783, 1592, 1744, 1748, 1754*
ヒメタイヌビエ　632; *883, 970, 1230*
ヒロハホウキギク　*782*
ヒロハウラジロヨモギ　*815*
ヒルガオ　*1172*
ヒルムシロ　72, 91, 116, 219, 495, 496, 497, 498, 645; *125, 332, 335, 622, 623*
ヒシ　*1209*
ホソバアオゲイトウ　*994*
ホタルイ　11, 12, 19, 95, 96, 207, 483, 532, 546, 595, 610, 671, 873; *2, 3, 140, 142, 174, 175, 186, 304, 316, 354, 878, 900, 942, 1084, 1085, 1140, 1236, 1787*
ホテイアオイ　48, 108, 109, 117, 118, 119, 120, 124, 493, 627, 633, 634, 652, 653, 743, 744, 745, 814, 887, 896; *59, 166, 167, 168, 169, 176, 180, 188, 189, 190, 191, 192, 193, 194, 198, 199, 792, 818, 864, 865, 919, 963, 1063, 1064, 1091, 1119, 1129, 1130, 1131, 1138, 1164, 1165, 1166, 1167, 1168, 1196, 1197, 1198, 1371, 1372, 1384, 1385, 1802, 1810*
ホウキギク　*1051*

I

イボミキンポウゲ　*876*
イヌビエ　519; *1024, 1093*
イヌビユ　*260*
イヌホタルイ　11, 12, 95, 96, 207, 484, 584, 599, 630; *137, 140, 316, 793, 837, 942, 1009, 1084, 1085, 1088, 1135, 1210, 1211, 1212, 1213, 1214, 1215, 1439, 1455*
イヌタデ　*99, 100*

K

カモガヤ　722, 723
カモジグサ　17, 529
カラスビシャク　149, 150, 151, 167, 629; *233, 252, 909*
カラスムギ　506, 507, 508; *842, 843*
カラスノエンドウ　*1775*
カタバミ　*845*
カッコウアザミ　522
カヤツリグサ　487, 586; *223, 520, 524, 813, 814, 1132, 1133, 1436, 1480*
カズノコグサ　676
ケイヌビエ　104
キハマスゲ　141, 618; *220, 1096, 1310, 1311*
キク　*1067*
キレハイヌガラシ　594
キシュウスズメノヒエ　157, 552; *179, 241, 857, 922, 1169, 1170, 1298, 1302*
コゴメガヤツリ　586; *814, 1132, 1133*
コハコベ　*1116*
コヒメビエ　*875*
コカナダモ　*1373, 1379*
コメヒシバ　*1207*
コナギ　101; *11, 124, 142, 143, 714, 1102, 1163*
コヌカグサ　588, 719
コウキヤガラ　619, 666, 667, 672, 889; *144, 145, 205, 308, 920, 1014, 1098, 1099, 1100, 1101, 1237, 1238, 1239, 1240, 1241, 1300, 1792*
クローバ　*1356*

クログワイ　121, 122, 123, 215, 220, 221, 487, 488;*6, 136, 147, 151, 182, 185, 195, 196, 197, 201, 279, 292, 309, 322, 333, 335, 356, 359, 803, 804, 825, 1052, 1074, 1117, 1242, 1243, 1256, 1260, 1263, 1291, 1292, 1507, 1508, 1509, 1530, 1531, 1532, 1534*
クロモ　*1373, 1374, 1379*
クサネム　680;*1281*
クワモドキ　*786, 787, 934, 1047, 1048, 1049*
クワイ　*812*
クズ　265, 728;*405, 411, 943, 987, 995, 1008, 1299*

L

Linum → アマ属
Lolium temulenrum → ドクムギ

M

マメアサガオ　*912*
Marsilea crenata → ナンゴクテンジソウ
マルバルコウ　*912*
マツバイ　18, 217, 218;*325*
メヒシバ　84, 133, 152, 166, 197, 290, 422, 481, 485, 499, 500, 501, 547, 565, 579, 631, 641, 646, 647, 657, 777, 805, 810, 815;*81, 207, 214, 224, 235, 251, 270, 271, 272, 281, 795, 796, 797, 798, 799, 800, 801, 824, 829, 830, 831, 832, 939, 941, 944, 996, 997, 998, 999, 1000, 1001, 1003, 1121, 1122, 1195, 1204, 1205, 1206, 1207, 1336, 1352, 1498, 1511, 1558, 1577, 1595*
ミドリハコベ　*1116*
Mimosa → オジギソウ属
Mimosa pigra　*896, 1174, 1175, 1176, 1289, 1452*
ミズアオイ　531, 626
ミズガヤツリ　71, 93, 105, 111, 112, 123, 128, 203, 220, 221, 228, 283, 513, 514, 515, 517, 556, 658, 785, 786, 787, 788, 877, 900, 901;*9, 10, 15, 16, 17, 105, 106, 112, 113, 121, 132, 153, 160, 178, 187, 227, 279, 280, 303, 304, 305, 326, 327, 328, 329, 330, 333, 360, 361, 362, 847, 848, 849, 850, 1117, 1139, 1251, 1431, 1433, 1506, 1507, 1529, 1532, 1533, 1534, 1535, 1536, 1537, 1538, 1791, 1813, 1814*
ミズタカモジグサ　529
ムギ　*1305*
ムカシヨモギ属　*1736*
ムクナ　*924*
ムラサキカタバミ　144, 642;*215, 225, 234, 1137, 1186*

N

ナガバギシギシ　590, 591;*877, 1128*
ナガハグサ　588
ナンバンギセル　*1194*
ナンゴクデンジソウ　*819*
ナズナ　*1083*
ネナシカズラ　83, 482, 583;*21, 1040, 1105*
ネザサ　*728*
ニワゼキショウ　509;*841, 844*
ノビエ　94, 102, 103, 205, 212, 229;*88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 135, 161, 162, 184, 340, 538, 729, 730, 731, 738, 755, 776, 806, 811, 852, 968, 969, 1030, 1031, 1032, 1033, 1034, 1035, 1036, 1037, 1120, 1232, 1248, 1266, 1267*
ノビル　*840*
ノチドメ　*212*
ノミノフスマ　715
ノウルシ　521, 804;*1718*

O

オーチャードグラス　*879, 964*
オジギソウ属　*861*
オヒシバ　*224*
オキナグサ　*926*
オモダカ　125, 510, 511, 555, 562, 604, 605, 606, 607, 608, 609, 648, 659, 871, 889;*138, 139, 172, 203, 354, 791, 812, 846, 938, 1071, 1072, 1073, 1075, 1076, 1077, 1078, 1250, 1257, 1258, 1259, 1785, 1792*
オニタビラコ　851;*1742*
オオアカウキクサ(アゾーラ)　*1183, 1184, 1294*
オオアレチノギク　156, 852;*238, 239, 2592, 1743*
オオブタクサ　*786, 787, 934, 1047, 1048, 1049*
オオフサモ　*179*
オオイヌタデ　187, 188;*285*
オオカナダモ　*1373, 1379*
オオカッコウアザミ　522
オオツメクサ　581

オオヨモギ　*815*
Oxalis corniculata → カタバミ

P

Pithophora sp. → フシマダラ類

R

ライムギ　42
リードカナリーグラス　*966*
ローズグラス　*944*
Rumex → ギシギシ属

S

サジオモダカ　*1141*
Sagittaria trifolia → オモダカ
Salvinia auriculata　124
ササ　*406, 410, 426*
サヤヌカグサ　214;*407*
セイバンモロコシ　*209*
セイタカアワダチソウ　59, 131, 138, 198;*18, 19, 40, 69, 208, 216, 217, 256, 421, 790, 937, 989, 991, 1065, 1172*
センニンソウ　*926*
セリ　679;*339, 355, 1377*
シバ　*1424, 1427, 1429, 1430, 1443, 1477, 1478, 1587*
シバムギ　587, 588, 589, 719, 740, 741;*1233*
シコクビエ　809, 811, 812;*1590, 1593, 1594, 1597*
シマニシキソウ　650
シログワイ　*1268*
シロザ　184, 185, 187, 188, 577, 625, 646;*285, 976, 1109, 1111*
シソ　*930*
シズイ　*872, 960, 1208, 1231, 1269*
食用ビエ　*538*
ソウ類　*1378*
Sphenoclea zeylanica　*1094*
Stizolobium deeringianum　*927*
Striga asiatica　*908, 1193*
スベリヒユ　159, 160, 481, 499, 500, 501, 502;*207, 242, 243, 270, 271, 272, 286, 823, 851, 1003, 1115, 1195*
スギナ　154;*374, 1043, 1079, 1080, 1081, 1143, 1146, 1262*
スカシタゴボウ　623, 624;*1107, 1108*
ススキ　164, 252, 270, 271, 592;*248, 389, 395, 410, 416, 1057*
スズメノヒエ　*1293*
スズメノカタビラ　155, 489;*805, 868, 1750, 1751*
スズメノテッポウ　130, 676;*1024, 1456*
スズタケ　*856*

T

タチアワユキセンダングサ　559, 560, 600, 601;*1070*
タチスズメノヒエ　560, 596, 597, 598, 599;*1069*
タデ　*1013*
タイヌビエ　77, 206, 286, 346, 436, 512, 516, 519, 584, 660, 661, 662, 663, 670, 750, 751, 792, 881, 677, 755;*80, 111, 120, 128, 181, 204, 314, 357, 363, 364, 429, 440, 465, 554, 555, 733, 759, 788, 853, 854, 855, 971, 1050, 1088, 1134, 1224, 1225, 1226, 1234, 1439, 1453, 1454, 1484, 1503, 1510, 1525, 1542, 1551, 1552, 1562, 1796*
タイワンヤマイ　11, 12, 207, 610;*140, 316, 942, 1084, 1085*
タカサブロウ　*833, 834, 835, 836, 913, 914, 1104*
タマガヤツリ　783, 786;*1527, 1528*
タウコギ　*1187*
テリミノイヌホウズキ　602, 603
トゲミノキツネノボタン　*876*
ツノアイアシ　561, 602, 603
ツユクサ　*817, 1558*

U

ウキヤガラ　*146*
ウラジロ　*410*
ウリカワ　71, 106, 110, 126, 128, 204, 224, 225, 674, 800;*8, 119, 121, 134, 149, 153, 156, 157, 163, 171, 177, 200, 291, 292, 298, 299, 304, 312, 313, 334, 354, 355, 816, 921, 1117, 1147, 1173, 1244, 1245, 1246, 1278, 1473, 1544*
ウシハコベ　560
ウシノケグサ　774

V

Vossia cuspdata　918;*551*

W

ワラビ　168, 252, 256, 533, 720;*389, 390, 393,*

647

ワルナスビ **700**;*267, 391, 392*

Y

ヤブガラシ *79*

ヤブカンゾウ *993*

ヤブヨモギ *815*

ヤエムグラ **158, 177, 180, 435, 573, 574, 656**;*240, 274, 277, 947, 948, 950, 953, 954, 959, 1202*

ヨメナ *1172*

ヨモギ **139, 140, 142, 613, 614**;*213, 219, 221, 226, 237, 617, 815, 937, 1627, 1628, 1648*

Ⅲ. 除草剤名索引

A

A-812 *1494, 1495*
AC-92553 → pendimethalin
ACN **224, 237**;*1589*
AH-1 **306**
alachlor *1450*
alloxydim **749, 777, 779**;*1511*
ametryn *1371*
amino acid derivertive **761, 762, 763, 764**;*485, 529*
amiprophos(NTN-5006) **370**;*443, 483, 631, 650, 696, 715*
ANK-553 → pendimethalin
asulam **198, 256, 703**;*393, 647, 1262, 1478*
ATA, amitrole **221, 263, 276, 322, 387, 388**;*403, 404, 424, 668, 669, 737*
atrazine **825**;*1448, 1639, 1646*

B

B-3015 → benthiocarb
barban **337, 338**;*562, 564, 565*
BAS-514 → quinclorac
benfuresate(NS112) *1397, 1435*
bensulfuron methyl(DPX-84, DPX-F5384) **769, 806, 813, 826, 829, 830, 836, 840, 859, 862, 894**;*1394, 1474, 1475, 1563, 1564, 1565, 1573, 1578, 1591, 1602, 1603, 1606, 1625, 1651, 1652, 1678, 1685, 1686, 1687, 1695, 1724, 1745, 1765, 1766, 1808*
bentazone **207, 225, 307, 361, 880**;*306, 307, 323, 342, 344, 577, 621, 686, 1795*
benthiocarb, thiobencarb(B-3015) **231, 295, 296, 336, 360, 371, 373, 374, 386, 391, 398, 787, 825, 828**;*344, 358, 385, 460, 461, 462, 463, 464, 465, 473, 479, 484, 489, 501, 502, 503, 523, 556, 561, 583, 615, 620, 624, 638, 645, 655, 660, 679, 728, 734, 744, 754, 787, 825, 828, 1271, 1414, 1415, 1510, 1520, 1607, 1610, 1619, 1620, 1644, 1645, 1671, 1672, 1673, 1674, 1675, 1689, 1690, 1691, 1692, 1719*
benzensulfonamide *1488, 1489*
benzofenap(MY-71) *1416*
benzophenon *471, 637, 697*
benzylurea *736*
BGX816 *1419*
bialaphos(MW-801) *1366, 1417, 1419, 1470, 1576, 1732, 1467*
bifenox(MC-79) **794**;*352, 354, 528, 584, 1725*
bromacil **65, 320, 366, 397**;*422*
bromobutide(S-47) **752**;*1399, 1436, 1657, 1658, 1725*
buthachlor **765**;*352, 1462, 1650, 1680, 1681, 1693, 1694, 1733*
butamifos(S-28) *533, 534*

C

carbamate *1700, 1701, 1702*
CAT, simazine **263, 316, 404**;*375, 403, 505, 700, 1661, 1750, 1751*
CDAA, allidochlor *466, 467*
CFNP(MO-500) **268**;*521*
CG102 *140, 314, 315, 316, 363, 364, 480, 481, 698, 761*
CG-155 *1439*
CHCH **423**;*735*
chlomeprop(MY-15) **772, 803, 808, 813**;*1461, 1534, 1535, 1536, 1537, 1572, 1604, 1605*
chlomethoxynil(X-52) **782**;*334, 559, 613, 674, 675, 699, 1515, 1566, 1660*
chloroacetamide **297, 298, 323, 757, 758**;*466, 467, 519, 1447, 1586, 1643, 1664, 1703*
chloroacetanilide **834**;*1706*
chloroxuron *633*
chlorpropham → CIPC
chlorsulfuron *1587, 1637*
CIPC, chlorpropham **316, 375**;*497, 498, 505*
clethodim *1387*
CMMP, pentanochlor **317, 318, 326, 351, 365, 433**;*506, 507, 508, 587, 588, 589, 590, 758*
CMPT **341**;*563, 571, 597*
CNP, chlornitrofen **675, 687**;*552, 553, 554, 555, 609,*

641, 642, 643, 679, 772, 1503
CP-31393 → propachlor
CP-31675 *466, 467*
CP-45592 *466, 467*
cypromid *558*

D

2,4-D **221, 225, 263, 743, 744, 789, 804, 846**;*334, 403, 404, 1371, 1372, 1545*
dalapon → DPA
DBN, dichlobenil **227, 315, 383, 449**;*347, 504*
DC-55 *409*
DCMD *764*
DCMU, diuron *1762*
DCPA, propanil **231, 322, 325, 329, 334, 346, 347, 363, 382, 402, 423, 756, 809, 810, 811, 812**;*358, 394, 423, 539, 545, 546, 560, 561, 566, 572, 575, 581, 586, 600, 625, 683, 686, 734, 735, 744, 745, 754, 1414, 1415, 1590, 1593, 1594, 1595, 1597, 1608, 1609, 1614, 1615, 1617, 1618, 1626, 1627, 1628, 1648, 1715, 1761*
dimepiperate(MY-93) **829, 830, 831, 832, 836**;*1556, 1651, 1652, 1653, 1670, 1678, 1679, 1685*
dimethametryn **206, 207, 300, 750, 751, 773**;*363, 448, 480, 481, 499, 698, 761, 1389, 1518, 1550, 1551, 1552, 1574*
diphenylether **288, 291, 292, 340, 356, 392, 793, 794**;*300, 354, 444, 450, 451, 452, 453, 528, 537, 538, 540, 544, 550, 551, 569, 573, 599, 601, 626, 627, 644, 651, 652, 699, 772, 1393, 1499, 1555, 1601, 1697*
diquat **422**;*496*
dithiocarbamate *749, 750, 751, 1695*
dithiopyr(MON 72, MON 151) *1390, 1424*
DPA, dalapon **263, 265, 387, 388, 422**;*403, 404, 405, 669*
DPX-84 → bensulfuron methyl
DPX-1108 → fosamin
DPX-F5384 → bensulfuron methyl
dymron(K-223, SK-23, SK-223) *400, 595, 649, 672, 745, 752*

E

EDPD *404, 535*
EPTC **181, 308, 355**;*557*
esprocarb *1457, 1638*

F

fenoxaprop-ethyl(HOE-33171) *1440*
flazasulfron(SL-160) *1429, 1430*
fluazifop(SL-236) *1402*
fluazifop buthyl(SL-236) *620, 632, 1402, 1428, 1492, 1493, 1721, 1734*
fluoronitrofen(MO-500) *408, 409*
fluothiuron(KUE-2079A) *487, 578*
fluridone *1451*
fosamin(DPX-1108) *413, 525*

G

G-315 → oxadiazon
glufosinate **859, 860**;*1326, 1458, 1468, 1513, 1514, 1522, 1523, 1524, 1540, 1558, 1573, 1717, 1764*
glyphosate **700, 728**;*400, 401, 406, 426, 455, 475, 576, 753, 1365, 1419, 1513, 1514, 1561, 1573, 1712, 1720*
grandinol *1491*

H

HE-314 → TOPE
HOE-33171 → fonoxaprop-ethyl
HOK-7501 → phenothiol

I

IHAC *1731*
imazaquin *1438*
imidazolinon *1427, 1438*
isopropylate(R-4574) *1422*
isouron *386, 543*

K

K-41 → methyl-dymron
K-223 → dymron
K-503 **778, 817**;*1580*
K-1441 → metyl-dymron
karbutilate *1585, 1641*
KK-60 *772*
KUE-2079A → flurothiuron

L

lenacil *476*

M

MC-79 → bifenox
MC-701 *510*
MCP, MCPA **18, 394, 395, 400**;*330, 342, 688, 690*
MCPB(モリネート SM) *304, 512, 691, 1512, 1611*
mefenacet(NTN 801) **767**;*1420, 1486, 1655*
methoxyphenone(NK-049) **299, 306, 385**;*369, 445, 471, 637, 1674, 1675, 1692, 1719*
methyl-dymron(K-41, K-1441, SK-41, SK-241) *524, 648*
metribuzin *441, 635*
MH, maleic hydrazide **229, 367**;*532, 608, 1502, 1583, 1722*
MO-500 → fluoronitrofen
molinate **212**;*304, 320*
MON 72 → dithiopyr
MON-151 → dithiopyr
MT-128 *1391, 1392*
MW-801 → bialaphos
MW-802 *1467*
MY-71 → benzofenap

N

NAC, carbaryl *423*
$NaClO_3$, sodium chlorate *395, 708, 717*
NaCNO, sodium cyanate **324, 350**;*530*
napropamide(R-7465) **319, 434**;*509, 511, 512, 531, 636, 746, 758*
naproanilide(MT-101) **783, 785, 786, 787, 788, 799, 800, 877**;*516, 629, 1431, 1487, 1506, 1507, 1508, 1527, 1528, 1529, 1530, 1531, 1532, 1533, 1544, 1596, 1599, 1624, 1733, 1791*
naptalam(NPA)(Alanap) *664*
NC-302 → quinofop-ethyl
NC-311 → pyrazosulfuron-ethyl
NCI-96683 → quinofop-ethyl
NH-6967 → phenopylate
nicosulfuron(SL-950) *1600*
NIP, nitrofen **226, 322, 369, 454**;*345, 468, 526, 567, 570, 641, 642, 769*
NK-049 → methoxyphenone
NK-266 *540*
NK-412 *1393*
NS-112 → benfuresate
NSK-850 **758**;*1446*
NTN-801 → mefenacet

O

orbencarb *1498, 1577*
orthobencarb **805, 815, 822**
oxadiazon(G-315) **293 305, 327, 335, 340, 406, 876**;*341, 454, 478, 536, 573, 614, 619, 667, 1731, 1790*
oxyfluorfen(RH-2915) **794**;*452, 453, 1566*

P

paclobutrazol(PP 333) *1443*
paraquat **244, 290, 396, 528, 847, 848, 849, 850, 851, 852, 853, 855, 856, 861, 863**;*362, 373, 374, 496, 515, 657, 1365, 1497, 1592, 1735, 1736, 1737, 1738, 1740, 1741, 1742, 1743, 1744, 1746, 1747, 1748, 1752, 1754, 1756, 1757, 1758, 1759, 1767, 1768*
PCP, pentachlorophenol **277, 358, 448, 453**;*630*
pendimethalin(ANK-553, AC-92553) **766, 818, 819**;*474, 1456, 1463, 1621, 1633, 1634, 1635, 1636*
phenol **339**
phenopylate(NH-6967) *599, 598, 646*
phenothiol, MCPA-thioethyl(HOK-7501) **314, 411, 831**;*355, 494, 628, 705, 1653*
phenoxaplop ethyl(Hoe 171) *1440*
phenoxy **394**;*306, 685*
phenoxy alkyl halide *510, 710*
phenoxypyridazine *1479*
phenyl carbamate **348, 349**;*498, 706*
phenylurea **345**;*594, 648*
phosphoramidothionate **287**
piperophos **206, 207, 300**;*363, 480, 481, 603, 604, 605, 606, 698, 761, 1395, 1612, 1613*
pretilachlor(CG113) **677, 755, 765, 801, 802**;*1462, 1542, 1562, 1571, 1650, 1676, 1680, 1681, 1688*
prometryn **313**;*473, 658*
propachlor(CP-31393) *466, 467*
pyrazolate **678**;*1277, 1280, 1433, 1769*
pyrazosulfuron ethyl(NC-311) *1412, 1453, 1454, 1459, 1466, 1538, 1539*
pyrazoxyfen(SL-49) *1729*
pyributicarb(TSH-888) *1482, 1483, 1525*
pyridazine **328, 353, 354, 368**;*518, 541, 542, 592, 634,*

756
pyrimidine **841**;*1588*

Q

quinclorac(BAS-514) *1388, 1444*
quinofop-ethyl(NCI-96683, NC-302) *1408, 1409, 1410, 1411*

R

R-4574 → isopropylate
R-25788 *739*
RH-2915 → oxyfluorfen

S

S-28 → butamifos
S-47 → bromobutide
S-88 *514*
S-3552 **771**;*1464, 1465*
S-5992 *672*
S-23121 *1396*
sethoxydim **749, 774**
simazine → CAT
simetryn **295, 376, 378, 434, 675, 750, 751, 773, 780, 781, 784, 790, 791, 792, 816, 831, 835**;*304, 355, 381, 460, 462, 470, 499, 509, 512, 568, 602, 616, 653, 658, 665, 666, 728, 1389, 1505, 1516, 1517, 1541, 1546, 1547, 1548, 1549, 1551, 1552, 1574, 1629, 1653, 1669*
SK-23 → dymron
SK-41 → methyl-dymron
SK-223 → dymron
SK-241 → methyl-dymron
SL-49 → pyrozoxyfen
SL-160 → flazasulfron
SL-236 → fluazifop
SL-501 *482*
SL-950 → nicosulfuron
SMDC, metam-sodium *750*
sulfonamide *1490*
sulfonylurea **768**;*707, 1427, 1437, 1575*
swep(MCC) **200, 286, 304, 330, 401**;*293, 340, 357, 440, 497, 498, 673*

T

2,4,5-T **263**;*403*
2,3,6-TBA(TBA-20) **253, 807**;*389, 390*
TCBA → 2,3,6-TBA
tetrapion **270, 797, 798**;*1357, 1358, 1359, 1360, 1434*
TFP **261, 262, 265**;*398, 399, 400, 401, 405, 410, 411*
TH-63 **11**;*140, 313, 316*
TH-437 *404*
thiadiazole *449, 469, 574, 582*
thiocarbamate **289, 380, 840, 842**
thiochlormethyl **333, 344**
thionocarbamate *1403, 1404*
TOPE(HE-314) **291, 292**;*450, 451*
TPN, chlorothalonil **449**
triazine **294, 342, 377, 390, 425, 879**;*459, 527, 568, 622, 623, 678, 711, 1449, 1477, 1516, 1518, 1519, 1541, 1546, 1547, 1548, 1574, 1584, 1629, 1713, 1794*
triazole *1423, 1705*
triclopyr *1361, 1683, 1718*
trifluralin **208, 321**;*318, 472, 714, 1635, 1636*
TSH-888 → pyributycarb

U

U-18 **352**;*591*
urea *456, 457, 458, 595, 752*
UY-510 **770**

V

vernolate **246**;*376*

X

X-52 → chlomethoxynil

後　　記

20周年に引き続き，30周年記念事業の一環として「雑草研究」目録を作成することとなり，学会編集委員会が責任を委任され，筑波大学が実際作業の主たる部分をお引き受けしました。前回よりの10年の間には色々な変化がありました。講演要旨集は雑草研究別号となり，また英文投稿も認められる様になっています。研究領域も拡がり抵抗性問題など新しい項目を起す必要が生じてきております。学会活動の中での国際化を反映して外国人の著者が増大しておりますので，漢字圏も含めて整理の仕方に工夫が要ることとなりましょう。学会誌の方にも次の40周年記念事業に向けてキーワードを設けるなど改革の動きをうながしております。

前回の目録との整合性を考慮しながら，とりまとめに当り誤りがない様注意したつもりでありますが，本目録の御利用に当りお気付きの点があれば学会宛御指摘頂く様お願い致します。

1991年4月8日

日本雑草学会創立30周年記念事業委員会
雑草研究目録作成担当
石塚皓造・松本　宏・臼井健二
杉山　浩・野口勝可・広田伸七
仮谷道則

雑草研究・雑草研究別号（講演要旨）1980〜1990総目録

平成３年（1991）３月20日　印刷
平成３年（1991）４月９日　発行

編集者　日本雑草学会創立30周年記念事業委員会
雑草研究目録作成委員会(会長石塚皓造)
発行者　日本雑草学会　会長宮原益次
東京都台東区台東1-26-6（植調会館）
電話　03-3834-6375　〒110
印刷所　株式会社　城北印刷所
東京都豊島区巣鴨５－27－10

WEED RESEARCH, JAPAN

Cumulative Index

Vol. 25 (1980) ~ Vol. 35 (1990)